印西市

障がい者福祉に関するアンケート調査の報告

令和2年9月

印西市

目 次

1. 調査の概要

1.	調査目的	5
2.	調査設計	5
3.	回収結果	5
4.	報告書の見方	6
1. 訂	周査の結果(18 歳以上の手帳所持者)	
1	あなたのことについて	8
2	住まいや暮らしについて	18
3	日常生活について	23
4	災害時の対応について	32
5	健康と医療について	37
6	就労状況について	45
7	障がいに対する理解について	54
8	情報や相談について	60

9	障がいのある人の福祉サービスについて	68
III.	調査の結果(18 歳未満の手帳所持者)	
1	あなたのことについて	86
2	住まいや暮らしについて	92
3	日常生活について	97
4	災害時の対応について	102
5	健康と医療について	104
6	障がいに対する理解について	107
7	情報や相談について	111
8	障がいのある人の福祉サービスについて	114
9	障がい者施策について	117
IV.	調査の結果(18 歳以上の非手帳所持者)	
1	あなたのことについて	122
2	障がいのある人とのふれあいについて	126
3	社会参加・ボランティアについて	132
4	障がいへの理解について	138
5	障がいの啓発について	149
6	福祉のまちづくりについて	152

Ⅰ. 調査の概要

1. 調査目的

現在、本市において、福祉施策のより一層の充実を図ることを目的に、「第4次印西市障害者基本計画」及び「第6期印西市障害福祉計画」を策定いたします。

この計画づくりにあたり、市民の皆さまの障がい福祉施策に関する日ごろの実感や実態を分析・把握 するため、アンケート調査を実施しました。

2. 調査設計

調 査 地 域 : 千葉県印西市内

調査対象者 : ① 印西市在住の 18 歳以上の手帳所持者 2,886 人

② 印西市在住の 18 歳未満の手帳所持者 254 人

③ 印西市在住の18歳以上の非手帳所持者のうち無作為抽出をした市民2,049人

(いずれも令和2年2月1日現在、住民基本台帳に記載のある方)

調 査 期 間 : 令和 2 年 3 月 18 日 (水) ~ 令和 2 年 3 月 31 日 (火) (全 14 日間)

調 査 方 法 : 調査票による本人記入方式(本人の記入が困難な場合代筆可)

郵送配布・郵送回収による調査方法

3. 回収結果

対象者	調査対象者数 (配付数)	有効回収数	有効回収率	
① 18 歳以上の	2,886 人	1,316 人	45.6%	
手帳所持者	2,880 人	1,310 人	45.0 /0	
② 18 歳未満の	254 人	102 人	40.2%	
手帳所持者	254 八	102 人	40.2 /0	
③ 18 歳以上の	2,049 人	760 J	37.1%	
非手帳所持者	2,049 人	760 人	37.170	

4. 報告書の見方

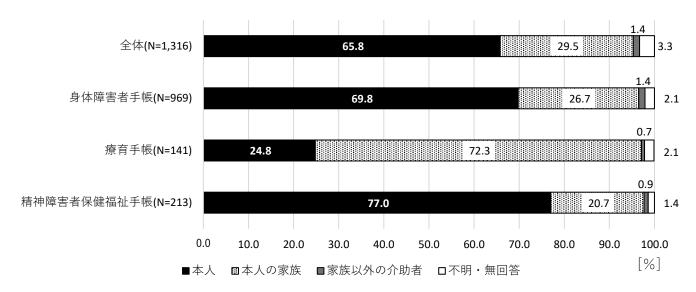
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を、小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答(複数の選択肢から1つもしくは複数の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢 ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%にならな い場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- 図表中の「SA (single answer)」は単数回答、「MA (multi answer)」は複数回答をそれぞれ表しています。
- 設問及び本文中の選択肢の引用について、長い文は簡略化している場合があります。
- 本報告書は、それぞれの所持手帳別にクロス集計をかけることで身体障害者手帳所持者・療育手帳 所持者・精神障害者保健福祉手帳所持者を別々に集計しています。そのため、重複手帳所持者は、 それぞれに数えられ、集計されています。
- 分析における「身体」「知的」「精神」障害者とは手帳所持者と対象とした調査票における問6「お 持ちの手帳等の種類」の回答によって分類しています。身体障害者手帳をお持ちの方を「身体」、 療育手帳をお持ちの方を「知的」、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方を「精神」と表記します。
- グラフや表中の表記について、不鮮明になる場合は簡略化していることがあります。
- 帯グラフ中の項目について、数値が0のものは表記していません。

Ⅱ. 調査の結果(18 歳以上の手帳所持者)

1 あなたのことについて

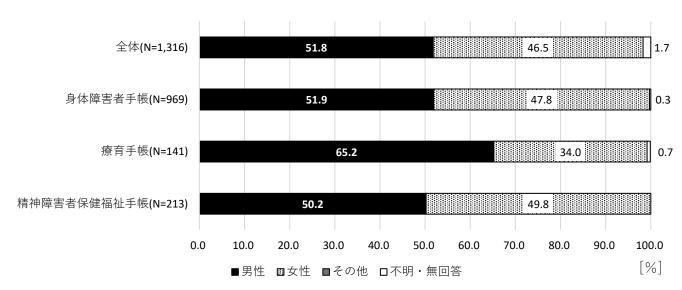
問1 この調査票はどなたが記入されましたか。(SA)

「本人」が 65.8%、「本人の家族」が 29.5%、「家族以外の介助者」が 1.4%となっています。身体では、「本人」が 69.8%、「本人の家族」が 26.7%、「家族以外の介助者」が 1.4%となっています。知的では、「本人」が 24.8%、「本人の家族」が 72.3%、「家族以外の介助者」が 0.7%となっています。精神では、「本人」が 77.0%、「本人の家族」が 20.7%、「家族以外の介助者」が 0.9%となっています。

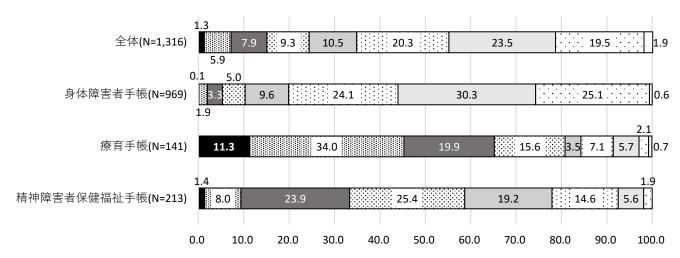


問2 あなた(宛名のご本人)の性別をお答えください。(SA)

全体では「男性」が 51.8%、「女性」が 46.5%となっています。身体では、「男性」が 51.9%、「女性」が 47.8%となっています。知的では、「男性」が 65.2%、「女性」が 34.0%となっています。精神では、「男性」 が 50.2%、「女性」が 49.8%となっています。



全体では「 $70\sim79$ 歳」が23.5%と最も高く、次いで「 $60\sim69$ 歳」が20.3%、「80 歳以上」が19.5%となっています。身体では「 $70\sim79$ 歳」が30.3%と最も高く、次いで「80 歳以上」が25.1%、「 $60\sim69$ 歳」が24.1%となっています。知的では「 $20\sim29$ 歳」が34.0%と最も高く、次いで「 $30\sim39$ 歳」が19.9%、「 $40\sim49$ 歳」が15.6%となっています。精神では「 $40\sim49$ 歳」が25.4%と最も高く、次いで「 $30\sim39$ 歳」が23.9%、「 $50\sim59$ 歳」が19.2%となっています。



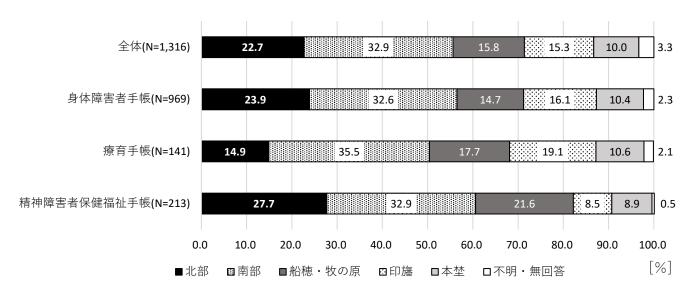
■18~19歳 ■20~29歳 ■30~39歳 □40~49歳 □50~59歳 □60~69歳 □70~79歳 □80歳以上 □不明・無回答 [%]

■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

	18~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳
全体(N=1,316)	1.3	5.9	7.9	9.3
身体障害者手帳(N=969)	0.1	1.9	3.3	5.0
療育手帳(N=141)	11.3	34.0	19.9	15.6
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	1.4	8.0	23.9	25.4

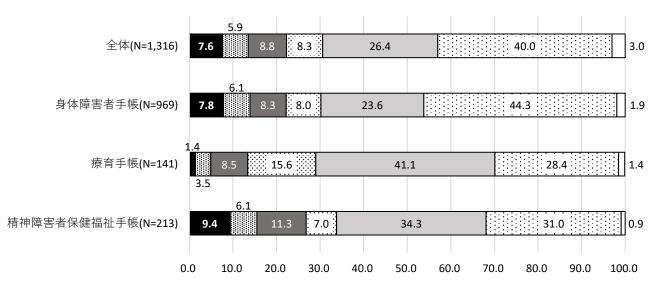
	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	不明・無回答
全体(N=1,316)	10.5	20.3	23.5	19.5	1.9
身体障害者手帳(N=969)	9.6	24.1	30.3	25.1	0.6
療育手帳(N=141)	3.5	7.1	5.7	2.1	0.7
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	19.2	14.6	5.6	1.9	-

全体では「南部」が 32.9% と最も高く、次いで「北部」が 22.7%、「船穂・牧の原」が 15.8% となっています。身体では「南部」が 32.6% と最も高く、次いで「北部」が 23.9%、「印旛」が 16.1% となっています。 知的では「南部」が 35.5% と最も高く、次いで「印旛」が 19.1%、「船穂・牧の原」が 17.7% となっています。 精神では「南部」が 32.9% と最も高く、次いで「北部」が 27.7%、「船穂・牧の原」が 21.6% となっています。



問5 印西市にお住まいになって何年になりますか。(SA)

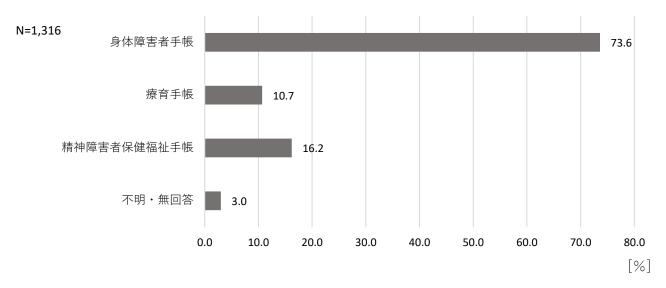
全体では「30 年以上」が 40.0%と最も高く、次いで「 $20\sim30$ 年未満」が 26.4%、「 $10\sim15$ 年未満」が 8.8%となっています。身体では「30 年以上」が 44.3%と最も高く、次いで「 $20\sim30$ 年未満」が 23.6%、「 $10\sim15$ 年未満」が 8.3%となっています。知的では「 $20\sim30$ 年未満」が 41.1%と最も高く、次いで「30 年以上」が 28.4%、「 $10\sim15$ 年未満」が 15.5%となっています。精神では「 $20\sim30$ 年未満」が 34.3%と最も高く、次いで「30 年以上」が 31.0%、「 $10\sim15$ 年未満」が 11.3%となっています。



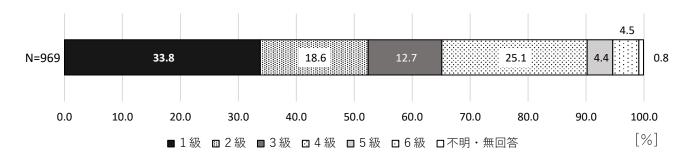
■ 5 年未満 図 5 ~10年未満 ■10~15年未満 図15~20年未満 ■20~30年未満 □30年以上 □不明・無回答 [%]

問6 お持ちの手帳等の種類をお答えください。(MA)

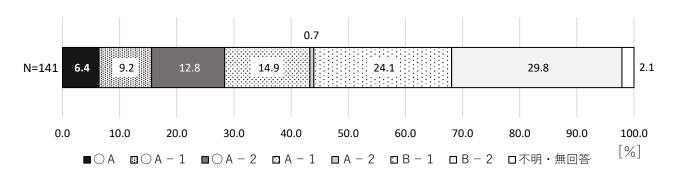
「身体障害者手帳」が 73.6% と最も高く、次いで「療育手帳」が 10.7%、「精神障害者保健福祉」が 16.2% となっています。



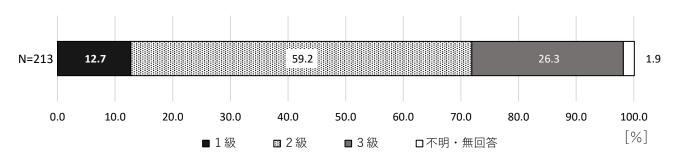
① 「身体障害者手帳」の等級 (SA)



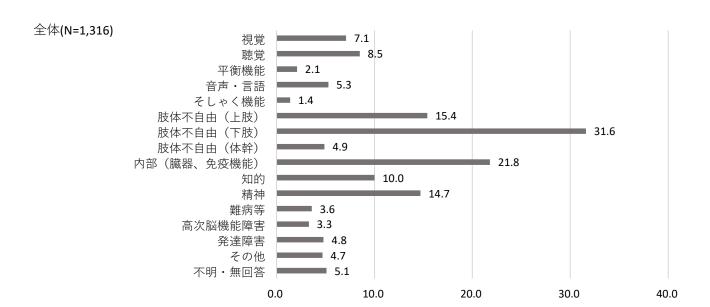
② 「療育手帳」の判定(SA)



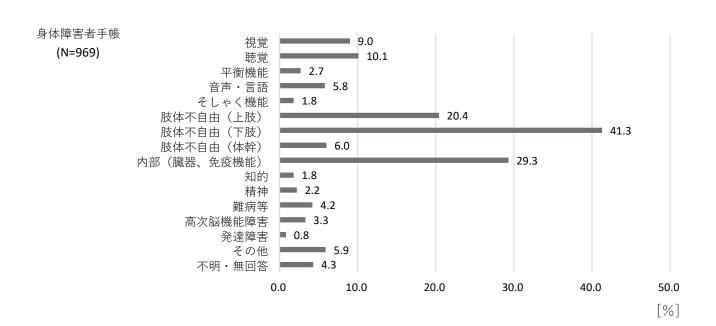
③ 「精神障害者保健福祉手帳」の等級(SA)

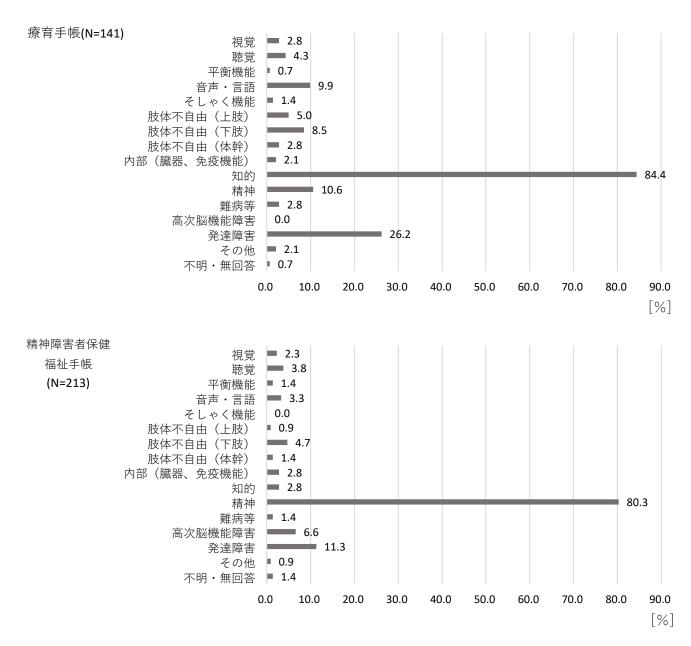


全体では「肢体不自由(下肢)」が 31.6%と最も高く、次いで「内部(臓器、免疫機能)」が 21.8%、「肢体不自由(上肢)」が 15.4%となっています。身体では「肢体不自由(下肢)」が 41.3%と最も高く、次いで「内部(臓器、免疫機能)」が 29.3%、「肢体不自由(上肢)」が 20.4%となっています。知的では「知的」が 84.4%と最も高く、次いで「発達障害」が 26.2%、「精神」が 10.6%となっています。精神では「精神」が 80.3%と最も高く、次いで「発達障害」が 11.3%、「高次脳機能障害」が 6.6%となっています。



[%]





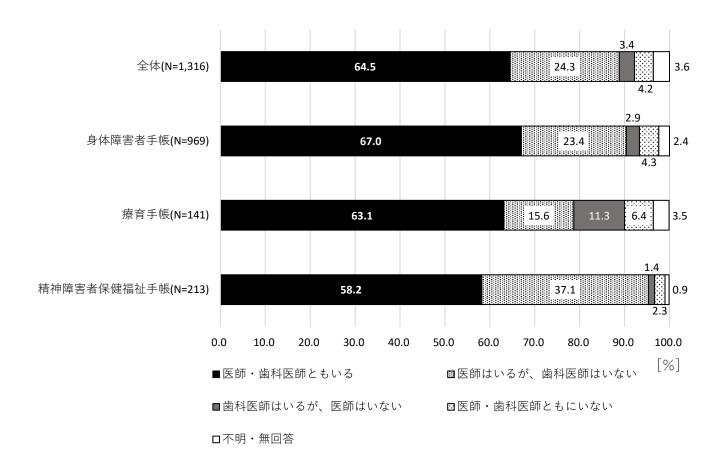
■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

	視覚	聴覚	平衡機能	音声・言語	そしゃく機能
全体(N=1,316)	7.1	8.5	2.1	5.3	1.4
身体障害者手帳(N=969)	9.0	10.1	2.7	5.8	1.8
療育手帳(N=141)	2.8	4.3	0.7	9.9	1.4
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	2.3	3.8	1.4	3.3	-

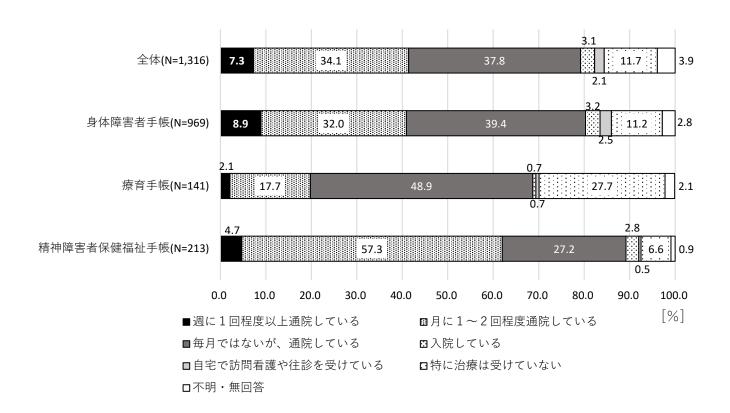
	肢体不自由(上肢)	肢体不自由(下肢)	肢体不自由 (体幹)	内部(臓器、免疫機能)	知的
全体(N=1,316)	15.4	31.6	4.9	21.8	10.0
身体障害者手帳(N=969)	20.4	41.3	6.0	29.3	1.8
療育手帳(N=141)	5.0	8.5	2.8	2.1	84.4
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	0.9	4.7	1.4	2.8	2.8

	精神	難病等	高次脳機能障害	発達障害	その他	不明・無回答
全体(N=1,316)	14.7	3.6	3.3	4.8	4.7	5.1
身体障害者手帳(N=969)	2.2	4.2	3.3	0.8	5.9	4.3
療育手帳(N=141)	10.6	2.8	-	26.2	2.1	0.7
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	80.3	1.4	6.6	11.3	0.9	1.4

いずれも「医師・歯科医師ともいる」が最も高くなっており、全体では 64.5%、身体では 67.0%、知的では 63.1%、精神では 58.2%となっています。



全体では「毎月ではないが、通院している」が 37.8%と最も高く、次いで「月に $1\sim2$ 回程度通院している」が 34.1%となっています。身体では「毎月ではないが、通院している」が 39.4%と最も高く、次いで「月に $1\sim2$ 回程度通院している」が 32.0%となっています。知的では「毎月ではないが、通院している」が 48.9%と最も高く、次いで「特に治療は受けていない」が 27.7%となっています。精神では「月に $1\sim2$ 回程度通院している」が 57.3%と最も高く、次いで「毎月ではないが、通院している」が 27.2%となっています。



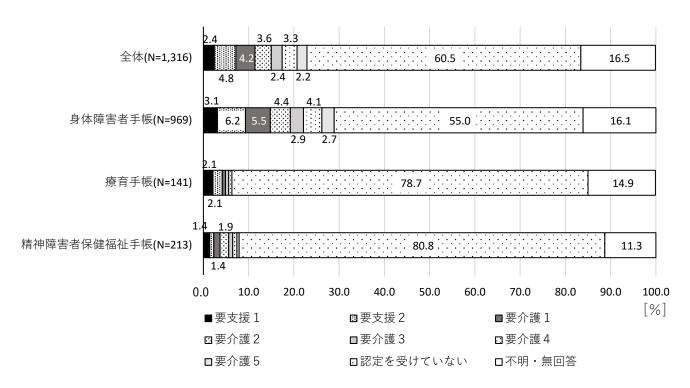
■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

	週に1回程度以上通院 している	月に1~2回程度通院 している	毎月ではないが、通院 している	入院している
全体(N=1,316)	7.3	34.1	37.8	3.1
身体障害者手帳(N=969)	8.9	32.0	39.4	3.2
療育手帳(N=141)	2.1	17.7	48.9	0.7
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	4.7	57.3	27.2	2.8

	自宅で訪問看護や往診 を受けている	特に治療は受けていな	不明・無回答
全体(N=1,316)	2.1	11.7	3.9
身体障害者手帳(N=969)	2.5	11.2	2.8
療育手帳(N=141)	0.7	27.7	2.1
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	0.5	6.6	0.9

問 10 介護保険による認定を受けていますか。要介護要支援認定を受けている方は該当する 要介護度に○をつけてください。(SA)

いずれも「認定を受けていない」が最も高くなっており、全体では 60.5%、身体では 55.0%、知的では 78.7%、精神では 80.8%となっています。



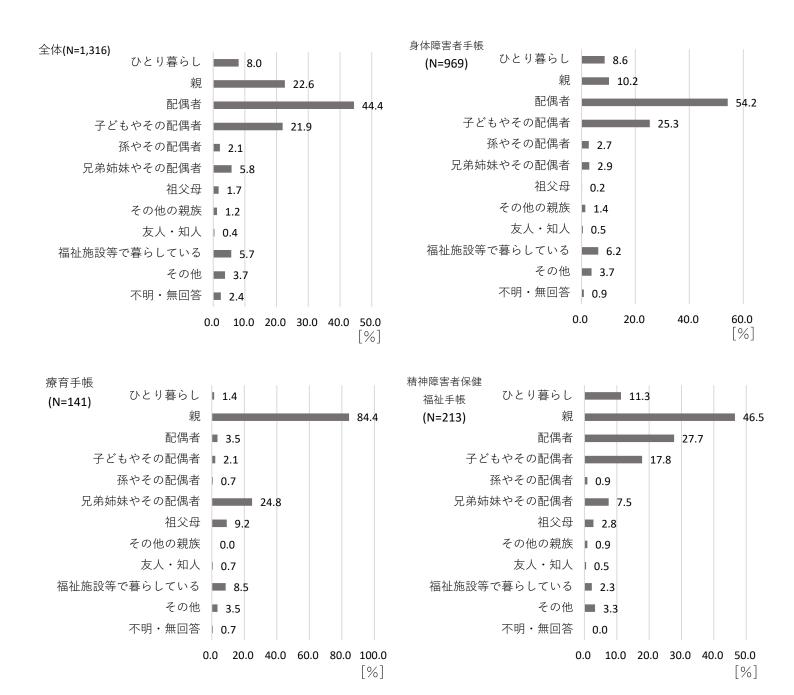
■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

	要支援1	要支援 2	要介護1	要介護 2
全体(N=1,316)	2.4	4.8	4.2	3.6
身体障害者手帳(N=969)	3.1	6.2	5.5	4.4
療育手帳(N=141)	2.1	2.1	0.7	-
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	1.4	0.9	1.4	1.9

	要介護3	要介護4	要介護 5	認定を受けていない	不明・無回答
全体(N=1,316)	2.4	3.3	2.2	60.5	16.5
身体障害者手帳(N=969)	2.9	4.1	2.7	55.0	16.1
療育手帳(N=141)	0.7	0.7	-	78.7	14.9
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	0.9	0.9	0.5	80.8	11.3

問 11 現在、どなたと暮らしていますか。(MA)

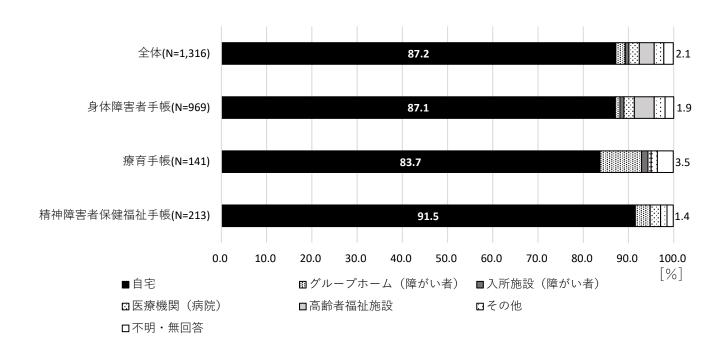
全体では「配偶者」が 44.4%、身体では「配偶者」が 54.2%、知的では「親」が 84.4%、精神では「親」 が 46.5% と最も高くなっています。



2 住まいや暮らしについて

問 12 現在のお住まい、あるいは生活の場はどこですか。(SA)

いずれも「自宅」が最も高くなっており、全体では87.2%、身体では87.1%、知的では83.7%、精神では91.5%となっています。



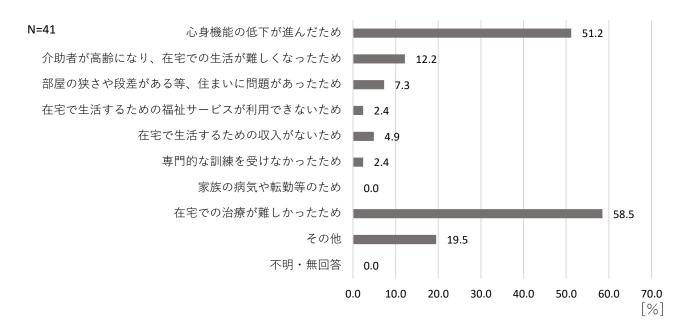
■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

	自宅	グループホーム	入所施設	医療機関	高齢者福祉施設	その他	不明・無回答
		(障がい者)	(障がい者)	(病院)			
全体(N=1,316)	87.2	2.1	0.8	2.3	3.3	2.1	2.1
身体障害者手帳(N=969)	87.1	1.0	0.9	2.3	4.4	2.4	1.9
療育手帳(N=141)	83.7	9.2	1.4	0.7	0.0	1.4	3.5
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	91.5	3.3	0.0	2.3	0.0	1.4	1.4

【問 12 で「3 入所施設(障がい者)」または「4 医療機関(病院)」を回答された方】

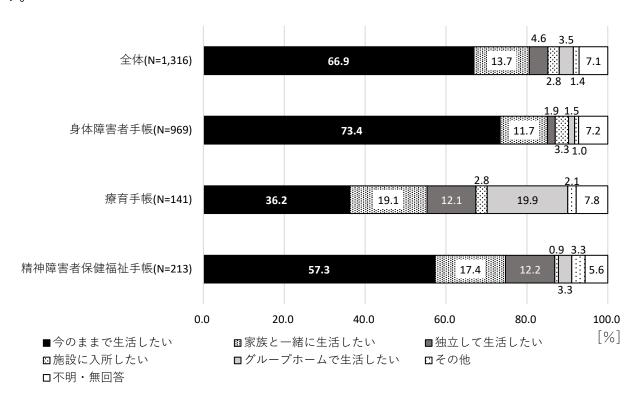
問 12-1 今のところに入所・入院することになった理由はなんですか。(SA)

「在宅での治療が難しかったため」が 58.5%と最も高く、次いで「心身機能の低下が進んだため」が 51.2%、 となっています。



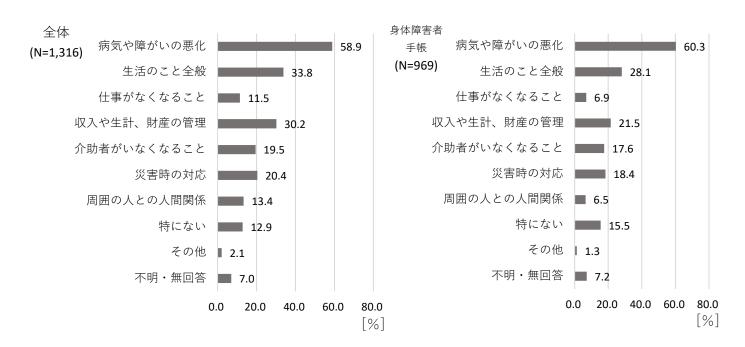
問 13 今後、あなたはどのように生活したいと思いますか。(SA)

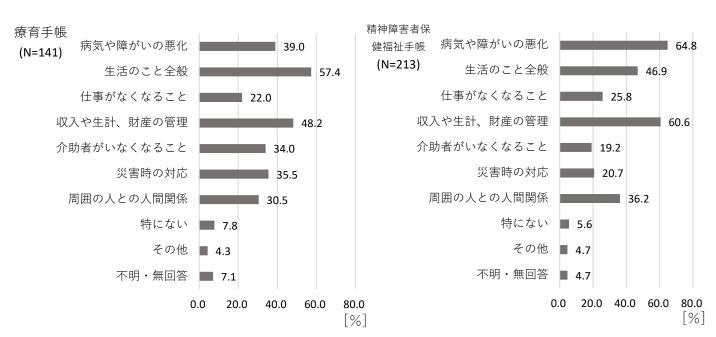
全体では「今のままで生活したい」が 66.9%、身体では「今のままで生活したい」が 73.4%、知的では「今のままで生活したい」が 36.2%、精神では「今のままで生活したい」が 57.3%と最も高くなっています。



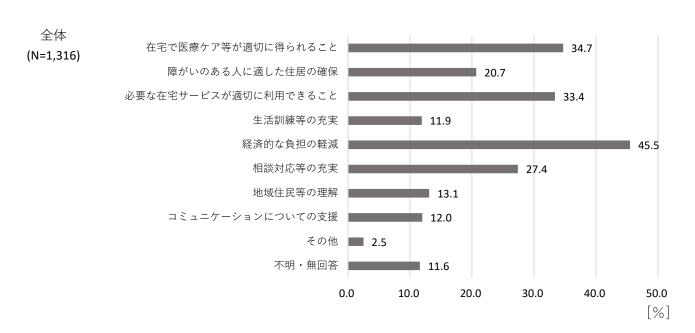
問 14 あなたは、現在または将来に対して不安や心配に感じていることはありますか。(MA)

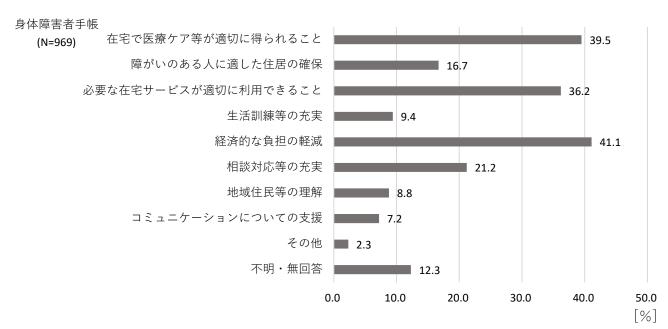
全体では「病気や障がいの悪化」が 58.9%と最も高く、次いで「生活のこと全般」が 33.8%、「収入や生計、財産の管理」が 30.2%となっています。身体では「病気や障がいの悪化」が 60.3%と最も高く、次いで「生活のこと全般」が 28.1%、「収入や生計、財産の管理」が 21.5%となっています。知的では「生活のこと全般」が 57.4%と最も高く、次いで「収入や生計、財産の管理」が 48.2%、「病気や障がいの悪化」が 39.0%となっています。精神では「病気や障がいの悪化」が 64.8%と最も高く、次いで「収入や生計、財産の管理」が 60.6%、「生活のこと全般」が 46.9%となっています。

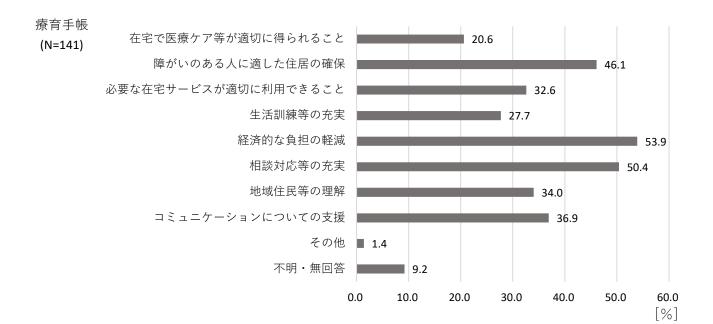


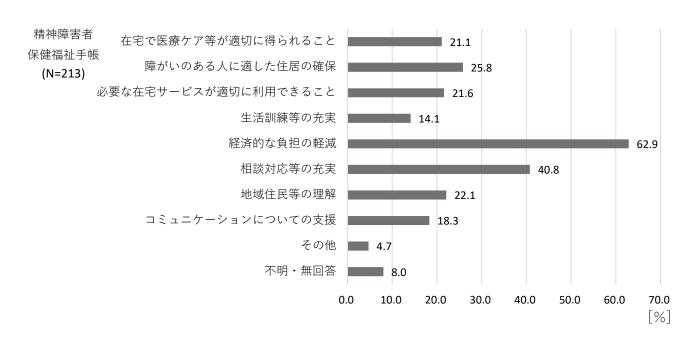


全体では「経済的な負担の軽減」が 45.5%と最も高く、次いで「在宅で医療ケア等が適切に得られること」が 34.7%、「必要な在宅サービスが適切に利用できること」が 33.4%となっています。身体では「経済的な負担の軽減」が 41.1%と最も高く、次いで「在宅で医療ケア等が適切に得られること」が 39.5%、「必要な在宅サービスが適切に利用できること」が 36.2%となっています。知的では「経済的な負担の軽減」が 53.9%と最も高く、次いで「相談対応等の充実」が 50.4%、「障がいのある人に適した住居の確保」が 46.1%となっています。精神では「経済的な負担の軽減」が 62.9%と最も高く、次いで「相談対応等の充実」が 40.8%、「障がいのある人に適した住居の確保」が 25.8%なっています。





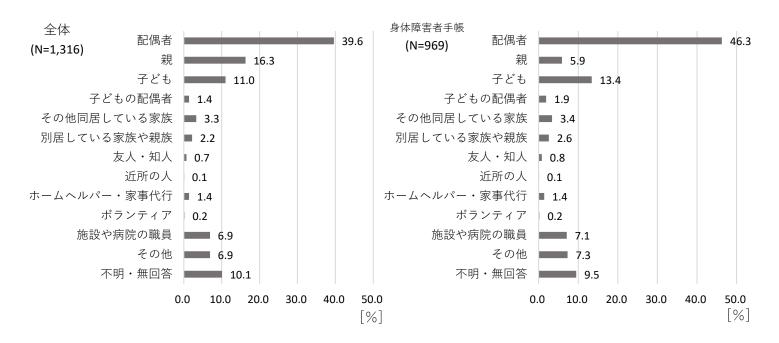


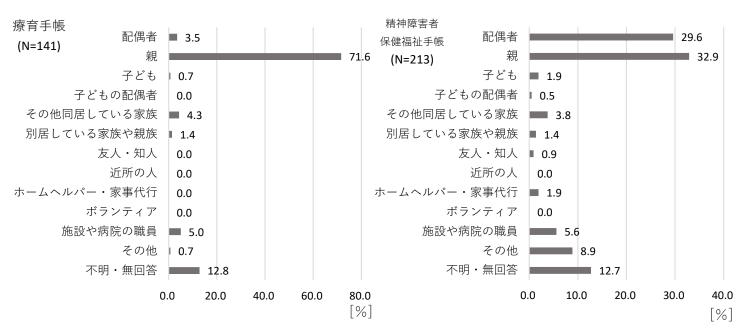


3 日常生活について

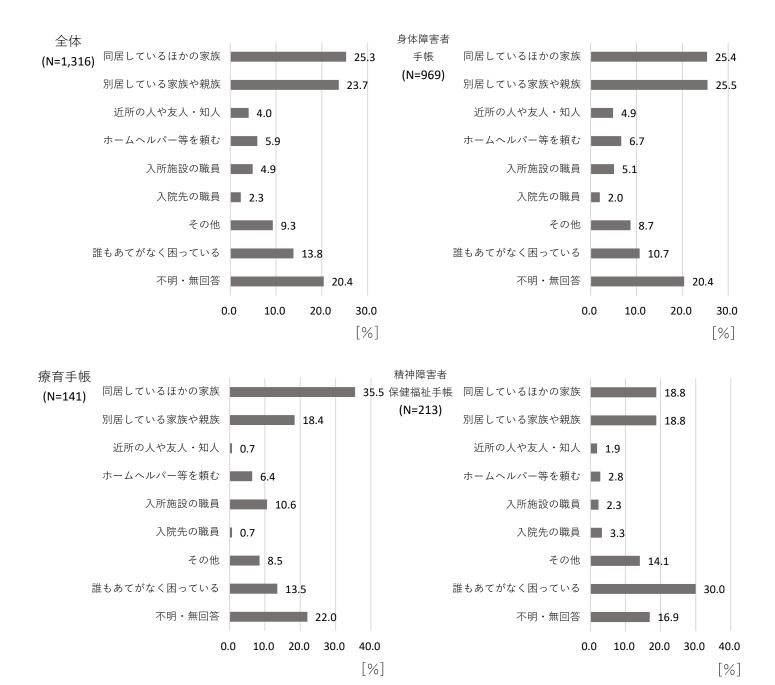
問 16 日常生活での主な介助者はどなたですか。(SA)

全体では「配偶者」が 39.6%と最も高く、次いで「親」が 16.3%となっています。身体では「配偶者」が 46.3%と最も高く、次いで「子ども」が 13.4%となっています。知的では「親」が 71.6%と最も高く、次いで「施設や病院の職員」が 5.0%となっています。精神では「親」が 32.9%と最も高く、次いで「配偶者」が 29.6%となっています。



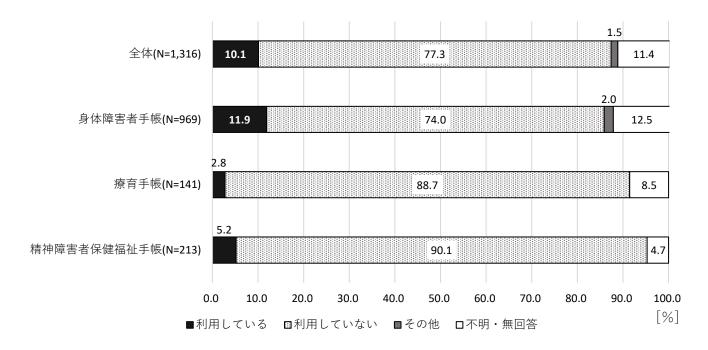


全体では「同居しているほかの家族」が 25.3% と最も高く、次いで「別居している家族や親族」が 23.7% となっています。身体では「別居している家族や親族」が 25.5% と最も高く、次いで「同居しているほかの家族」が 25.4% となっています。知的では「同居しているほかの家族」が 35.5% と最も高く、次いで「別居している家族や親族」が 18.4% となっています。精神では「誰もあてがなく困っている」が 30.0% と最も高く、次いで「同居しているほかの家族」「別居している家族や親族」がともに 18.8% となっています。



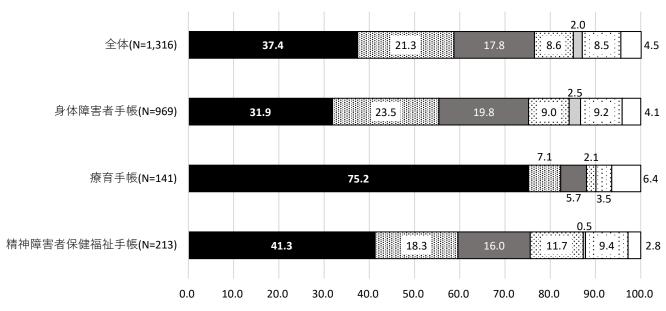
問 18 在宅時、医療機器を利用していますか。(SA)

全体では「利用していない」が 77.3%、身体では「利用していない」が 74.0%、知的では「利用していない」が 88.7%、精神では「利用していない」が 90.1%となっています。



問 19 日頃どのくらい外出をしますか。(通勤・通学も含む)(SA)

全体では「ほぼ毎日」が 37.4%と最も高く、次いで「週に 3、 4 回」が 21.3%となっています。身体では「ほぼ毎日」が 31.9%と最も高く、次いで「週に 3、 4 回」が 23.5%となっています。知的では「ほぼ毎日」が 75.2%と最も高く、次いで「週に 3、 4 回」が 7.1%となっています。精神では「ほぼ毎日」が 41.3%と最も高く、次いで「週に 3、 4 回」が 18.3%となっています。



■ほぼ毎日 圓週に3、4回 ■週に1、2回 □月に数回 □年に数回 □外出はほとんどしない □不明・無回答 [%]

ホームヘルパー・家事代行

ボランティア

施設や病院の職員 🔳 5.7

0.0

0.7

その他 9.2

不明・無回答 19.1

0.0

20.0

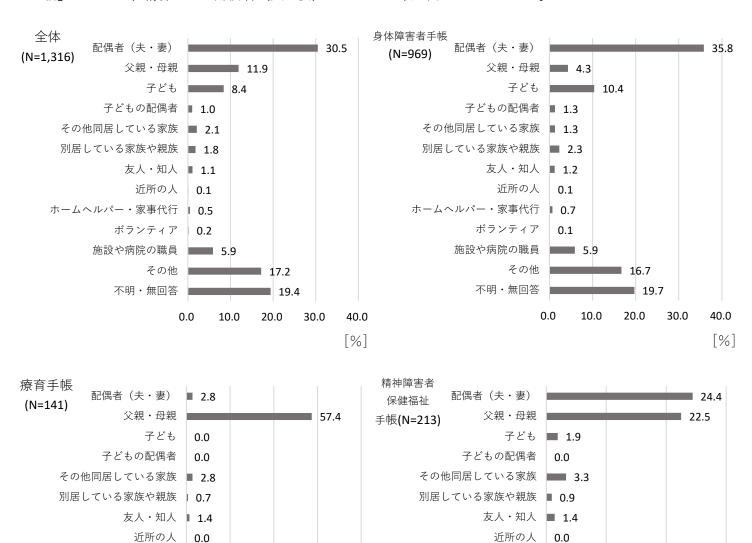
40.0

60.0

80.0

[%]

全体では「配偶者(夫・妻)」が 30.5%、身体では「配偶者(夫・妻)」が 35.8%、知的では「父親・母親」が 57.4%、精神では「配偶者(夫・妻)が 24.4%と最も高くなっています。



ホームヘルパー・家事代行

ボランティア

不明·無回答

その他

0.0

施設や病院の職員

0.0

0.0

3.8

10.0

24.9

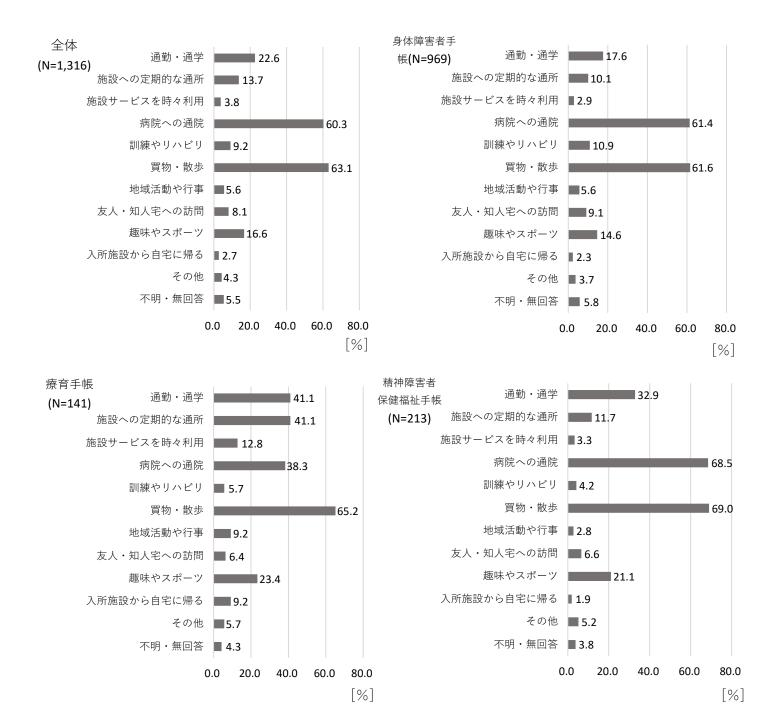
30.0

[%]

16.9

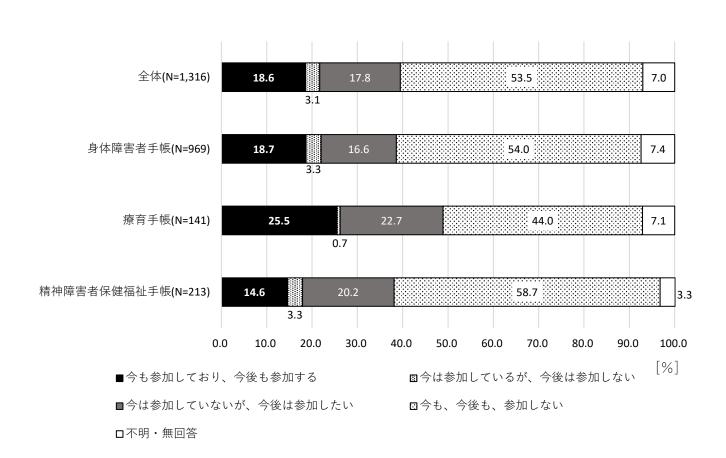
20.0

全体では「買物・散歩」が 63.1%と最も高く、次いで「病院への通院」が 60.3%となっています。身体では「買物・散歩」が 61.6%と最も高く、次いで「病院への通院」が 61.4%となっています。知的では「買物・散歩」が 65.2%と最も高く、次いで「通勤・通学」「施設への定期的な通所」が 41.1%となっています。精神では「買物・散歩」が 69.0%と最も高く、次いで「病院への通院」が 68.5%となっています。

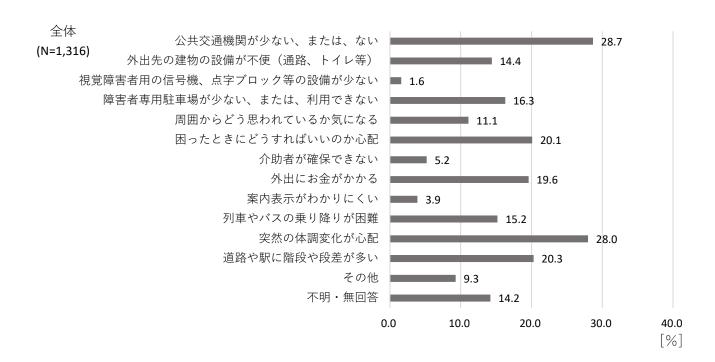


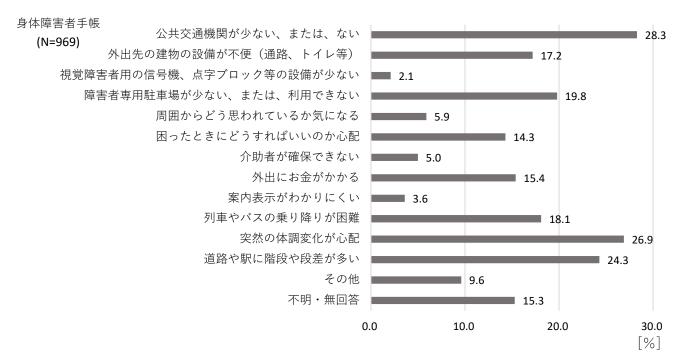
問 22 あなたは地域の祭りや運動会等、行事やイベントに参加していますか。また今後、 地域の活動に参加してみたいですか。(SA)

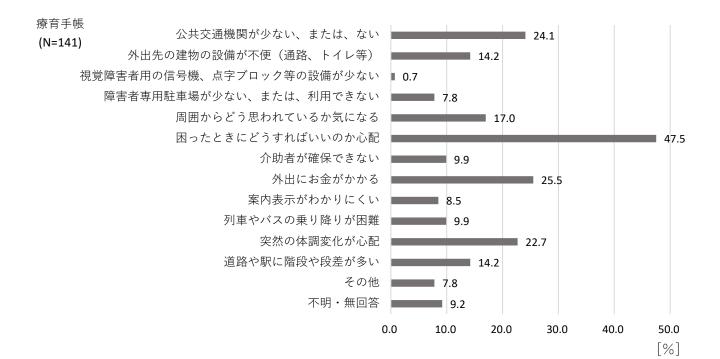
全体では「今も、今後も、参加しない」が 53.5% と最も高く、次いで「今も参加しており、今後も参加する」が 18.6% となっています。身体では「今も、今後も、参加しない」が 54.0% と最も高く、次いで「今も参加しており、今後も参加する」が 18.7% となっています。知的では「今も、今後も、参加しない」が 44.0% と最も高く、次いで「今も参加しており、今後も参加する」が 25.5% となっています。精神では「今も、今後も、参加しない」が 58.7% と最も高く、次いで「今も参加していないが、今後は参加したい」が 20.2% となっています。

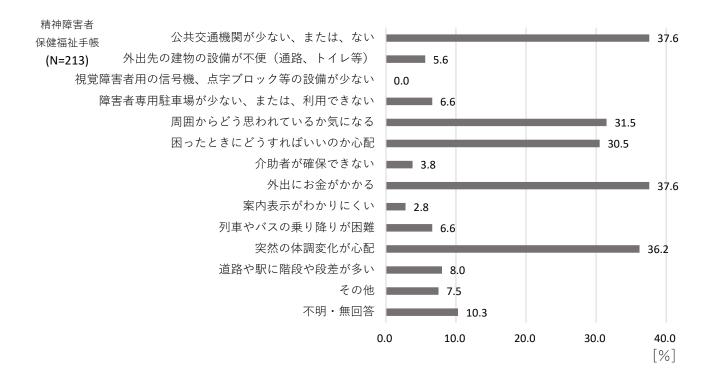


全体では「公共交通機関が少ない、または、ない」が 28.7%と最も高く、次いで「突然の体調変化が心配」が 28.0%となっています。身体では「公共交通機関が少ない、または、ない」が 28.3%と最も高く、次いで「突然の体調変化が心配」が 26.9%となっています。知的では「困ったときにどうすればいいのか心配」が 47.5%と最も高く、次いで「外出にお金がかかる」が 25.5%となっています。精神では「公共交通機関が少ない、または、ない」「外出にお金がかかる」が 37.6%と最も高く、次いで「突然の体調変化が心配」が 36.2%となっています。



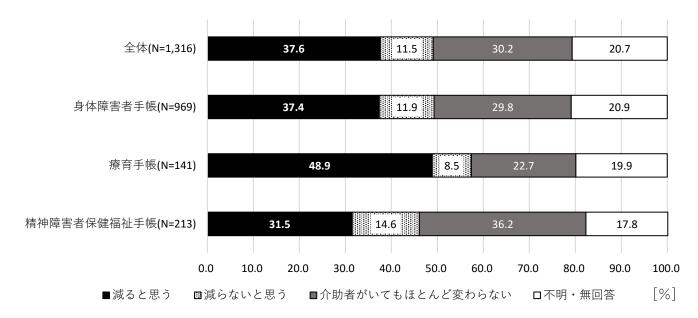






問24 外出する際、主な介助者がいることで、上記(問23)の課題に困る機会は減りますか。(SA)

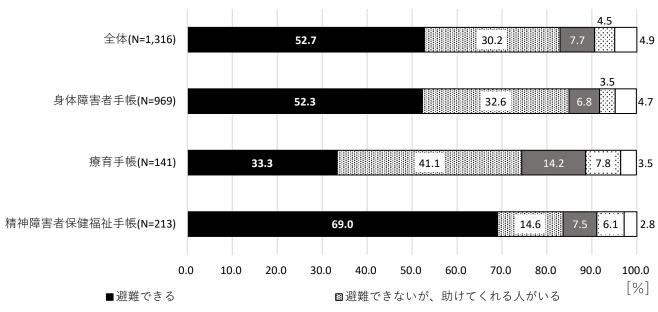
全体では「減ると思う」が 37.6%、身体では「減ると思う」が 37.4%、知的では「減ると思う」が 48.9%、精神では「介助者がいてもほとんど変わらない」が 36.2%となっています。



4 災害時の対応について

問 25 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(SA)

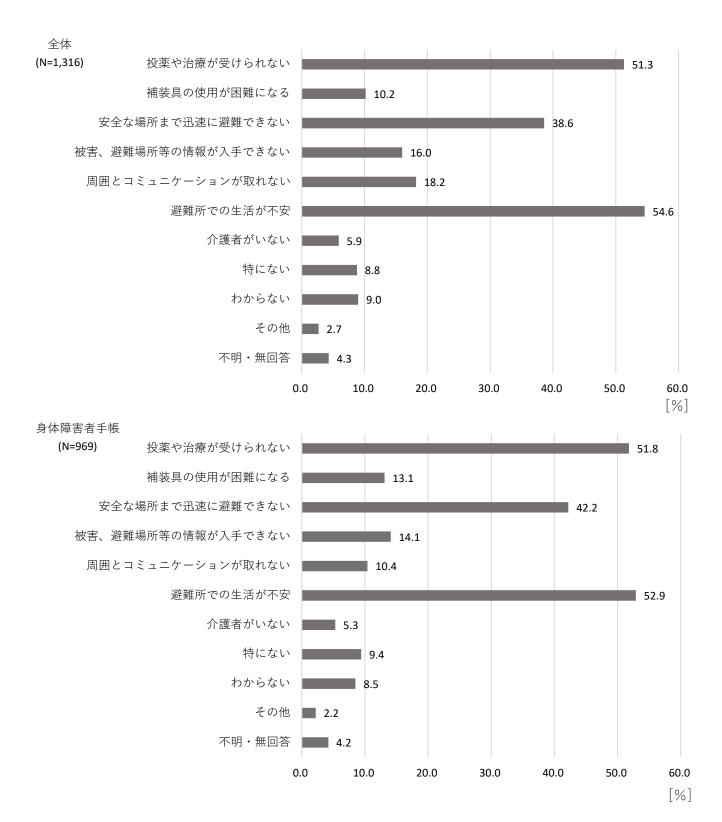
全体では「避難できる」が 52.7% と最も高く、次いで「避難できないが、助けてくれる人がいる」が 30.2% となっています。身体では「避難できる」が 52.3% と最も高く、次いで「避難できないが、助けてくれる人がいる」が 32.6% となっています。知的では「避難できないが、助けてくれる人がいる」が 41.1% と最も高く、次いでが「避難できる」 33.3% となっています。精神では「避難できる」が 69.0% と最も高く、次いで「避難できないが、助けてくれる人がいる」が 14.6% となっています。

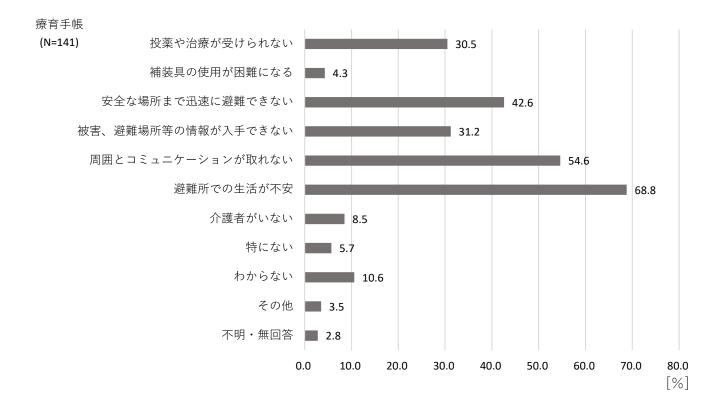


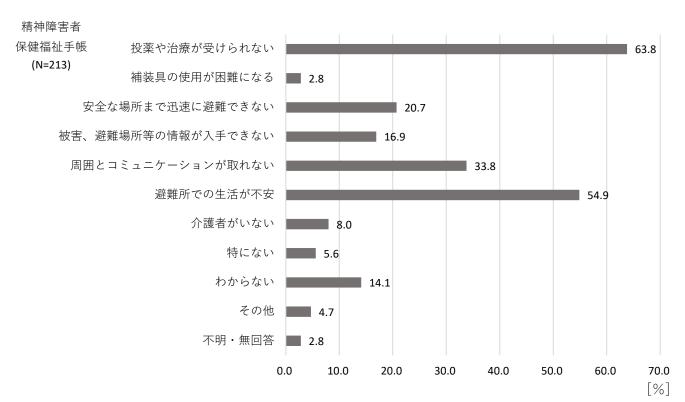
■避難できず、助けてくれる人もいない □その他

□不明・無回答

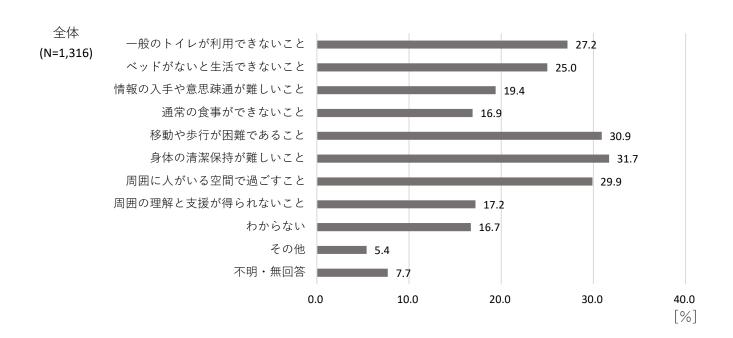
全体では「避難所での生活が不安」が 54.6%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が 51.3% となっています。身体では「避難所での生活が不安」が 52.9%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が 51.8%となっています。知的では「避難所での生活が不安」が 68.8%と最も高く、次いで「周囲とコミュニケーションが取れない」が 54.6%となっています。精神では「投薬や治療が受けられない」が 63.8%と最も高く、次いで「避難所での生活が不安」が 54.9%となっています。

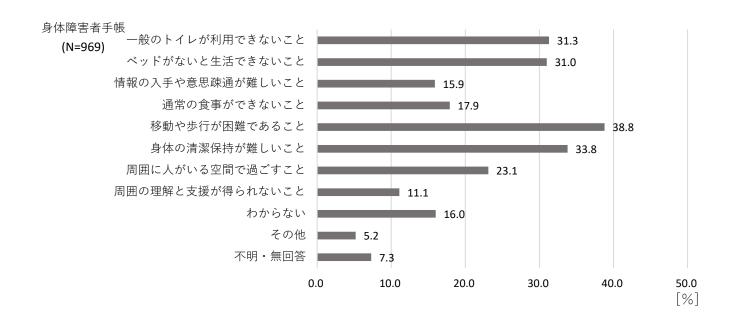






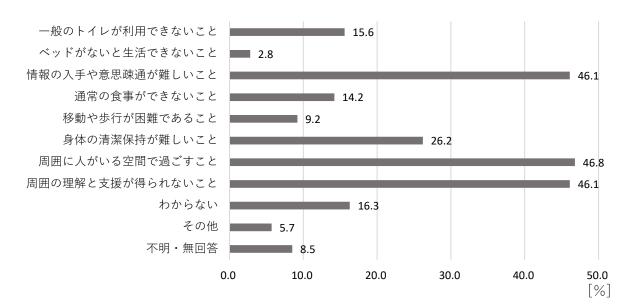
全体では「身体の清潔保持が難しいこと」が 31.7%と最も高く、次いで「移動や歩行が困難であること」が 30.9%となっています。身体では「移動や歩行が困難であること」が 38.8%と最も高く、次いで「身体の清潔保持が難しいこと」が 33.8%となっています。知的では「周囲に人がいる空間で過ごすこと」が 46.8%と最も高く、次いで「情報の入手や意思疎通が難しいこと」「周囲の理解と支援が得られないこと」が 46.1%となっています。精神では「周囲に人がいる空間で過ごすこと」が 54.0%と最も高く、次いで「周囲の理解と支援が得られないこと」が 33.3%となっています。

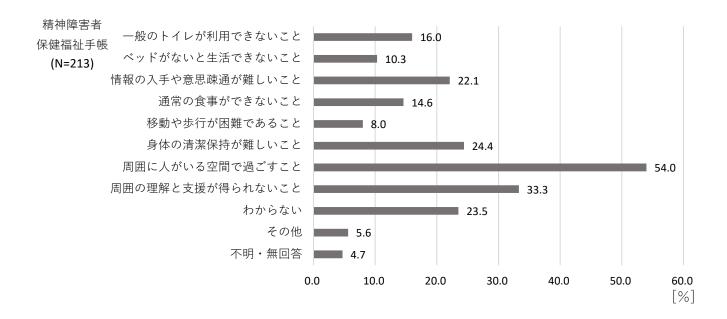






(N=141)

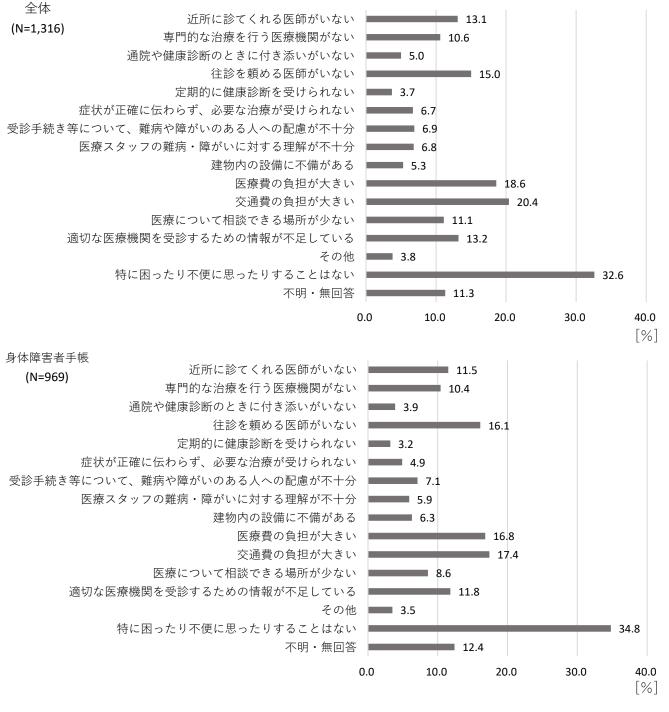


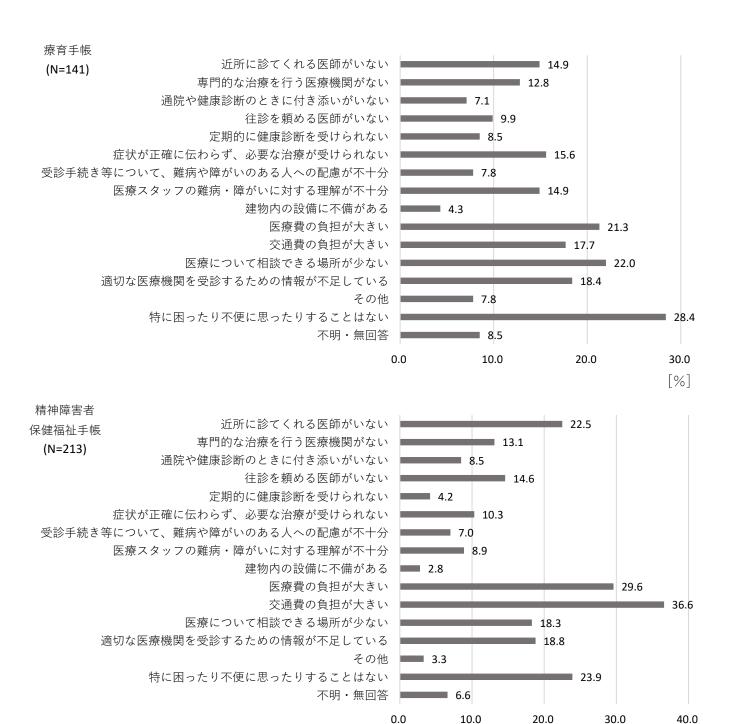


5 健康と医療について

問 28 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(MA)

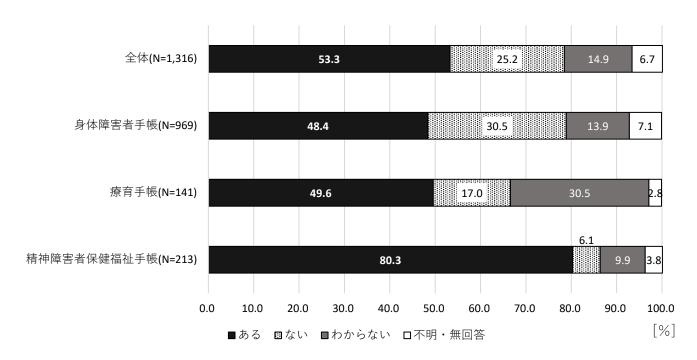
全体では「特に困ったり不便に思ったりすることはない」が 32.6%と最も高く、次いで「交通費の負担が大きい」が 20.4%となっています。身体では「特に困ったり不便に思ったりすることはない」が 34.8%と最も高く、次いで「交通費の負担が大きい」が 17.4%となっています。知的では「特に困ったり不便に思ったりすることはない」が 28.4%と最も高く、次いで「医療について相談できる場所が少ない」が 22.%となっています。精神では「交通費の負担が大きい」が 36.6%と最も高く、次いで「医療費の負担が大きい」が 29.6%となっています。





[%]

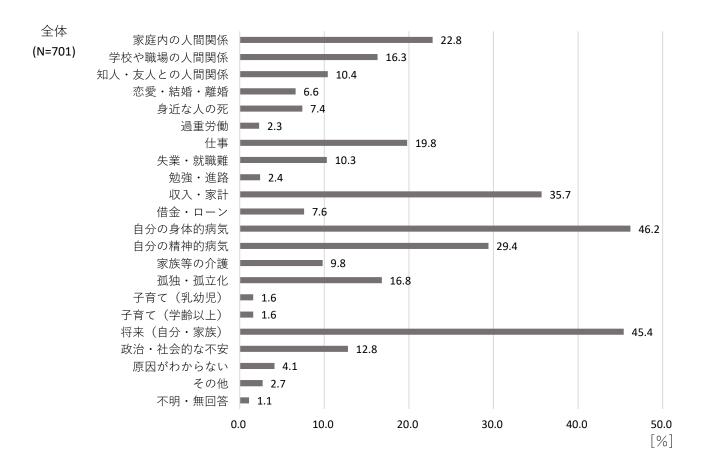
全体では「ある」が 53.3%、「ない」が 25.2% となっています。身体では「ある」が 48.4%、「ない」が 30.5% となっています。知的では「ある」が 49.6%、「ない」が 17.0% となっています。精神では「ある」が 80.3%、「ない」が 6.1% となっています。

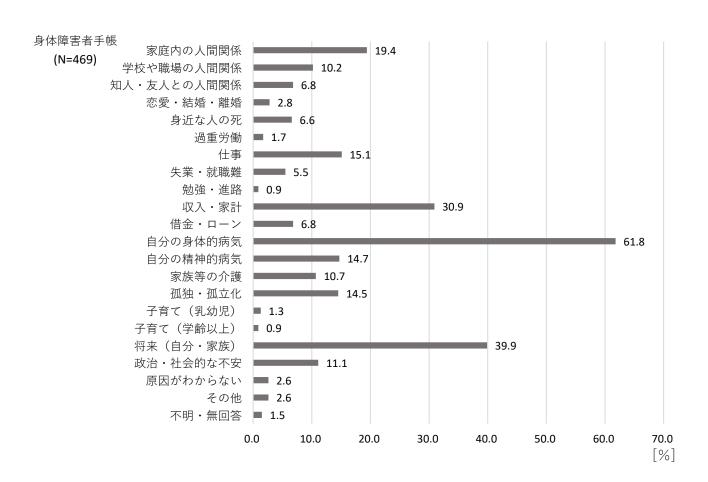


【問 29 で「1 ある」を回答された方】

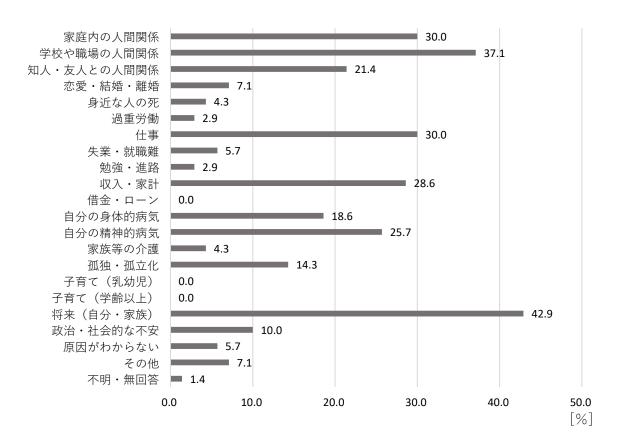
問 29-1 悩みやストレスの対象となるものは何ですか。(MA)

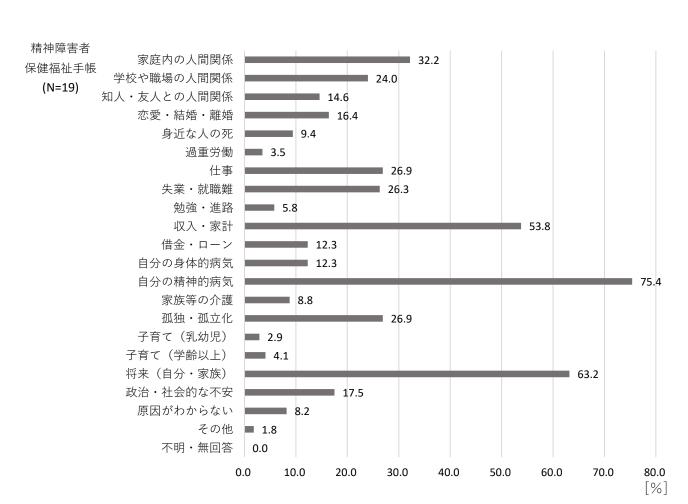
全体では「自分の身体的病気」が 46.2% と最も高く、次いで「将来(自分・家族)」が 45.4% となっています。身体では「自分の身体的病気」が 61.8% と最も高く、次いで「将来(自分・家族)」が 39.9% となっています。知的では「将来(自分・家族)」が 42.9% と最も高く、次いで「学校や職場の人間関係」が 37.1% となっています。精神では「自分の精神的病気」が 75.4% と最も高く、次いで「将来(自分・家族)」が 63.2% となっています。





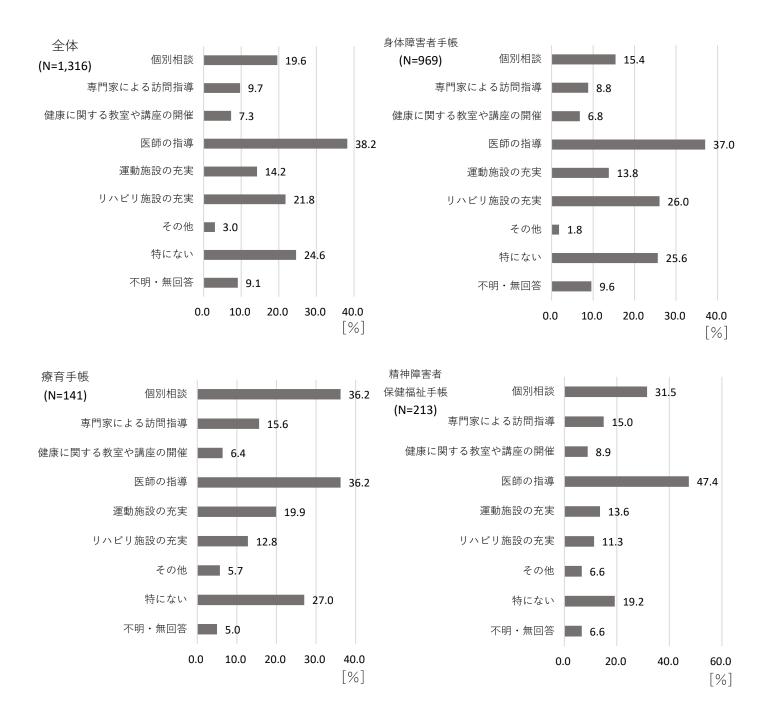




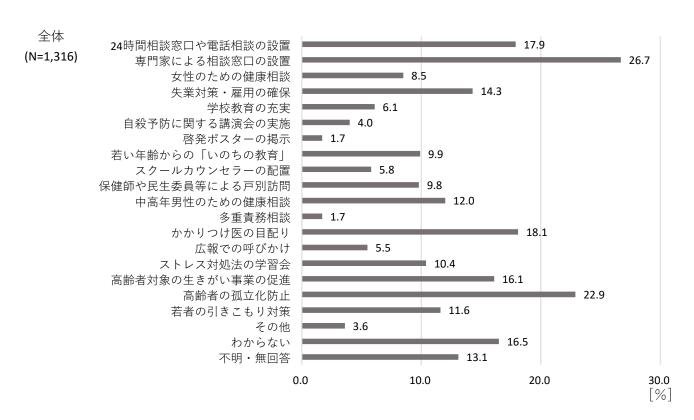


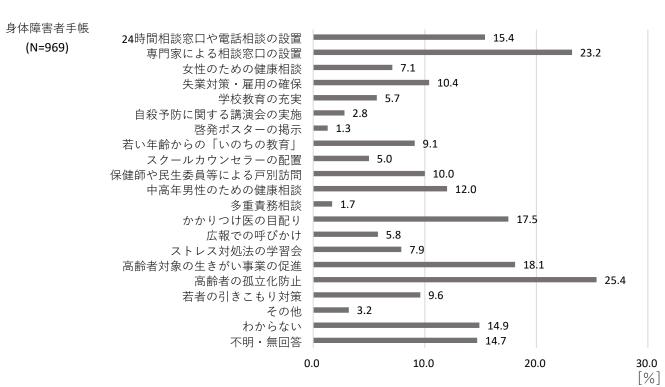
問30 あなたの健康状態を維持するために必要な支援はなんですか。(MA)

全体では「医師の指導」が 38.2%と最も高く、次いで「特にない」が 24.6%となっています。身体では「医師の指導」が 37.0%と最も高く、次いで「リハビリ施設の充実」が 26.0%となっています。知的では「個別相談」「医師の指導」が 36.2%と最も高く、次いで「特にない」が 27.0%となっています。精神では「医師の指導」が 47.4%と最も高く、次いで「個別相談」が 31.5%となっています。

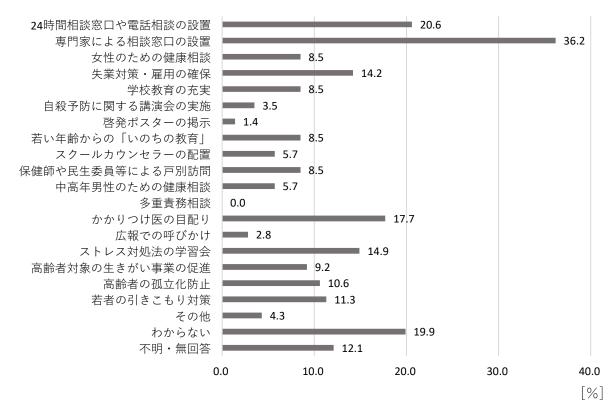


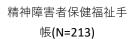
全体では「専門家による相談窓口の設置」が 26.7%と最も高く、次いで「高齢者の孤立化防止」が 22.9% となっています。身体では「高齢者の孤立化防止」が 25.4%と最も高く、次いで「専門家による相談窓口の設置」が 23.2%となっています。知的では「専門家による相談窓口の設置」が 36.2%と最も高く、次いで「24 時間相談窓口や電話相談の設置」が 20.6%となっています。精神では「専門家による相談窓口の設置」が 36.6%と最も高く、次いで「失業対策・雇用の確保」が 33.3%となっています。

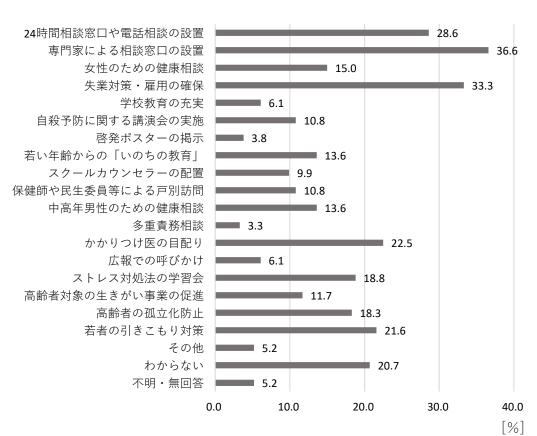








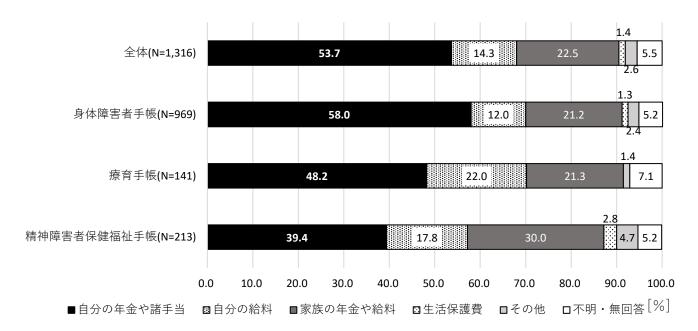




6 就労状況について

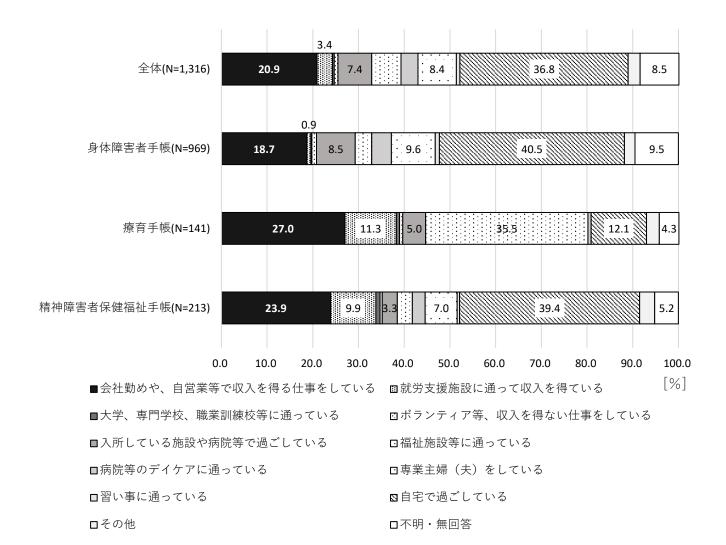
問 32 主な収入はどれですか。金額の一番大きいものを選んでください。(SA)

全体では「自分の年金や諸手当」が 53.7%と最も高く、次いで「家族の年金や給料」が 22.5%となっています。身体では「自分の年金や諸手当」が 58.0%と最も高く、次いで「家族の年金や給料」が 21.2%となっています。知的では「自分の年金や諸手当」が 48.2%と最も高く、次いで「自分の給料」が 22.0%となっています。精神では「自分の年金や諸手当」が 39.4%と最も高く、次いで「家族の年金や給料」が 30.0%となっています。



問 33 平日の日中をどのように過ごしていますか。(SA)

全体では「自宅で過ごしている」が36.8%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」が20.9%となっています。身体では「自宅で過ごしている」が40.5%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」が18.7%となっています。知的では「福祉施設等に通っている」が35.5%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」が27.0%となっています。精神では「自宅で過ごしている」が39.4%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」が23.9%となっています。



■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

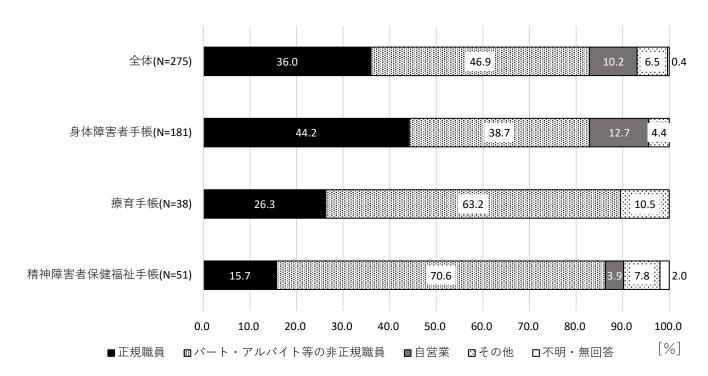
	会社勤めや、自営業等 で収入を得る仕事を している	就労支援施設に通って	大学、専門学校、職業 訓練校等に通っている	ボランティア等、 収入を得ない 仕事をしている	入所している施設や病 院等で過ごしている	福祉施設等に 通っている
全体(N=1,316)	20.9	3.4	0.4	0.8	7.4	6.4
身体障害者手帳(N=969)	18.7	0.9	0.2	1.0	8.5	3.6
療育手帳(N=141)	27.0	11.3	0.7	0.7	5.0	35.5
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	23.9	9.9	0.9	0.5	3.3	3.3

	病院等のデイケ アに通っている	専業主婦 (夫) をしている	習い事に通っている	自宅で過ごし ている	その他	不明・無回答
全体(N=1,316)	3.7	8.4	0.8	36.8	2.6	8.5
身体障害者手帳(N=969)	4.3	9.6	0.9	40.5	2.3	9.5
療育手帳(N=141)	0.7	-	-	12.1	2.8	4.3
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	2.8	7.0	0.5	39.4	3.3	5.2

【問33で「1 会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」を回答された方】

問 33-1 どのような勤務形態で働いていますか。(SA)

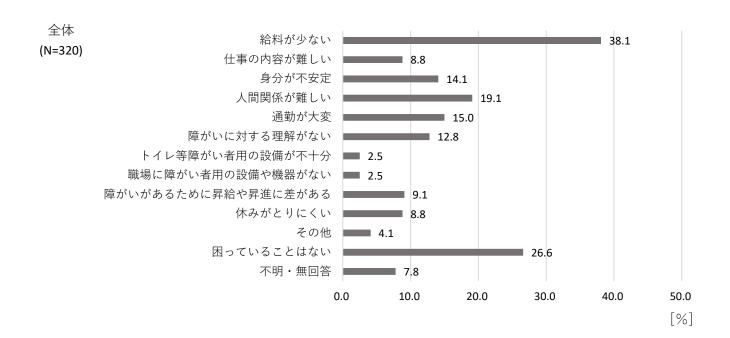
全体では「パート・アルバイト等の非正規職員」が 46.9%と最も高く、次いで「正規職員」が 36.0%となっています。身体では「正規職員」が 44.2%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等の非正規職員」が 38.7%となっています。知的では「パート・アルバイト等の非正規職員」が 63.2%と最も高く、次いで「正規職員」が 26.3%となっています。精神では「パート・アルバイト等の非正規職員」が 70.6%と最も高く、次いで「正規職員」が 15.7%となっています。

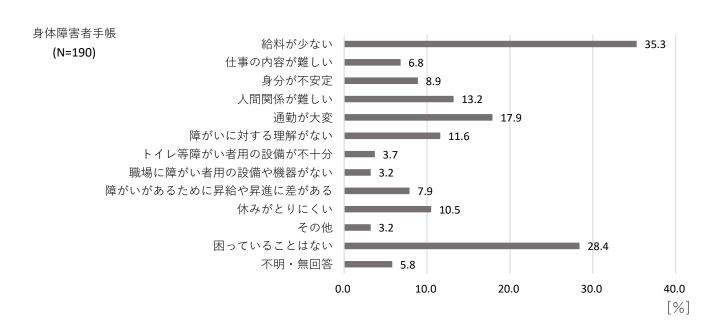


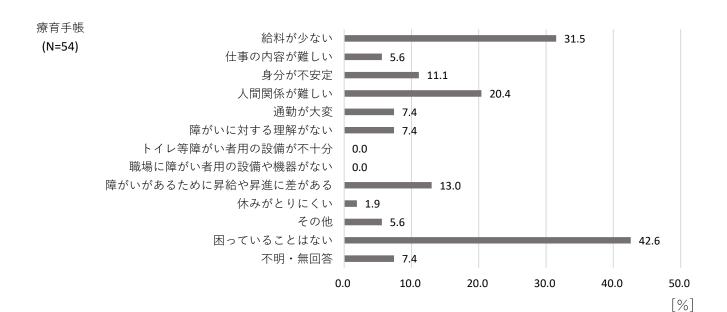
【問 33 で「1 会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」または「2 就労支援施設に通って収入を得ている | を回答された方】

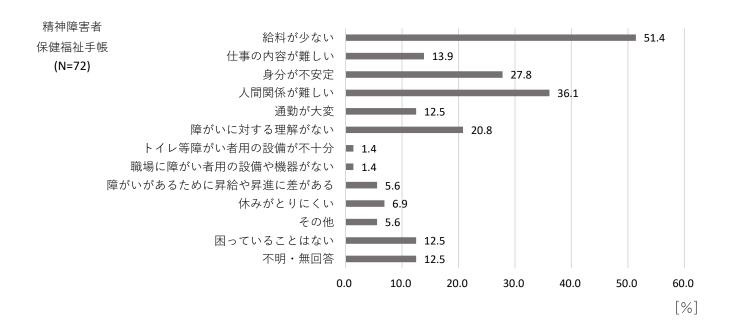
問 33-2 仕事をする上で、困っていることがありますか。(MA)

全体では「給料が少ない」が 38.1%と最も高く、次いで「困っていることはない」が 26.6%となっています。身体では「給料が少ない」が 35.3%と最も高く、次いで「困っていることはない」が 28.4%となっています。知的では「困っていることはない」が 42.6%と最も高く、次いで「給料が少ない」が 31.5%となっています。精神では「給料が少ない」が 51.4%と最も高く、次いで「人間関係が難しい」が 36.1%となっています。





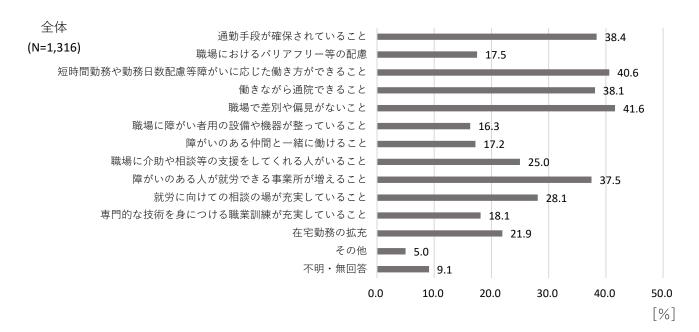


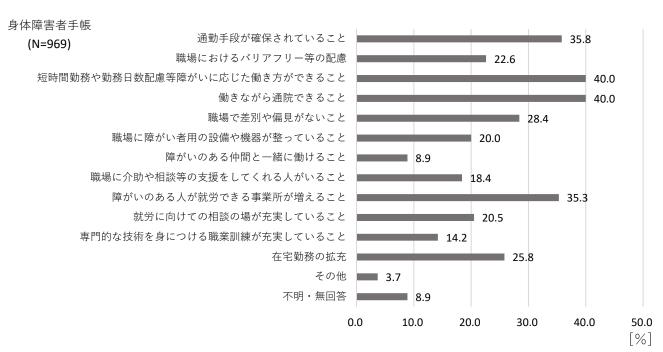


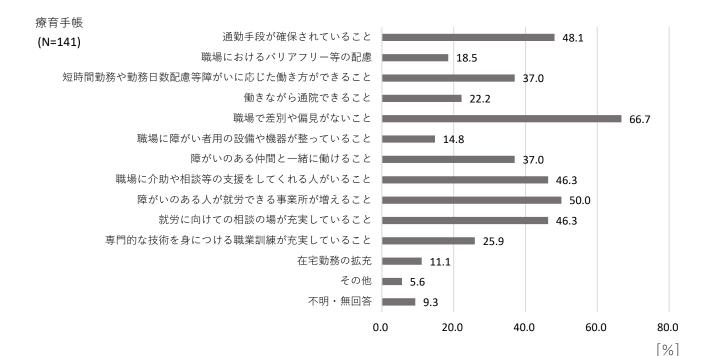
【問 33 で「1 会社勤めや、自営業等で収入を得る仕事をしている」または「2 就労支援施設に通って収入を得ている | を回答された方】

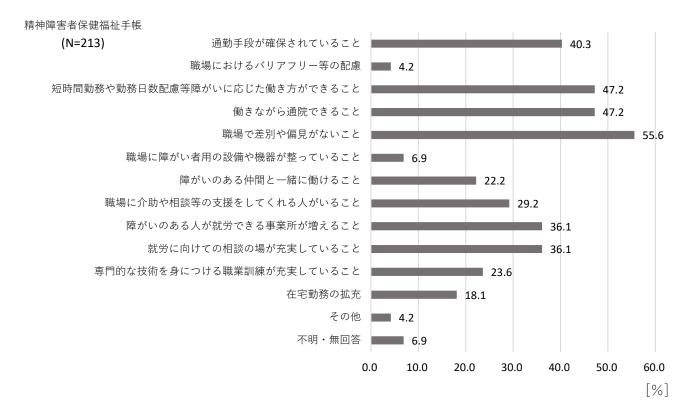
問 33-3 障がいがあっても働きやすくするには、どのようなことが必要だと思いますか。(MA)

全体では「職場で差別や偏見がないこと」が 41.6%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数配慮等障がいに応じた働き方ができること」が 40.6%となっています。身体では「短時間勤務や勤務日数配慮等障がいに応じた働き方ができること」「働きながら通院ができること」が 40.0%と最も高く、次いで「通勤手段が確保されていること」が 35.8%となっています。知的では「職場で差別や偏見がないこと」が 66.7%と最も高く、次いで「障がいのある人が就労できる事業所が増えること」が 50.0%となっています。精神では「職場で差別や偏見がないこと」が 55.6%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数配慮等障がいに応じた働き方ができること」「働きながら通院できること」が 47.2%となっています。

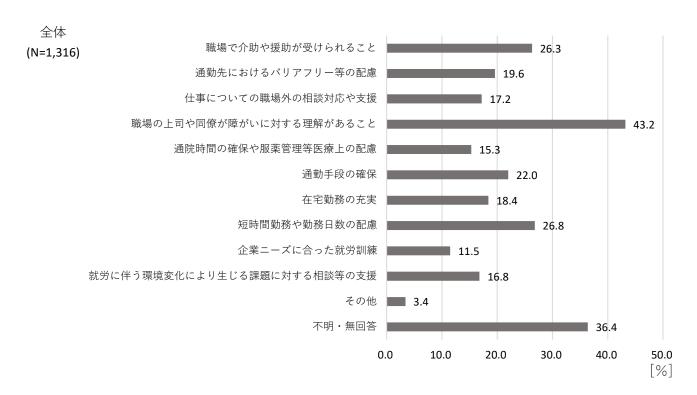


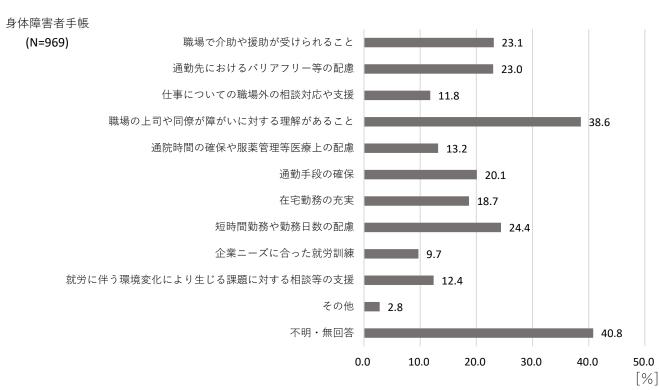


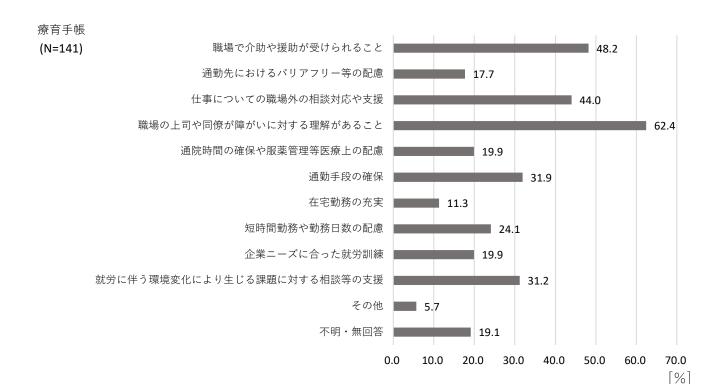


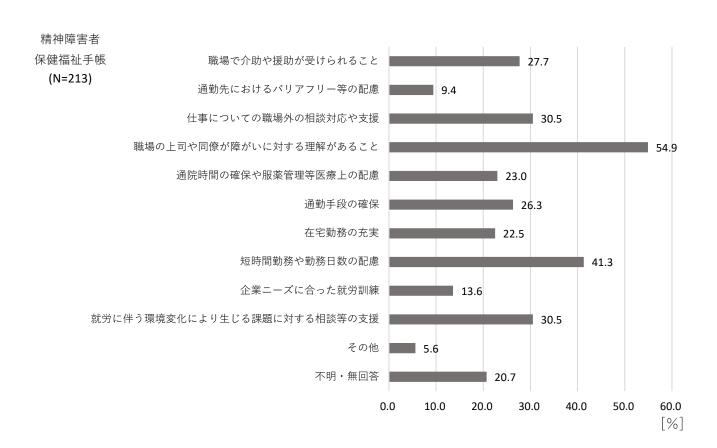


全体では「職場の上司や同僚が障がいに対する理解があること」が 43.2%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数の配慮」が 26.8%となっています。身体では「職場の上司や同僚が障がいに対する理解があること」が 38.6%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数の配慮」が 24.4%となっています。知的では「職場の上司や同僚が障がいに対する理解があること」が 62.4%と最も高く、次いで「職場で介助や援助が受けられること」が 48.2%となっています。精神では「職場の上司や同僚が障がいに対する理解があること」が 54.9%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数の配慮」が 41.3%となっています。





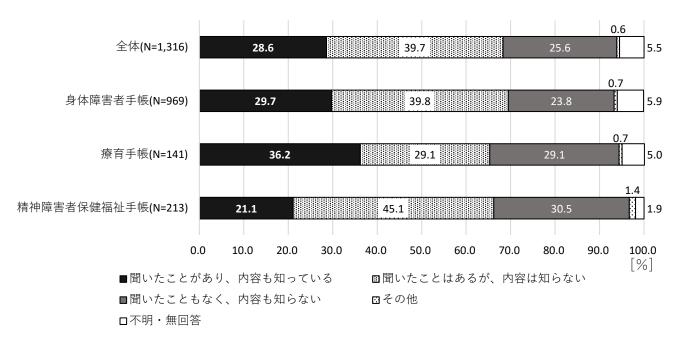




7 障がいに対する理解について

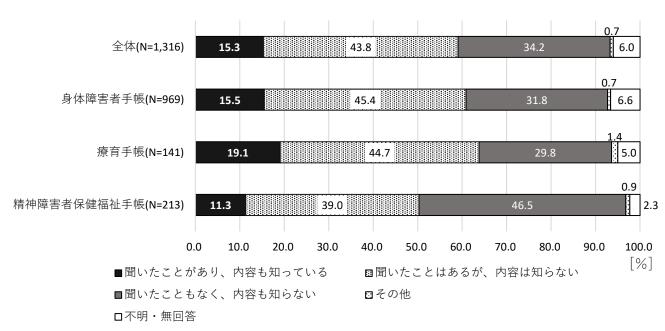
問 35 成年後見制度についてご存じですか。(SA)

全体では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 39.7%、身体では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 39.8%、知的では「聞いたことがあり、内容も知っている」が 36.2%、精神では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 45.1%と最も高くとなっています。



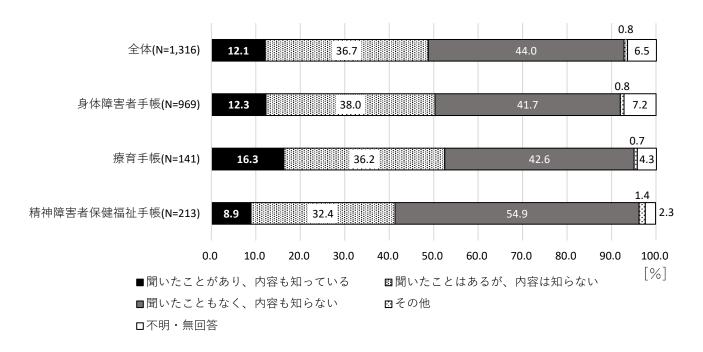
問 36 「障害者虐待防止法」について知っていますか。(SA)

全体では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 43.8%、身体では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 45.4%、知的では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 44.7%、精神では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 46.5%と最も高くなっています。



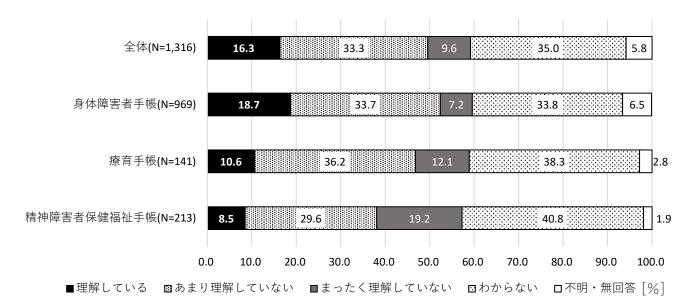
問 37 「障害者差別解消法」を知っていますか。(SA)

全体では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 44.0%、身体では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 41.7%、知的では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 42.6%、精神では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 54.9%と最も高くなっています。

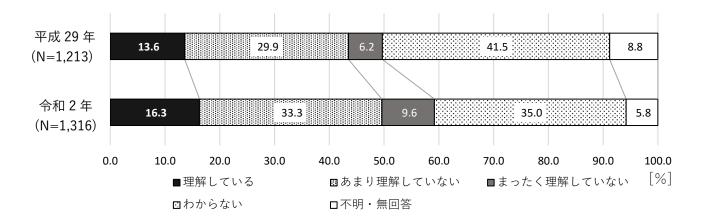


問38 地域の人の障がいに対する理解について、あなたはどのように感じていますか。(SA)

全体では「わからない」が 35.0%と最も高く、次いで「あまり理解していない」が 33.3%となっています。身体では「わからない」が 33.8%と最も高く、次いで「あまり理解していない」が 33.7%となっています。知的では「わからない」が 38.3%と最も高く、次いで「あまり理解していない」が 36.2%となっています。精神では「わからない」が 40.8%と最も高く、次いで「あまり理解していない」が 29.6%となっています。

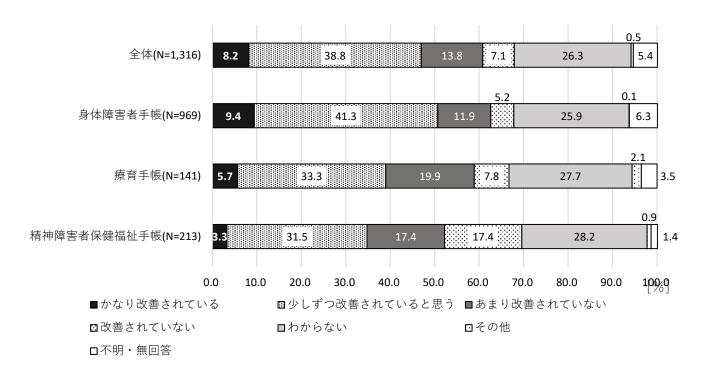


■ 経年比較(※平成 29 年の調査では、選択肢が「不明・無回答」ではなく「無回答」) 経年比較では「理解している」が 2.7%増加、「あまり理解していない」が 3.4%増加、「まったく理解していない」が 3.4%増加、「わからない」が 6.5%減少となっています。

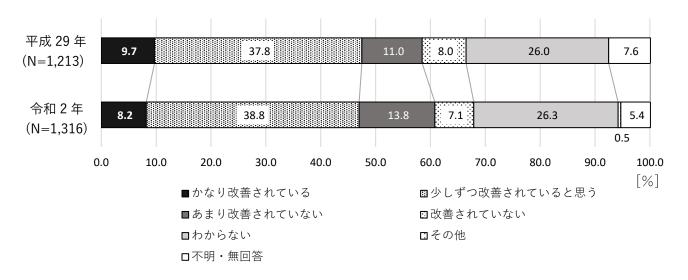


問39 5~10年前と比べ、障がいのある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(SA)

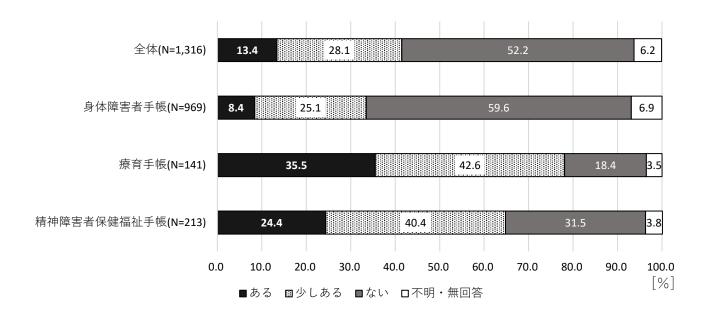
全体では「少しずつ改善されていると思う」が 38.8%と最も高く、次いで「わからない」が 26.3%となっています。身体では「少しずつ改善されていると思う」が 41.3%と最も高く、次いで「わからない」が 25.9%となっています。知的では「少しずつ改善されていると思う」が 33.3%と最も高く、次いで「わからない」が 27.7%となっています。精神では「少しずつ改善されていると思う」が 31.5%と最も高く、次いで「わからない」が 28.2%となっています。



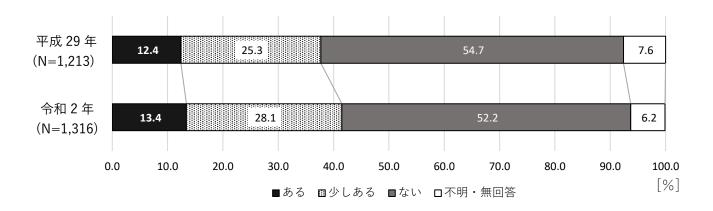
■ 経年比較(※平成29年の調査では、選択肢に「その他」がなく、「不明・無回答」は「無回答」) 経年比較では「かなり改善されている」が1.5%減少、「少しずつ改善されていると思う」が1.0%増加、「あまり改善されていない」が2.8%増加、「改善されていない」が0.9%減少となっています。



全体では「ない」が 52.2%、「少しある」が 28.1%、「ある」が 13.4%となっています。身体では「ない」が 59.6%、「少しある」が 25.1%、「ある」が 8.4%となっています。知的では「少しある」が 42.6%、「ある」が 35.5%、「ない」が 18.4%となっています。精神では「少しある」が 40.4%、「ない」が 31.5%となっています。



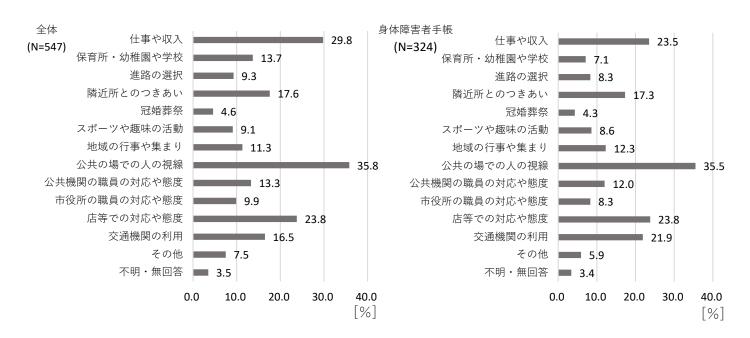
■ クロス集計:経年比較(※平成29年の調査では、選択肢の「不明・無回答」は「無回答」) 経年比較では「ある」が1.0%増加、「少しある」が2.8%増加、「ない」が2.5%減少となっています。

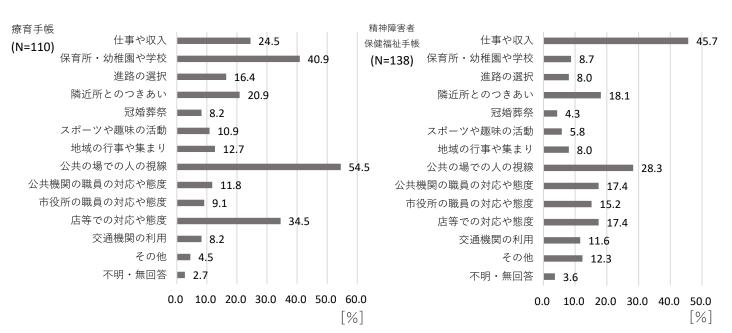


【問 40 で「1 ある」または「2 少しある」を回答された方】

問 40-1 どのような場面で差別・偏見を受けましたか。(MA)

全体では「公共の場での人の視線」が 35.8%と最も高く、次いで「仕事や収入」が 29.8%となっています。身体では「公共の場での人の視線」が 35.5%と最も高く、次いで「店等での対応や態度」が 23.8%となっています。知的では「公共の場での人の視線」が 54.5%と最も高く、次いで「保育所・幼稚園や学校」が 40.9%となっています。精神では「仕事や収入」が 45.7%と最も高く、次いで「公共の場での人の視線」が 28.3%となっています。

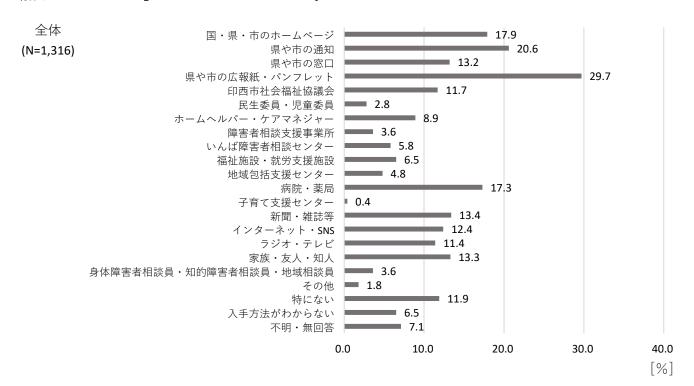


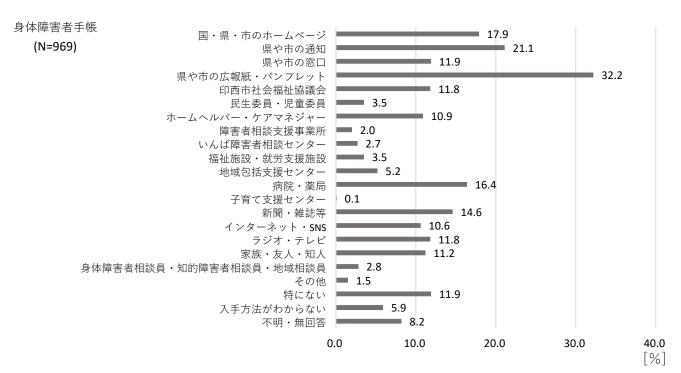


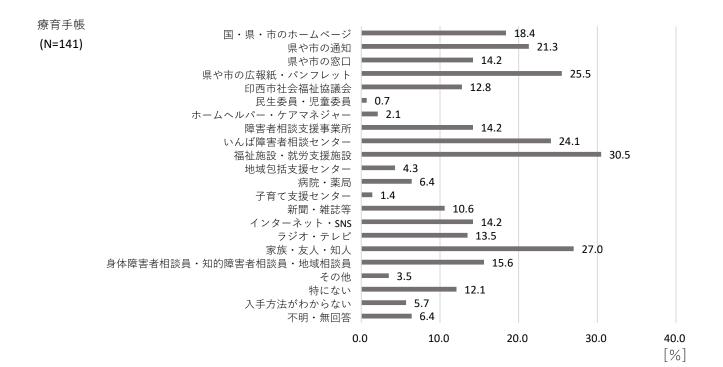
8 情報や相談について

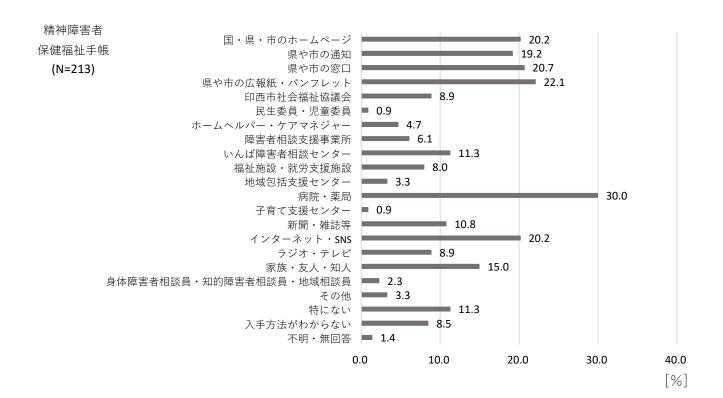
問 41 障がい福祉に関する情報を、何で知りますか。(MA)

全体では「県や市の広報紙・パンフレット」が 29.7%と最も高く、次いで「県や市の通知」が 20.6%となっています。身体では「県や市の広報紙・パンフレット」が 32.2%と最も高く、次いで「県や市の通知」が 21.1%となっています。知的では「福祉施設・就労支援施設」が 30.5%と最も高く、次いで「家族・友人・知人」が 27.0%となっています。精神では「病院・薬局」が 30.0%と最も高く、次いで「県や市の広報紙・パンフレット」が 22.1%となっています。



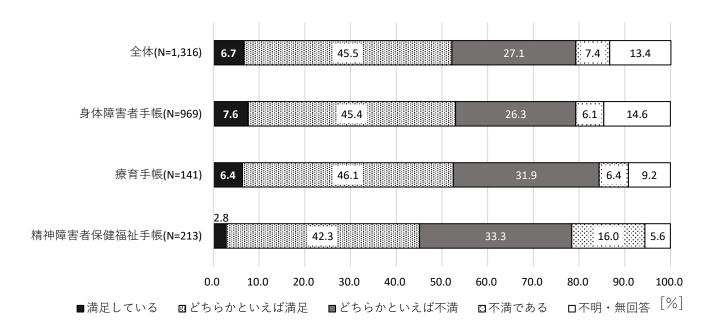




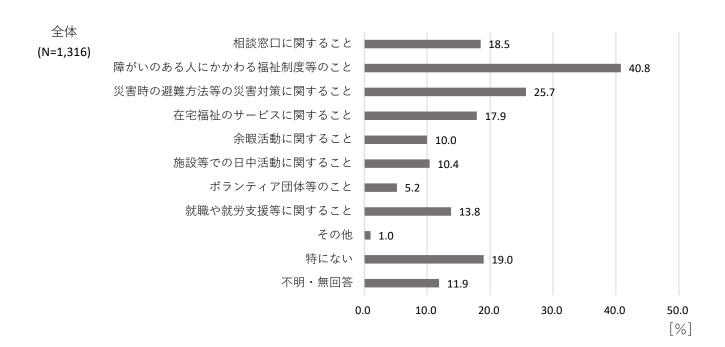


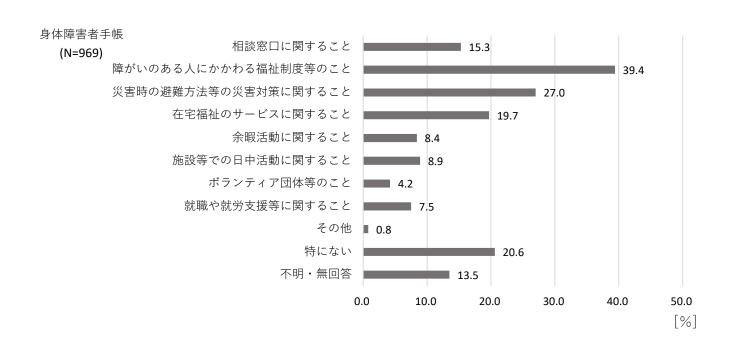
問 42 福祉に関する情報について満足していますか。(SA)

全体では「どちらかといえば満足」が 45.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が 27.1%となっています。身体では「どちらかといえば満足」が 45.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が 26.3%となっています。知的では「どちらかといえば満足」が 46.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が 31.9%となっています。精神では「どちらかといえば満足」が 42.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば不満」が 33.3%となっています。

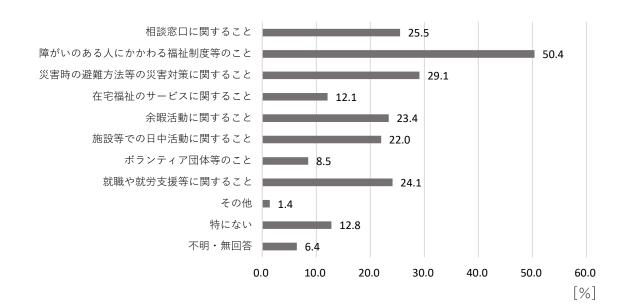


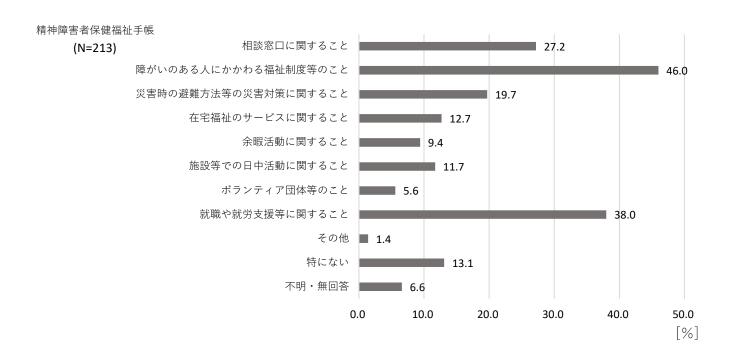
全体では「障がいのある人にかかわる福祉制度等のこと」が 40.8%と最も高く、次いで「災害時の避難方法等の災害対策に関すること」が 25.7%となっています。身体では「障がいのある人にかかわる福祉制度等のこと」が 39.4%と最も高く、次いで「災害時の避難方法等の災害対策に関すること」が 27.0%となっています。知的では「障がいのある人にかかわる福祉制度等のこと」が 50.4%と最も高く、次いで「災害時の避難方法等の災害対策に関すること」が 29.1%となっています。精神では「障がいのある人にかかわる福祉制度等のこと」が 46.0%と最も高く、次いで「就職や就労支援等に関すること」が 38.0%となっています。



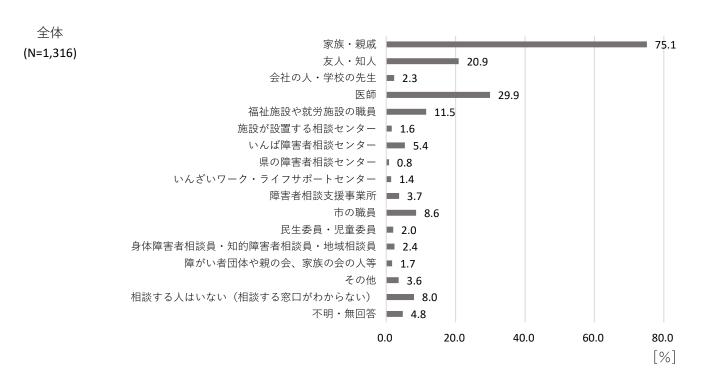


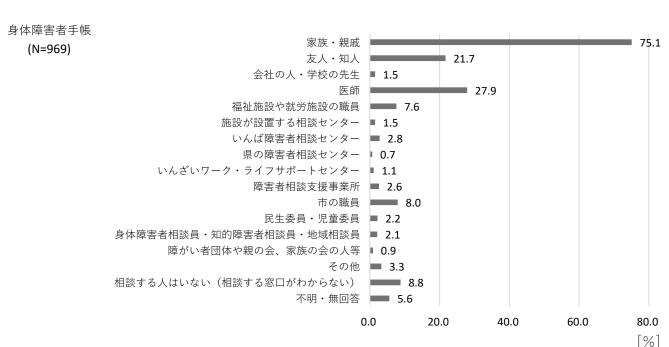




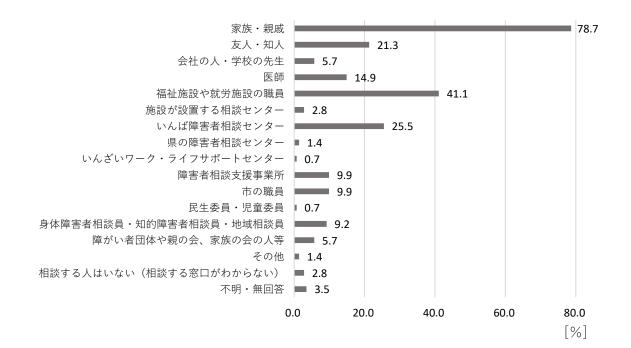


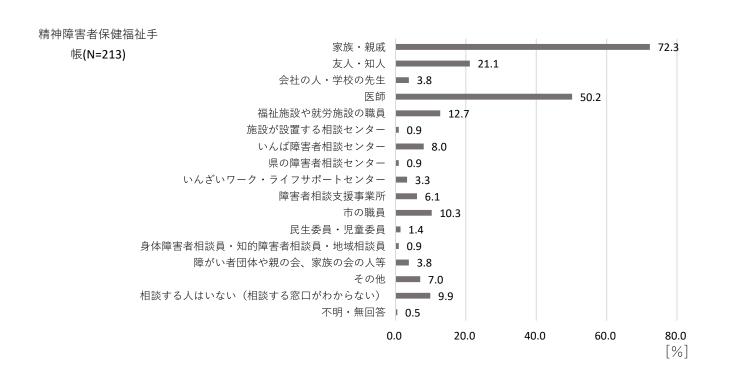
全体では「家族・親戚」が 75.1%と最も高く、次いで「医師」が 29.9%となっています。身体では「家族・親戚」が 75.1%と最も高く、次いで「医師」が 27.9%となっています。知的では「家族・親戚」が 78.7% と最も高く、次いで「福祉施設や就労施設の職員」が 41.1%となっています。精神では「家族・親戚」が 72.3%と最も高く、次いで「医師」が 50.2%となっています。





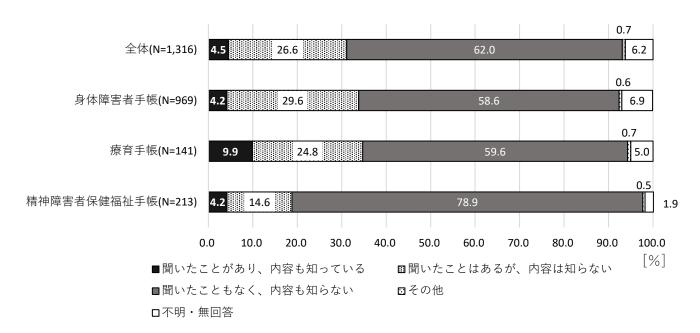






問 45 「印西市障害者基本計画・印西市障害福祉計画」を知っていますか。(SA)

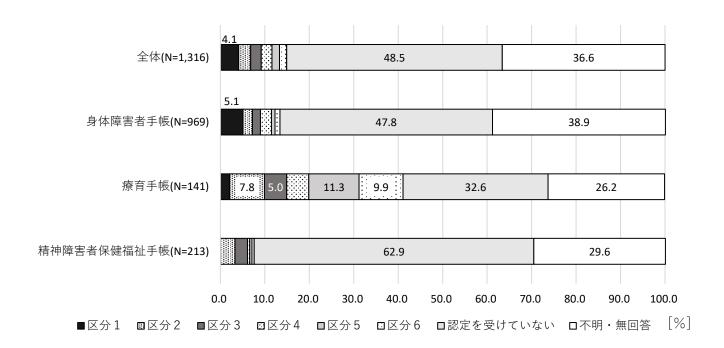
全体では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 62.0%、身体では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 58.6%、知的では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 59.6%、精神では「聞いたこともなく、内容も知らない」が 78.9%と最も高くなっています。



9 障がいのある人の福祉サービスについて

問 46 障害区分の認定を受けていますか。(SA)

全体では「認定を受けていない」が 48.5%、身体では「認定を受けていない」が 47.8%、知的では「認定を受けていない」が 32.6%、精神では「認定を受けていない」が 62.9%と最も高くなっています。



■ クロス集計:障がい種別(単位:%)

	区分1	区分2	区分3	区分4
全体(N=1,316)	4.1	2.7	2.4	2.4
身体障害者手帳(N=969)	5.1	2.1	1.8	2.5
療育手帳(N=141)	2.1	7.8	5.0	5.0
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	0.0	3.3	2.8	0.5

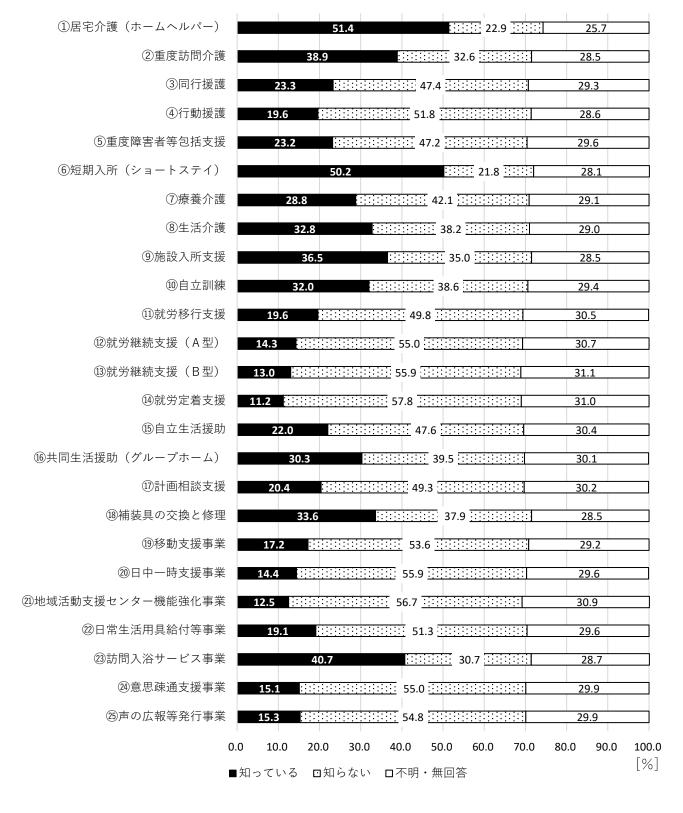
	区分5	区分6	認定を受けてい ない	不明・無回答
全体(N=1,316)	1.7	1.6	48.5	36.6
身体障害者手帳(N=969)	0.8	1.1	47.8	38.9
療育手帳(N=141)	11.3	9.9	32.6	26.2
精神障害者保健福祉手帳(N=213)	0.5	0.5	62.9	29.6

問 47 印西市で実施しているサービスについて、あてはまるものを選んでください。(SA)

(1)サービスの認知度

サービスを「知っている」の割合では、「①居宅介護(ホームヘルパー)」が 51.4% と最も高く、次いで「⑥短期入所(ショートステイ)」が 50.2% となっています。

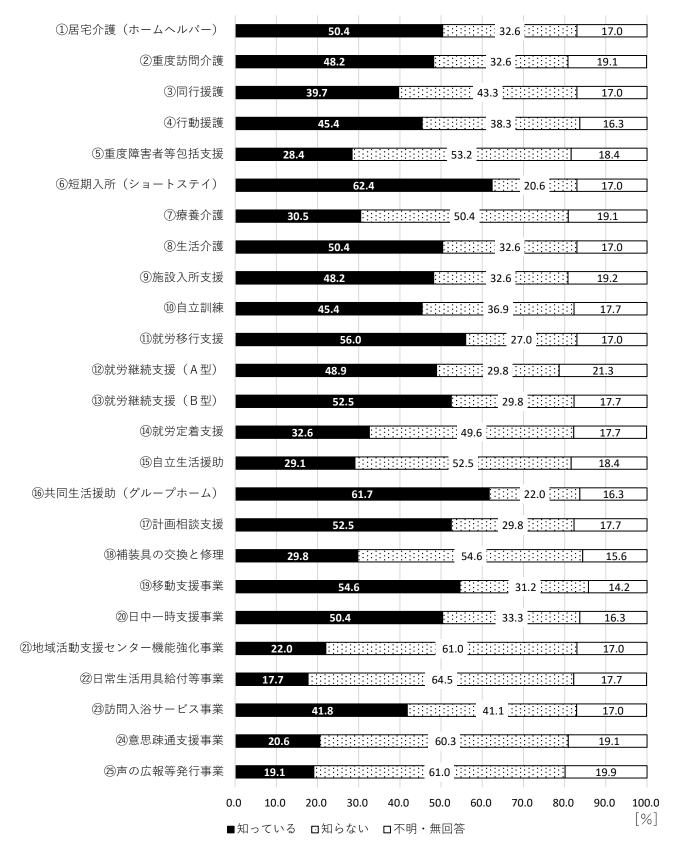
●身体障害者手帳(N=969)



(1) サービスの認知度

サービスを「知っている」の割合では、「⑥短期入所(ショートステイ)」が 62.4% と最も高く、次いで「⑯共同生活援助(グループホーム)」が 61.7% となっています。

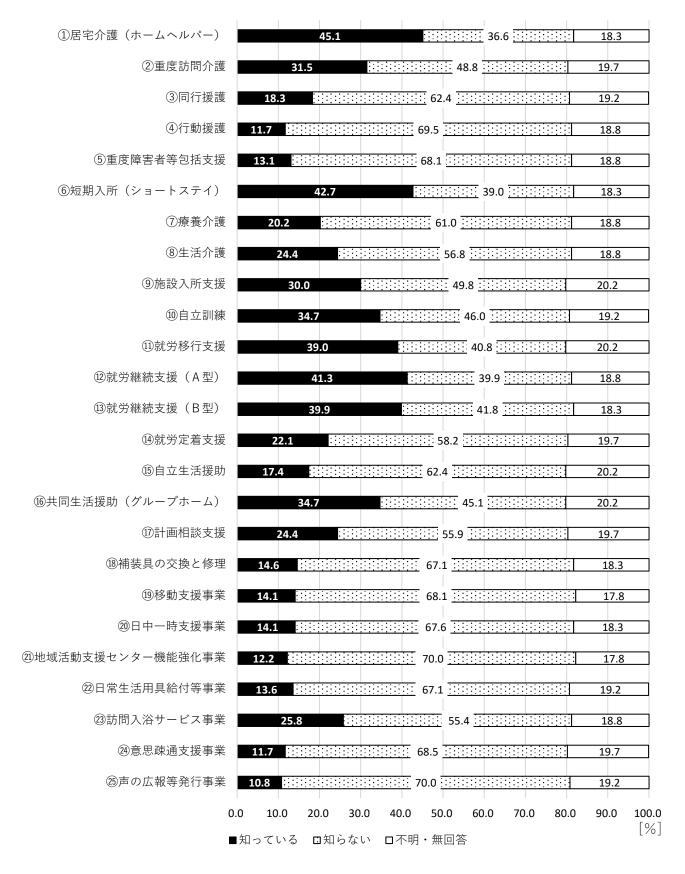
●療育手帳(N=141)



(1) サービスの認知度

サービスを「知っている」の割合では、「①居宅介護(ホームヘルパー)」が 45.1% と最も高く、次いで「⑥短期入所(ショートステイ)」が 42.7% となっています。

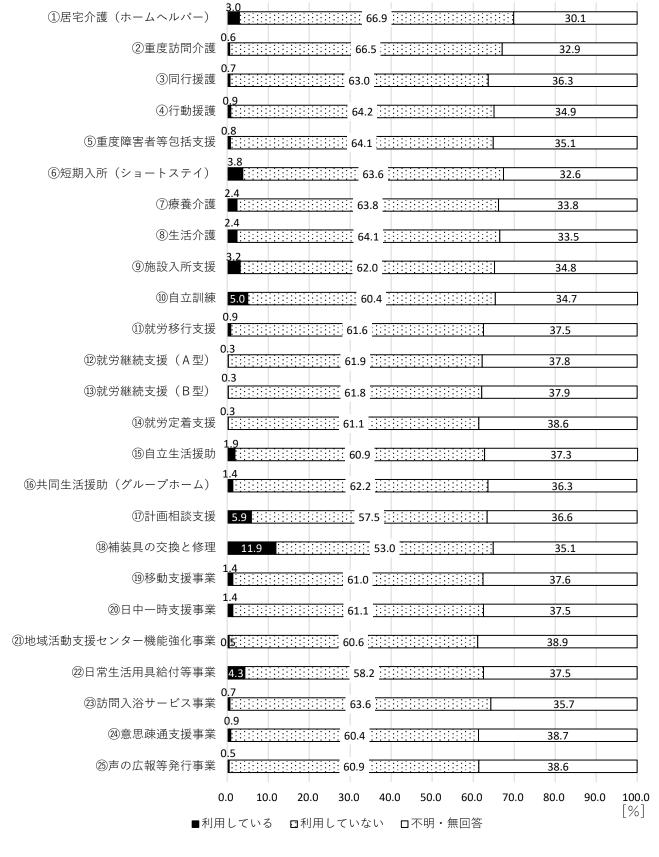
●精神障害者保健福祉手帳(N=213)



(2) 現在の利用状況

サービスを「利用している」の割合では、「⑱補装具の交換と修理」が 11.9% と最も高く、次いで「⑰計画相談支援」が 5.9% となっています。

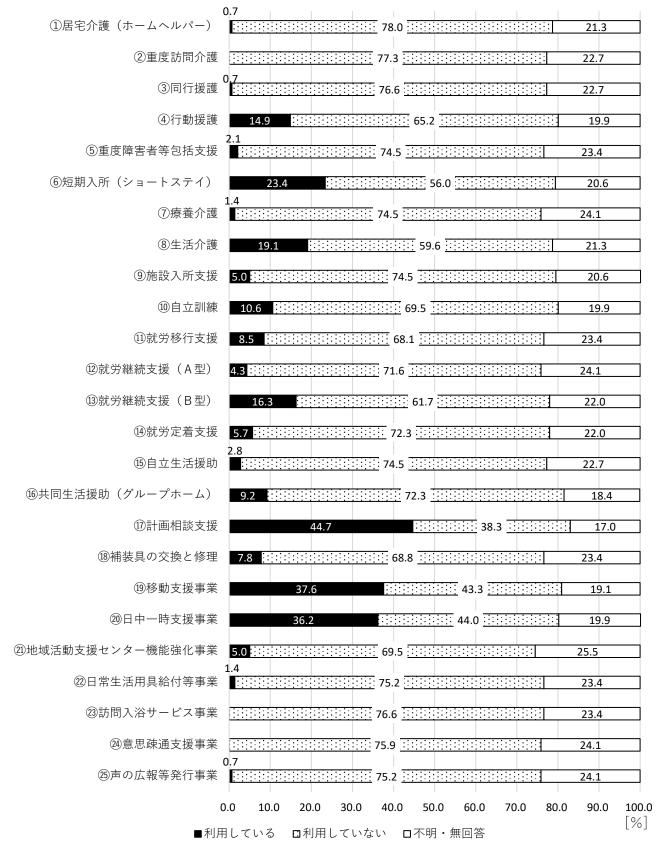
●身体障害者手帳(N=969)



(2) 現在の利用状況

サービスを「利用している」の割合では、「⑪計画相談支援」が44.7%と最も高く、次いで「⑲移動支援事業」が37.6%となっています。

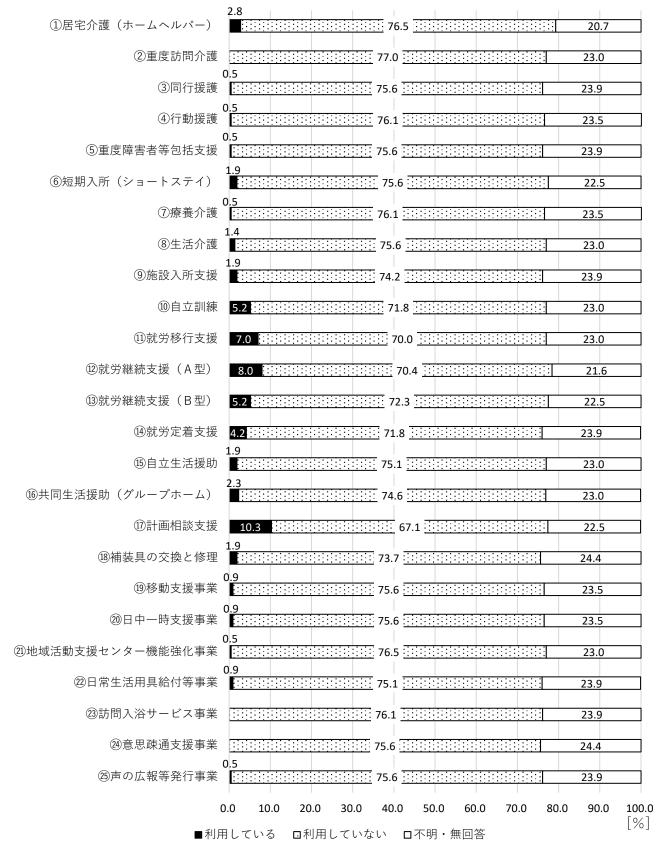
●療育手帳(N=141)



(2) 現在の利用状況

サービスを「利用している」の割合では、「①計画相談支援」が 10.3% と最も高く、次いで「②就労継続支援(A 型)」が 8.0% となっています。

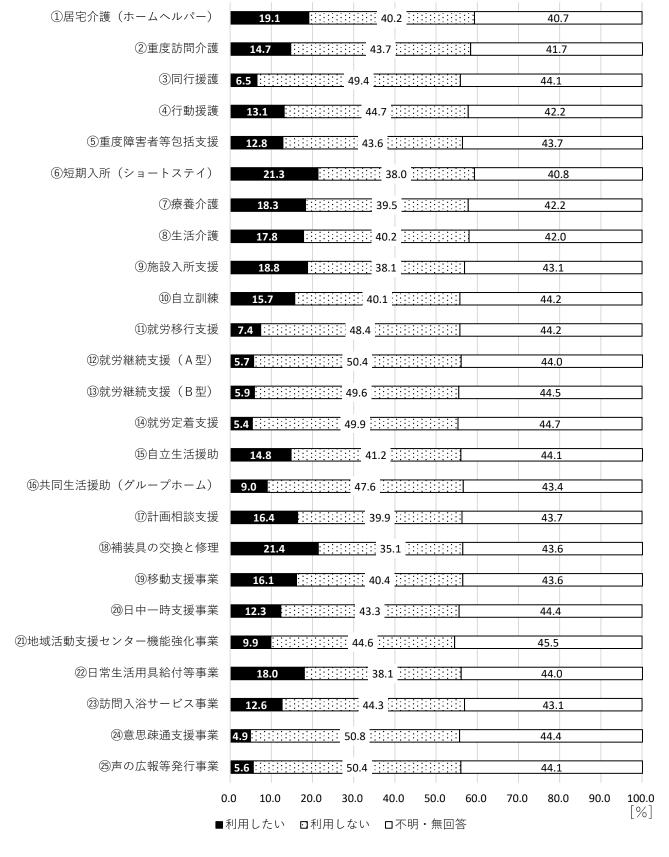
●精神障害者保健福祉手帳(N=213)



(3) 今後の利用予定

今後サービスを「利用したい」の割合では、「⑱補装具の交換と修理」が 21.4% と最も高く、次いで「⑥ 短期入所(ショートステイ)」が 21.3% となっています。

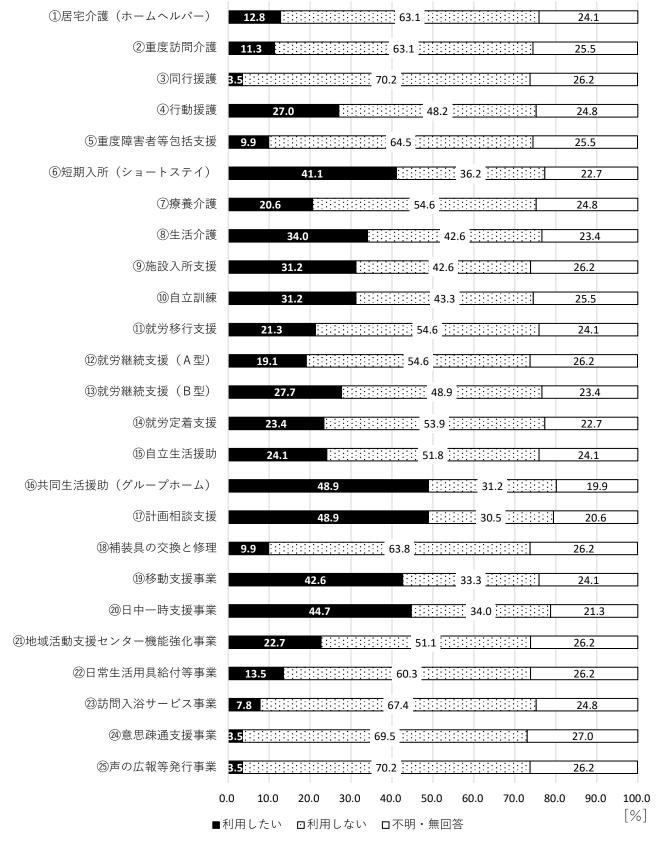
●身体障害者手帳(N=969)



(3) 今後の利用予定

今後サービスを「利用したい」の割合では、「⑯共同生活援助(グループホーム)」「⑰計画相談支援」が 48.9% と最も高く、次いで「⑳日中一時支援事業」が 44.7% となっています。

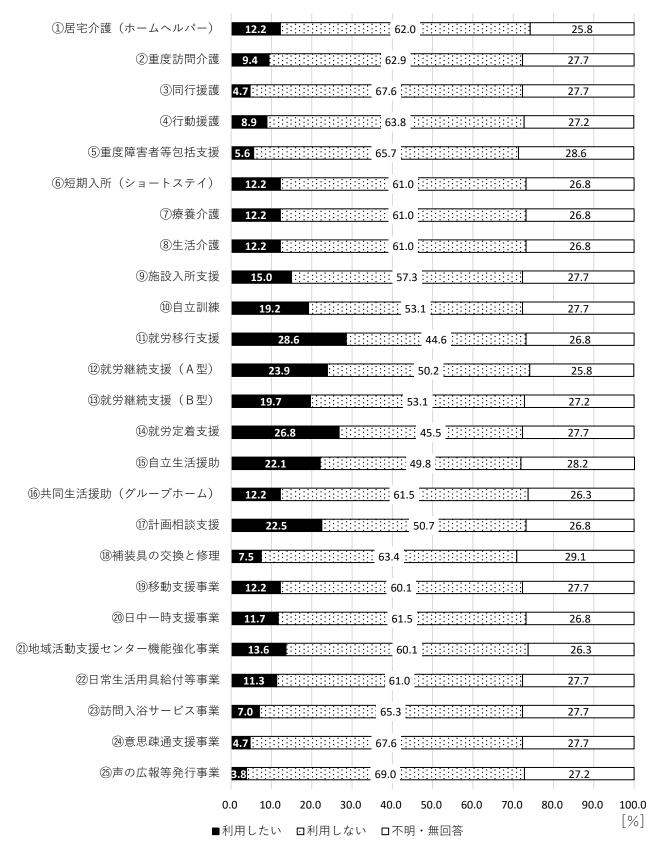
●療育手帳(N=141)



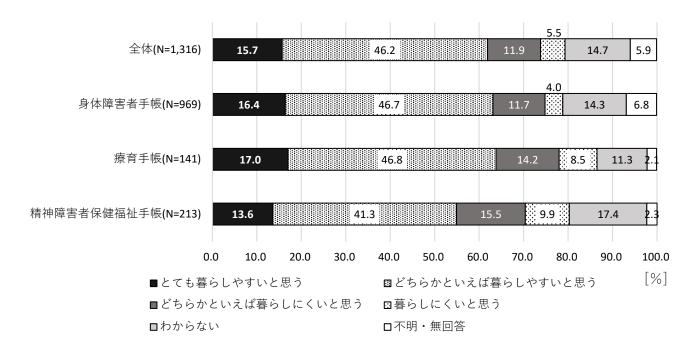
(3) 今後の利用予定

今後サービスを「利用したい」の割合では、「⑪就労移動支援」が28.6%と最も高く、次いで「⑭就労定着支援」が26.8%となっています。

●精神障害者保健福祉手帳(N=213)



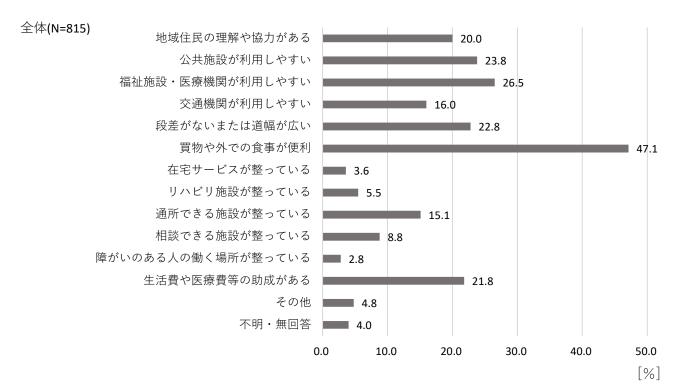
全体では「どちらかといえば暮らしやすいと思う」が 46.2%と最も高く、次いで「とても暮らしやすいと思う」が 15.7%となっています。身体では「どちらかといえば暮らしやすいと思う」が 46.7%と最も高く、次いで「とても暮らしやすいと思う」が 16.4%となっています。知的では「どちらかといえば暮らしやすいと思う」が 46.8%と最も高く、次いで「とても暮らしやすいと思う」が 17.0%となっています。精神では「どちらかといえば暮らしやすいと思う」が 41.3%と最も高く、次いで「わからない」が 17.4%となっています。

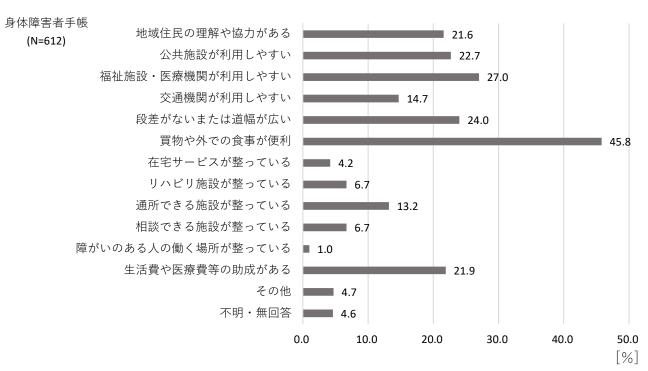


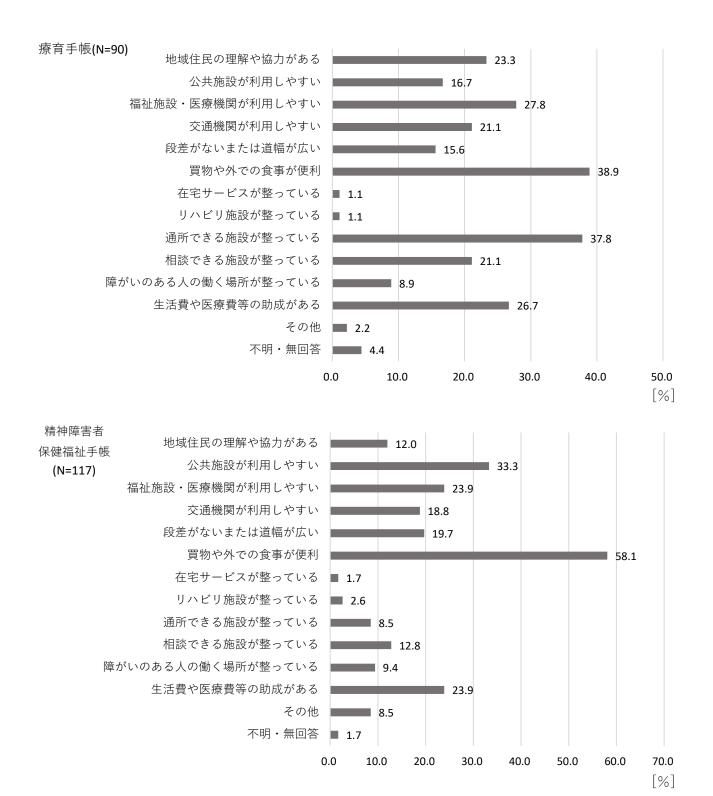
問 48 で「1 とても暮らしやすいと思う」「2 どちらかといえば暮らしやすいと思う」を回答された方

問 48-1 どういったところが暮らしやすいと感じますか。(MA)

全体では「買物や外での食事が便利」が 47.1%と最も高く、次いで「福祉施設・医療機関が利用しやすい」が 26.5%となっています。身体では「買物や外での食事が便利」が 45.8%と最も高く、次いで「福祉施設・医療機関が利用しやすい」が 27.0%となっています。知的では「買物や外での食事が便利」が 38.9%と最も高く、次いで「通所できる施設が整っている」が 37.8%となっています。精神では「買物や外での食事が便利」が 58.1%と最も高く、次いで「公共施設が利用しやすい」が 33.3%となっています。



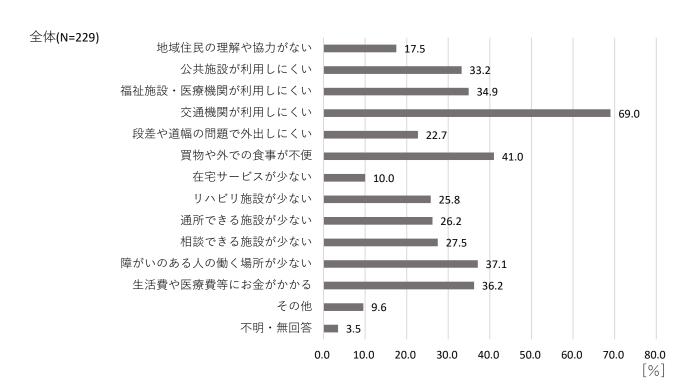


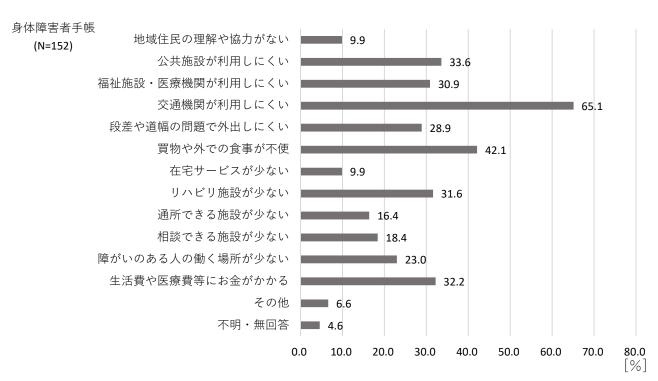


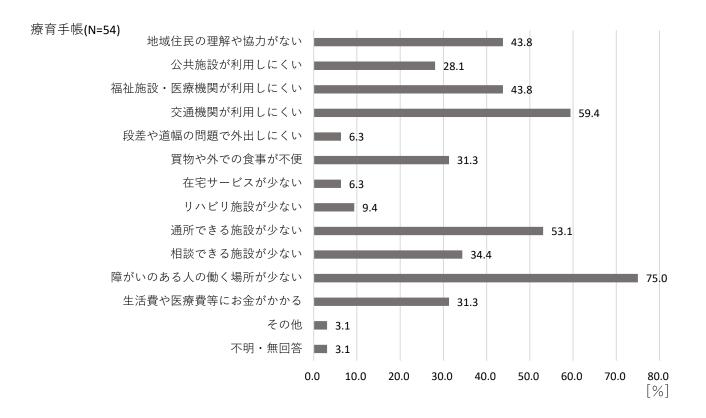
問 48 で「3 どちらかといえば暮らしにくいと思う」または「4 暮らしにくいと思う」を 回答された方

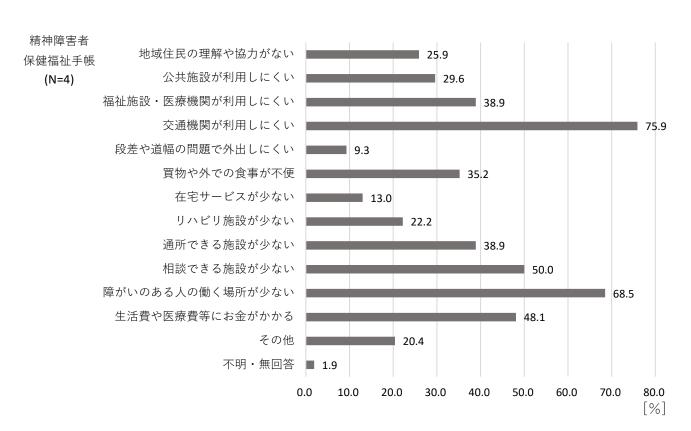
問 48-2 どういったところが暮らしにくいと感じますか。(MA)

全体では「交通機関が利用しにくい」が 69.0% と最も高く、次いで「買物や外での食事が不便」が 41.0% となっています。身体では「交通機関が利用しにくい」が 65.1% と最も高く、次いで「買物や外での食事が不便」が 42.1% となっています。知的では「障がいのある人の働く場所が少ない」が 75.0% と最も高く、次いで「交通機関が利用しにくい」が 59.4% となっています。精神では「交通機関が利用しにくい」が 75.9% と最も高く、次いで「障がいのある人の働く場所が少ない」が 68.5% となっています。

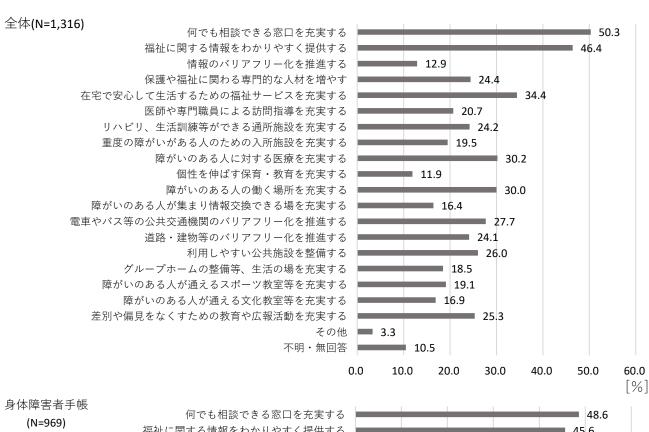




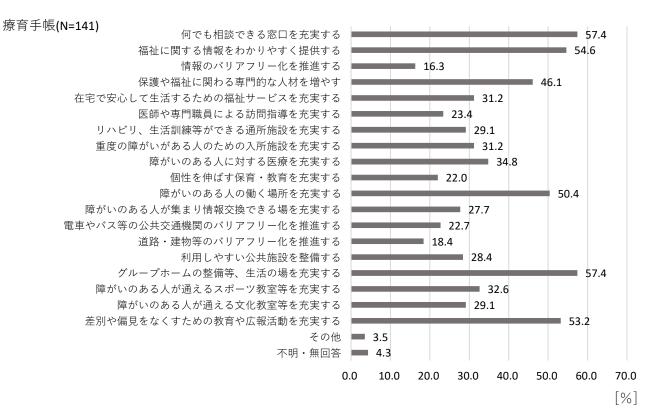


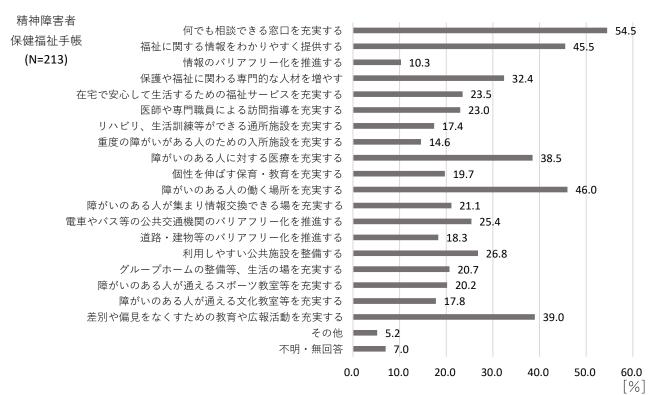


全体では「何でも相談できる窓口を充実する」が 50.3%と最も高く、次いで「福祉に関する情報をわかり やすく提供する」が 46.4%となっています。身体では「何でも相談できる窓口を充実する」が 48.6%と最も高く、次いで「福祉に関する情報をわかりやすく提供する」が 45.6%となっています。知的では「何でも相談できる窓口を充実する」「グループホームの整備等、生活の場を充実する」が 57.4%と最も高く、次いで「福祉に関する情報をわかりやすく提供する」が 54.6%となっています。精神では「何でも相談できる窓口を充実する」が 54.5%と最も高く、次いで「障がいのある人の働く場所を充実する」が 46.0%となっています。



福祉に関する情報をわかりやすく提供する 45.6 情報のバリアフリー化を推進する 13.2 保護や福祉に関わる専門的な人材を増やす 20.4 在宅で安心して生活するための福祉サービスを充実する 36.8 医師や専門職員による訪問指導を充実する 19.5 リハビリ、生活訓練等ができる通所施設を充実する 25.1 重度の障がいがある人のための入所施設を充実する 18.7 障がいのある人に対する医療を充実する 28.4 個性を伸ばす保育・教育を充実する 8.9 障がいのある人の働く場所を充実する 23.8 障がいのある人が集まり情報交換できる場を充実する **1**3.7 電車やバス等の公共交通機関のバリアフリー化を推進する 29.1 道路・建物等のバリアフリー化を推進する 26.0 利用しやすい公共施設を整備する 25.4 グループホームの整備等、生活の場を充実する 12.7 障がいのある人が通えるスポーツ教室等を充実する 16.9 障がいのある人が通える文化教室等を充実する 14.3 差別や偏見をなくすための教育や広報活動を充実する 19.3 その他 2.9 不明・無回答 11.9 50.0 60.0 0.0 20.0 30.0 40.0 10.0 [%]



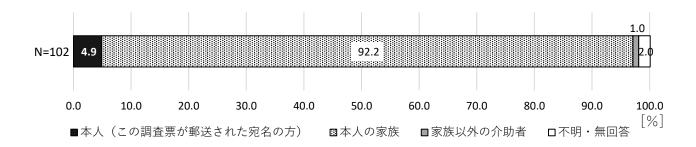


Ⅲ. 調査の結果(18 歳未満の手帳所持者)

1 あなたのことについて

問1 この調査票はどなたが記入されましたか。(SA)

「本人の家族」が92.2%、「本人」が4.9%、「家族以外の介助者」が1.0%でした。

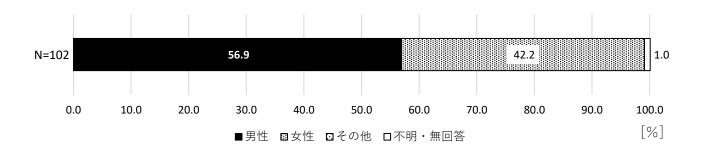


■ クロス集計:障がい種別別(単位:%)

	本人 (この調査票が郵 送された宛名の方)	本人の家族	家族以外の介助者	不明・無回答
全体(N=102)	4.9	92.2	1.0	2.0
身体障害者手帳(N=26)	-	96.2	-	3.8
療育手帳(N=77)	2.6	96.1	1.3	-
精神障害者保健福祉手帳(N=3)	66.7	33.3	-	-

問2 あなた(宛名のご本人)の性別をお答えください。(SA)

「男性」が 56.9%、「女性」が 42.2%となっています。

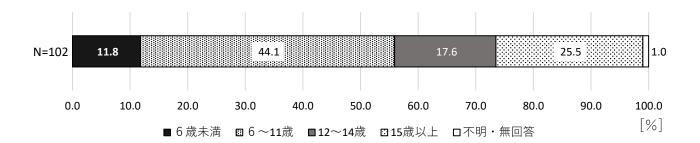


■ クロス集計:障がい種別別(単位:%)

	男性	女性	その他	不明・無回答
全体(N=102)	56.9	42.2	-	1.0
身体障害者手帳(N=26)	46.2	53.8	-	-
療育手帳(N=77)	58.4	41.6	-	-
精神障害者保健福祉手帳(N=3)	66.7	33.3	-	-

問3 年齢をお答えください。(SA)

「6~11 歳」が 44.1% と最も高く、次いで「15 歳以上」が 25.5%、「12~14 歳」が 17.6% となっています。

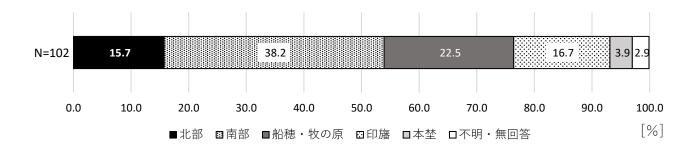


■ クロス集計:障がい種別別(単位:%)

	6歳未満	6~11歳	12~14歳	15歳以上	不明・無回答
全体(N=102)	11.8	44.1	17.6	25.5	1.0
身体障害者手帳(N=26)	23.1	34.6	23.1	19.2	-
療育手帳(N=77)	7.8	50.6	18.2	23.4	-
精神障害者保健福祉手帳(N=3)	-	-	-	100.0	-

問4 お住まいの地域をお選びください。(SA)

「南部」が 38.2%と最も高く、次いで、「船穂・牧の原」が 22.5%、「印旛」が 16.7%となっています。

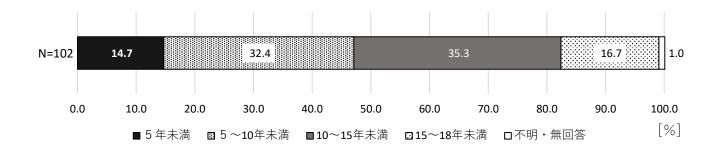


■ クロス集計:障がい種別別(単位:%)

	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜	不明・無回答
全体(N=102)	15.7	38.2	22.5	16.7	3.9	2.9
身体障害者手帳(N=26)	11.5	34.6	19.2	19.2	7.7	7.7
療育手帳(N=77)	14.3	39.0	23.4	19.5	2.6	1.3
精神障害者保健福祉手帳(N=3)	66.7	-	33.3	-	-	-

問5 印西市にお住まいになって何年になりますか。(SA)

「10~15 年未満」が 35.3% と最も高く、次いで「5~10 年未満」が 32.4%、「15~18 年未満」が 16.7% となっています。

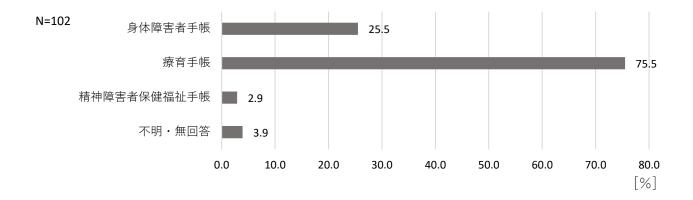


■ クロス集計:障がい種別別(単位:%)

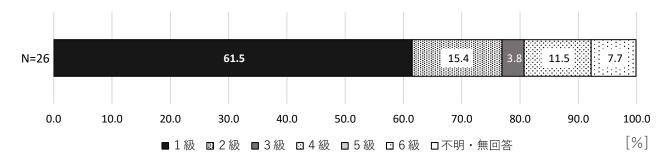
	5 年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~18年未満	不明・無回答
全体(N=102)	14.7	32.4	35.3	16.7	1.0
身体障害者手帳(N=26)	19.2	30.8	46.2	3.8	-
療育手帳(N=77)	10.4	32.5	37.7	19.5	-
精神障害者保健福祉手帳(N=3)	66.7	-	33.3	-	-

問6 お持ちの手帳等の種類をお答えください。(MA)

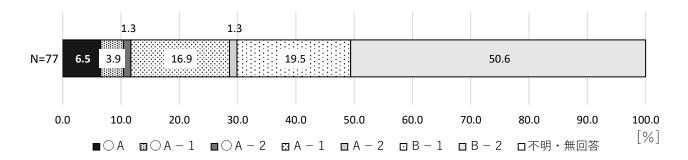
「療育手帳」が 75.5%と最も高く、次いで「身体障害者手帳」が 25.5%、「精神障害者保健福祉手帳」が 2.9%となっています。



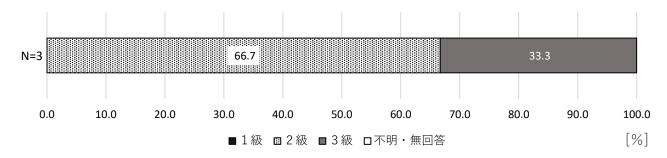
① 「身体障害者手帳」の等級(SA)



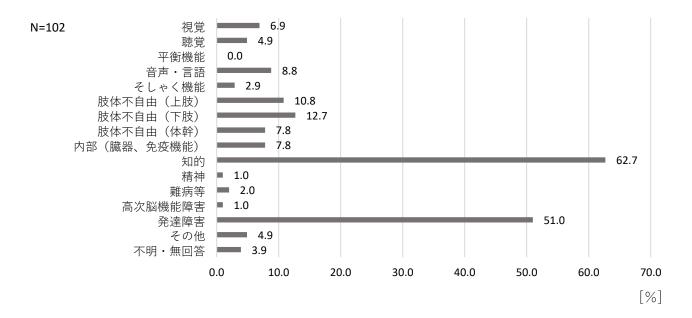
② 「療育手帳」の判定(SA)



③ 「精神障害者保健福祉手帳」の等級(SA)

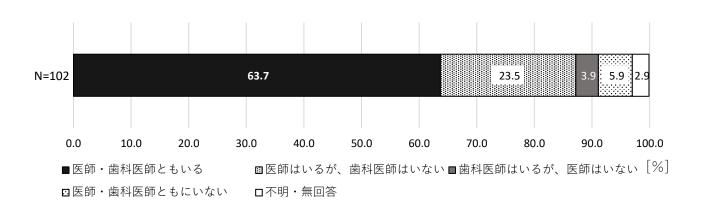


「知的」が62.7%と最も高く、次いで「発達障害」が51.0%となっています。



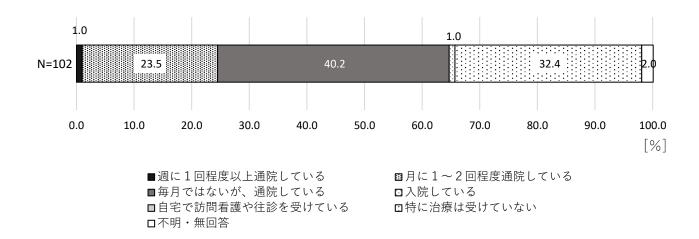
問8 かかりつけの医師・歯科医師はいますか。(SA)

「医師・歯科医師ともいる」が 63.7% と最も高く、次いで「医師はいるが、歯科医師はいない」が 23.5%、 「医師・歯科医師ともにいない」が 5.9% となっています。



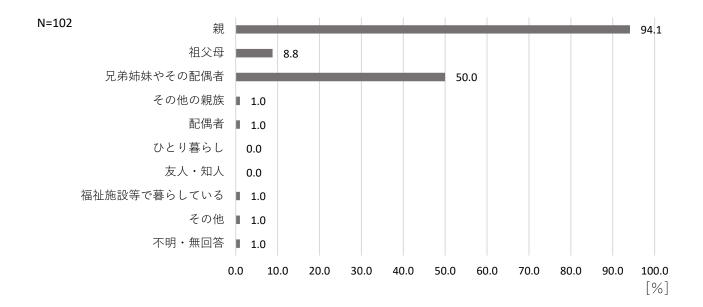
問9 現在、医師・歯科医師の治療等を受けていますか。(SA)

「毎月ではないが、通院している」が 40.2% と最も高く、次いで「特に治療は受けていない」が 32.4%、「月に $1 \sim 2$ 回程度通院している」が 23.5% となっています。



問 10 現在、どなたと暮らしていますか。(MA)

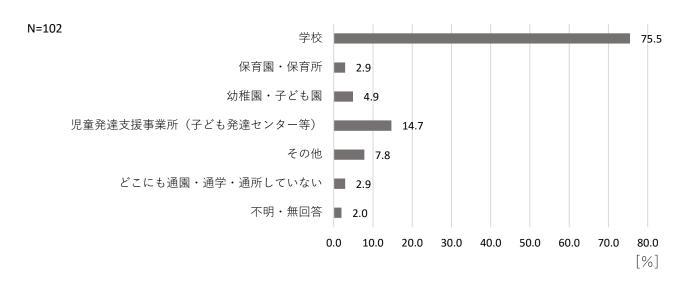
「親」が 94.1% と最も高く、次いで「兄弟姉妹やその配偶者」が 50.0%、「祖父母」が 8.8% となっています。



2 住まいや暮らしについて

問 11 日中主にどこに通園・通学・通所していますか。(MA)

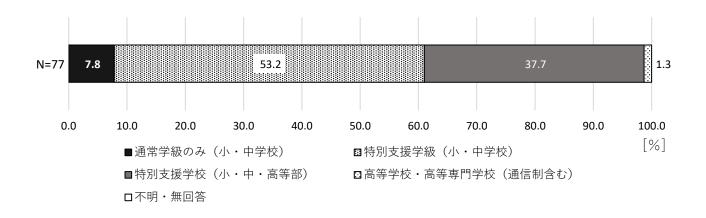
「学校」が75.5%と最も高く、次いで「児童発達支援事業所(子ども発達センター等)」が14.7%となっています。



問11で「1 学校」を回答された方

問 11-1 現在在籍している学校・学級は、次のうちどれですか。(SA)

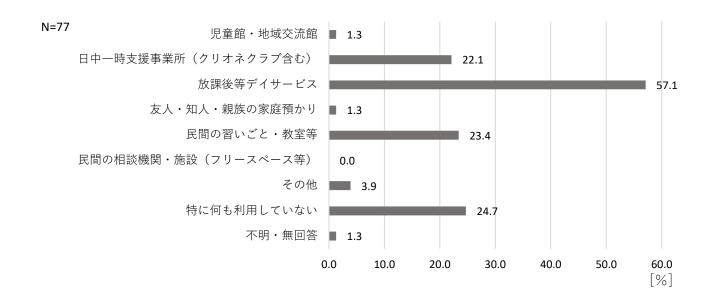
「特別支援学級」が 53.2% と最も高く、次いで「特別支援学校」が 37.7%、「通常学級のみ」が 7.8% となっています。



問11で「1 学校」を回答された方

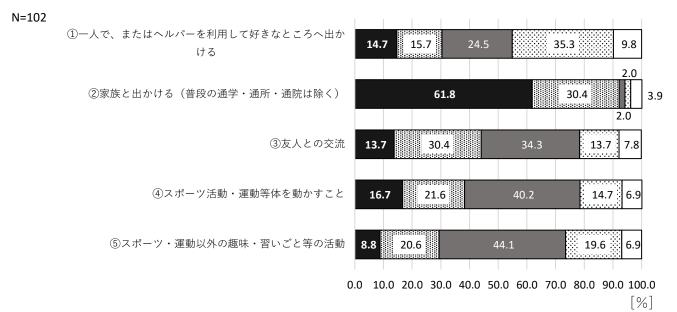
問 11-2 学校以外の時間でどのようなサービス、施設等を利用して過ごしていますか。(MA)

「放課後デイサービス」が 57.1%と最も高く、次いで「特に何も利用していない」が 24.7%、「民間の習いごと・教室等」が 23.4%となっています。



問 12 普段の生活の中で以下のような活動に参加する機会がありますか。(SA)

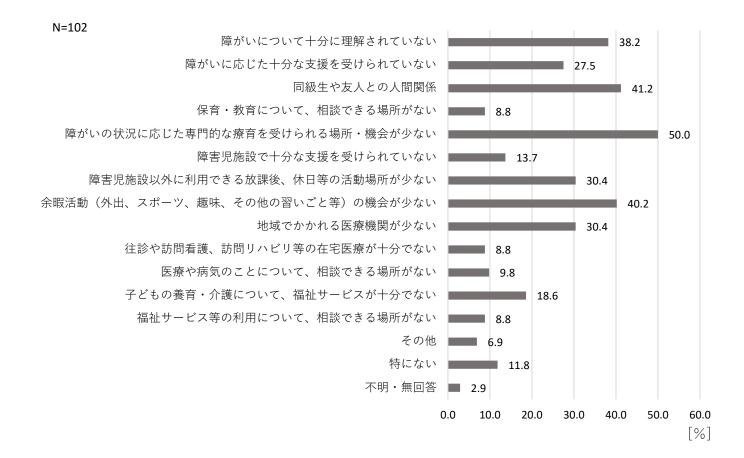
①では「必要に感じていない」が 35.3%、②では「十分にある」が 61.8%、③~⑤では「機会はないが ほしいと思う」がそれぞれ 34.3%、40.2%、44.1%と最も高くなっています。



■十分にある □機会はあるが十分ではない ■機会はないがほしいと思う □必要を感じていない □不明・無回答

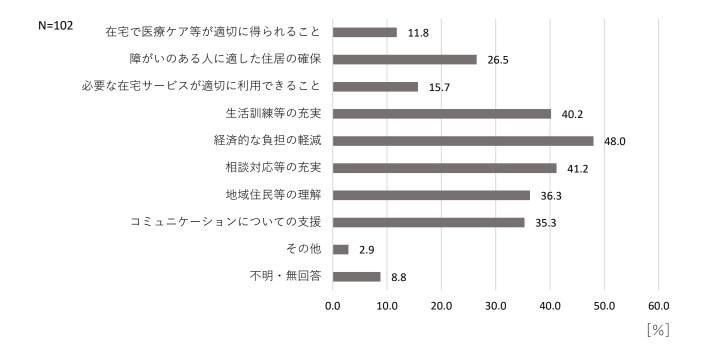
問 13 日常生活に関して、不安や課題と感じていることはありますか。(MA)

「障がいの状況に応じた専門的な療育を受けられる場所・機会が少ない」が 50.0%と最も高く、次いで「同級生や友人との人間関係」が 41.2%、「余暇活動(外出、スポーツ、趣味、その他の習いごと等)の機会が少ない」が 40.2%となっています。



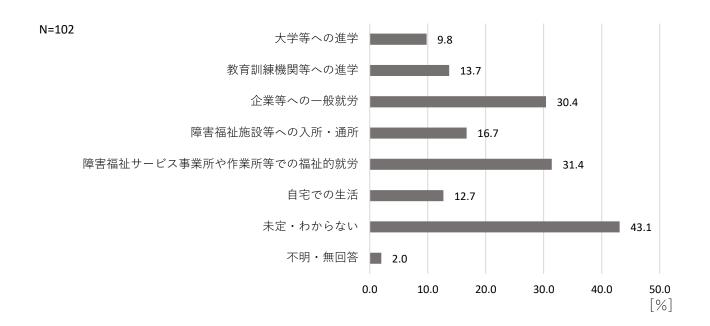
問 14 地域で生活するためには、どのような支援があれば良いと思いますか。(MA)

「経済的な負担の軽減」が 48.0% と最も高く、次いで「相談対応等の充実」が 41.2%、「生活訓練等の充実」が 40.2% となっています。



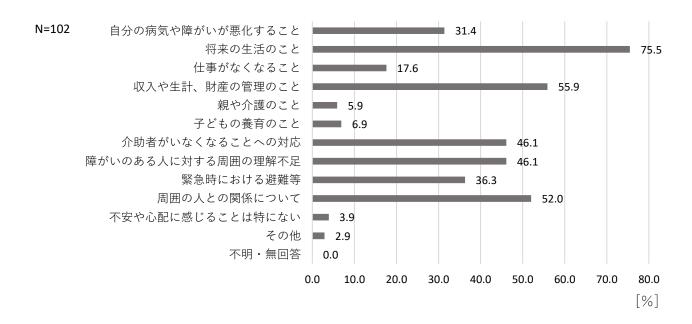
問 15 将来について、どのような進路を想定していますか。(MA)

「未定・わからない」が 43.1%と最も高く、次いで「障害福祉サービス事業所や作業所等での福祉的就労」が 31.4%、「企業等への一般就労」が 30.4%となっています。



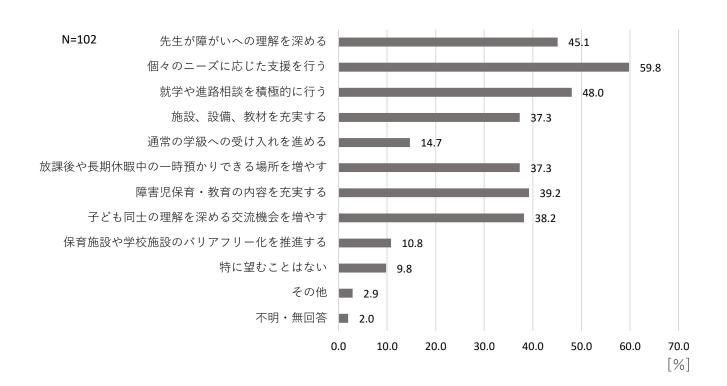
問 16 将来、不安や心配に感じていることはありますか。。(MA)

「将来の生活のこと」が 75.5% と最も高く、次いで「収入や生計、財産の管理のこと」が 55.9%、「周囲の人との関係について」が 52.0% となっています。



問 17 通学先に希望することがありますか。(MA)

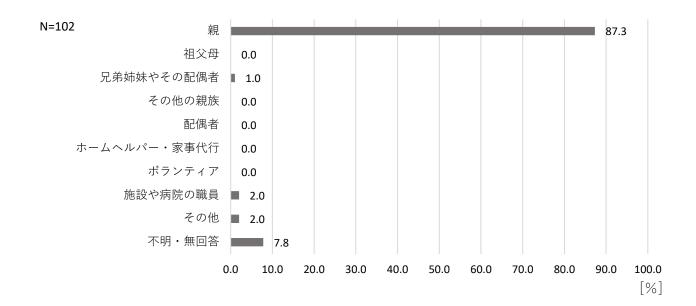
「個々のニーズに応じた支援を行う」が 59.8% と最も高く、次いで「就学や進路相談を積極的に行う」が 48.0%、「先生が障がいへの理解を深める」が 45.1% となっています。



3 日常生活について

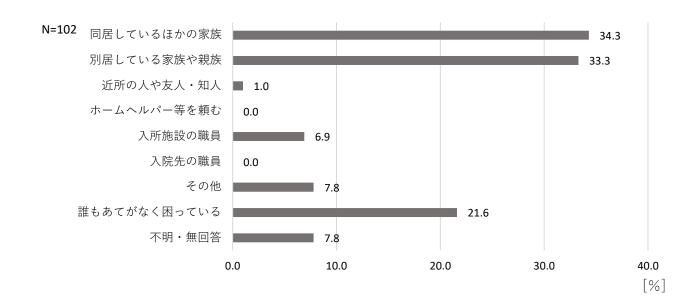
問 18 日常生活での主な介助者はどなたですか。(SA)

「親」が87.3%と最も高くなっています。

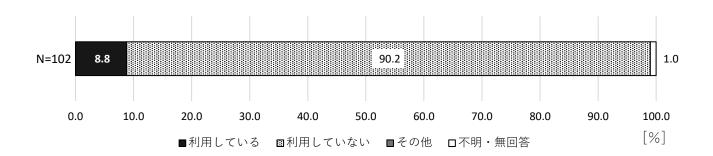


問 19 いつも介助している方以外に介助をしてくれる人はいますか。(MA)

「同居しているほかの家族」が 34.3% と最も高く、次いで「別居している家族や親族」が 33.3%、「誰もあてがなく」が 21.6% となっています。

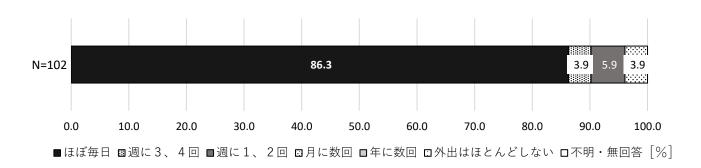


「利用していない」が 90.2%と最も高く、次いで「利用している」が 8.8%となっています。



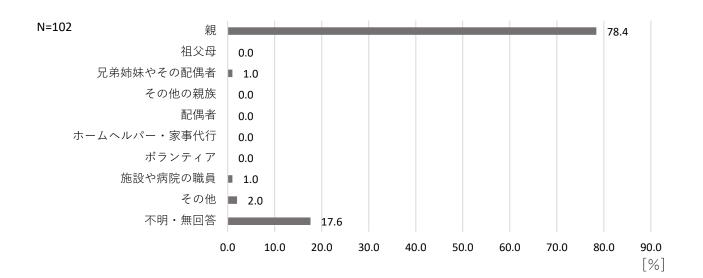
問 21 日頃どのくらい外出をしますか。(通園・通学も含む)(SA)

「ほぼ毎日」が86.3%と最も高く、次いで「週に1、2回」が5.9%、「週に1、2回」が3.9%となっています。



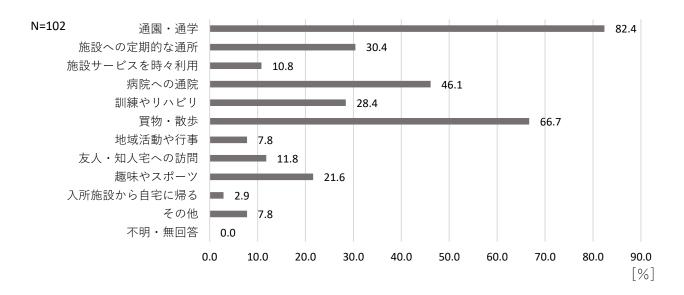
問 22 外出する時の主な介助者はどなたですか。(SA)

「親」が78.4%と最も高くなっています。



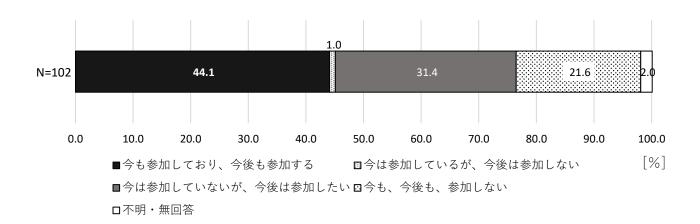
98

「通園・通学」が 82.4% と最も高く、次いで「買物・散歩」が 66.7%、「病院への通院」が 46.1% となっています。



問 24 あなたは地域の祭りや運動会等、行事やイベントに参加していますか。また今後、 地域の活動に参加してみたいですか。(SA)

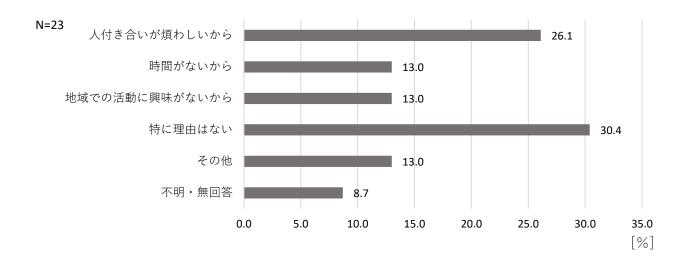
「今も参加しており、今後も参加する」が 44.1%と最も高く、次いで「今は参加していないが、今後は参加したい」が 31.4%となっています。



【問 24 で「2 今は参加しているが、今後は参加しない」または「4 今も、今後も、参加しない | を回答された方】

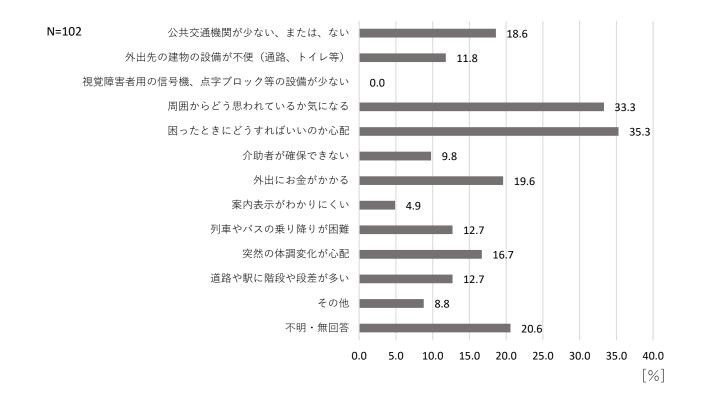
問 24-1 今後、参加しない理由はなんですか。(SA)

「特に理由はない」が 30.4%と最も高く、次いで「人付き合いが煩わしいから」が 26.1%となっています。



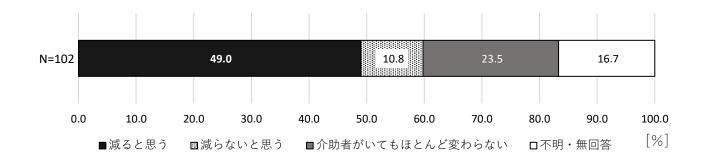
問 25 外出するときに困ることはなんですか。(MA)

「困ったときにどうすればいいのか心配」が 35.3%と最も高く、次いで「周囲からどう思われているか気になる」が 33.3%、「外出にお金がかかる」が 19.6%となっています。



問26 外出する際、主な介助者がいることで、上記(問25)の課題に困る機会は減りますか。(SA)

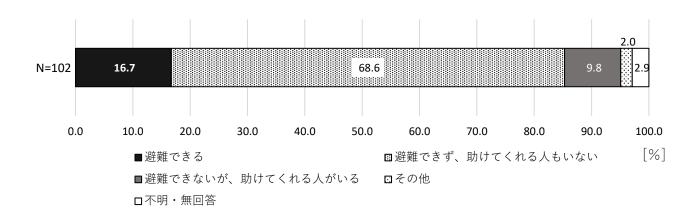
「減ると思う」が 49.0%と最も高く、次いで「介助者がいてもほとんど変わらない」が 23.5%となっています。



4 災害時の対応について

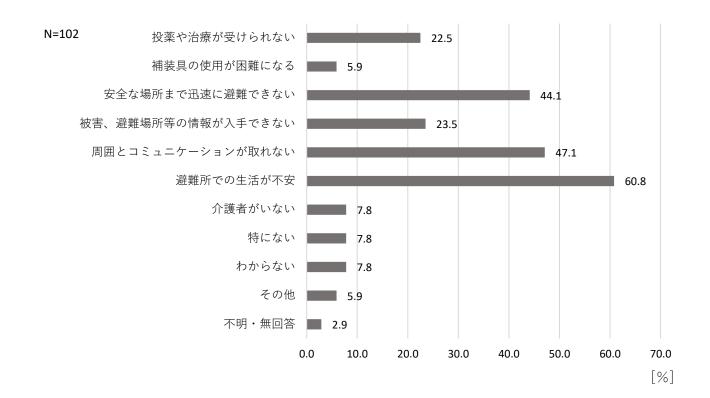
問 27 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(SA)

「避難できず、助けてくれる人もいない」が 68.6%と最も高く、次いで「避難できる」が 16.7%となっています。

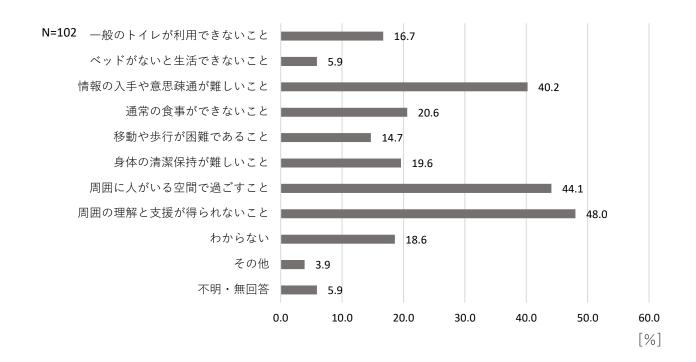


問 28 災害時に困ることは何ですか。(MA)

「避難所での生活が不安」が60.8%と最も高く、次いで「周囲とコミュニケーションが取れない」が47.1%、「安全な場所まで迅速に避難できない」が44.1%となっています。



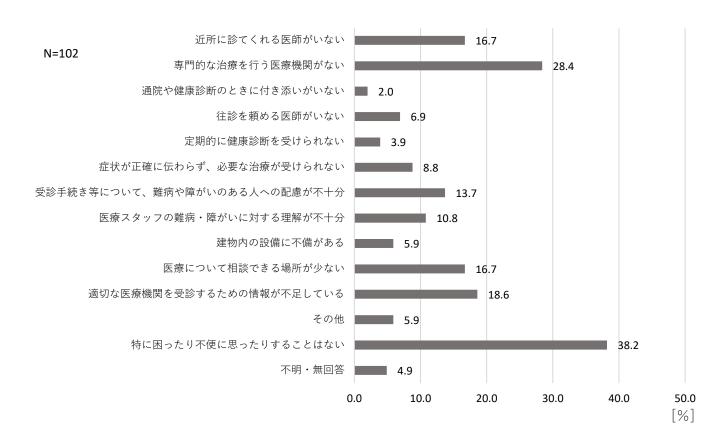
「周囲の理解と支援が得られないこと」が 48.0%と最も高く、次いで「周囲に人がいる空間で過ごすこと」が 44.1%、「情報の入手や意思疎通が難しいこと」が 40.2%となっています。



5 健康と医療について

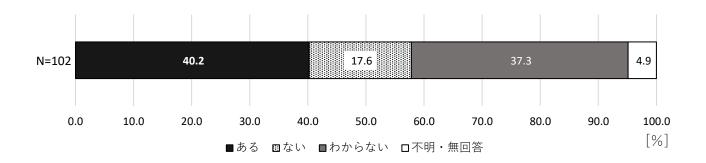
問 30 健康管理や医療について、困ったり不便に思ったりすることはありますか。(MA)

「特に困ったり不便に思ったりすることはない」が 38.2%と最も高く、次いで「専門的な治療を行う医療機関がない」が 28.4%、「適切な医療機関を受診するための情報が不足している」が 18.6%となっています。



問31 あなたは、日常生活での悩みやストレスがありますか。(SA)

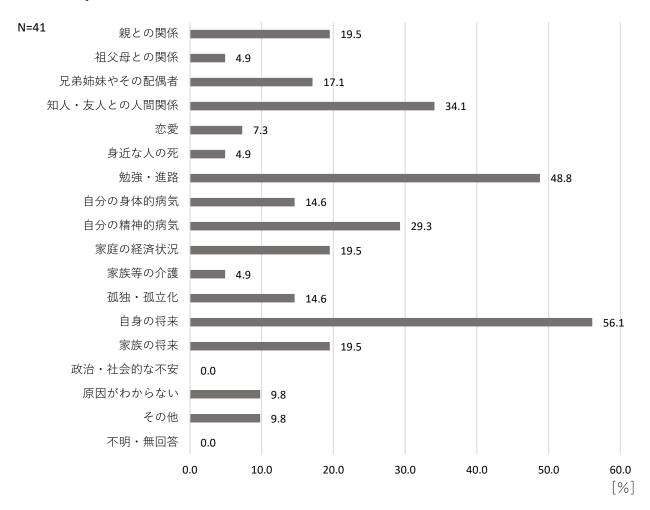
「ある」が 40.2%と最も高く、次いで「わからない」が 37.3%、「ない」が 17.6%となっています。



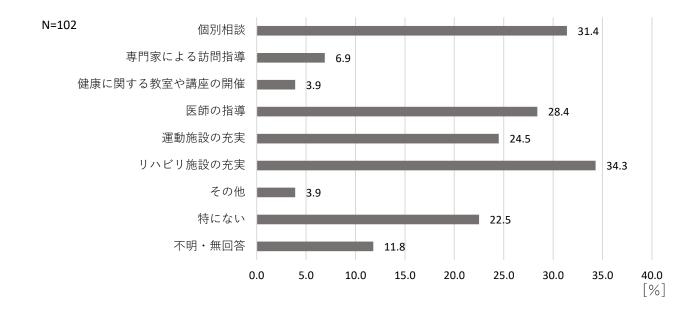
【問 31 で「1 ある」を回答された方】

問 31-1 悩みやストレスの対象となるものは何ですか。(MA)

「自身の将来」が 56.1% と最も高く、次いで「勉強・進路」が 48.8%、「知人・友人との人間関係」が 34.1% となっています。

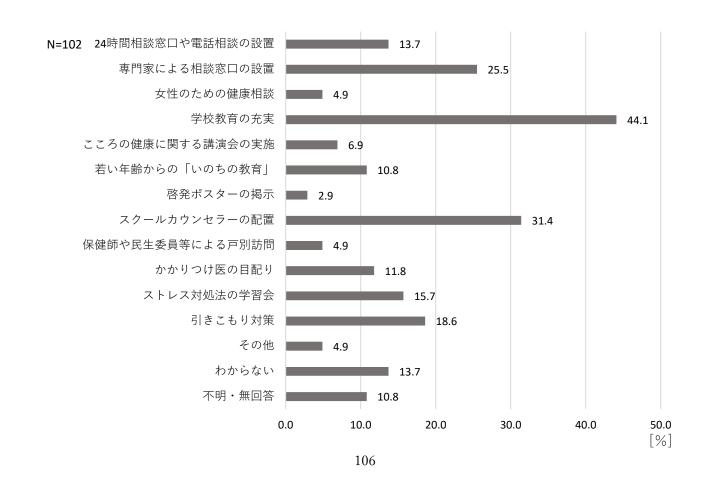


「リハビリ施設の充実」が 34.3% と最も高く、次いで「個別相談」が 31.4%、「医師の指導」が 28.4% となっています。



問 33 こころの健康のために大切なものはどのようなことだと思いますか。(MA)

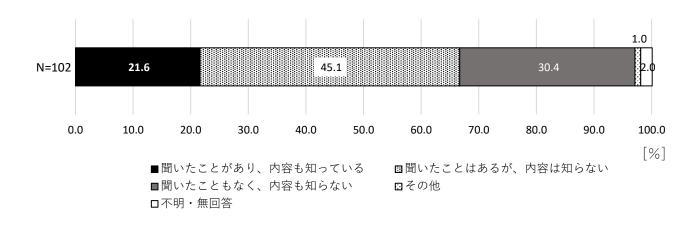
「学校教育の充実」が 44.1% と最も高く、次いで「スクールカウンセラーの配置」が 31.4%、「専門家による相談窓口の設置」が 25.5% となっています。



6 障がいに対する理解について

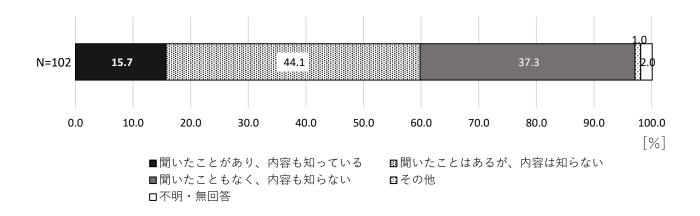
問34 成年後見制度についてご存じですか。(SA)

「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 45.1% と最も高く、次いで「聞いたこともなく、内容も知らない」が 30.4%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 21.6% となっています。



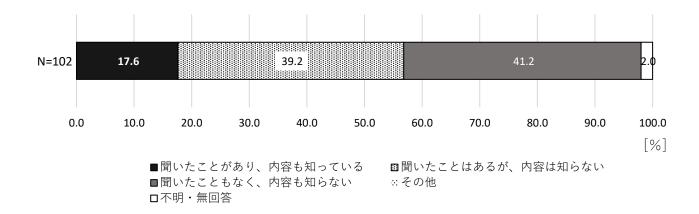
問35 「障害者虐待防止法」について知っていますか。(SA)

「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 44.1%と最も高く、次いで「聞いたこともなく、内容も知らない」が 37.3%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 15.7%となっています。



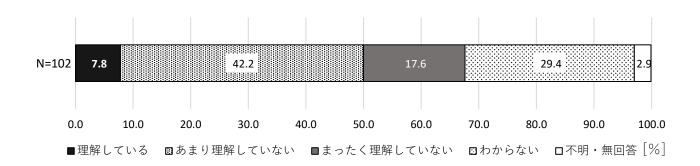
問 36 「障害者差別解消法」を知っていますか。(SA)

「聞いたこともなく、内容も知らない」が41.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が39.2%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が17.6%となっています。

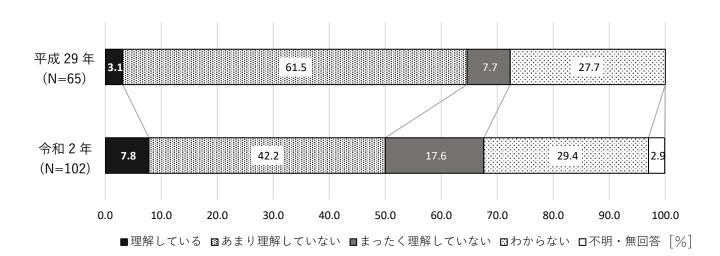


問 37 地域の人の障がいに対する理解について、あなたはどのように感じていますか。(SA)

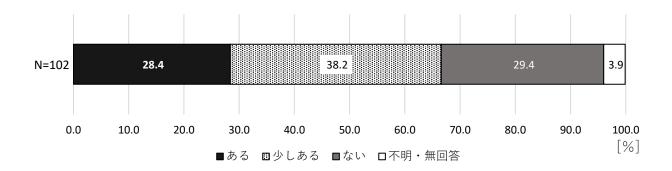
「あまり理解していない」が 42.2%と最も高く、次いで、「わからない」が 29.4%、「まったく理解していない」が 17.6%となっています。



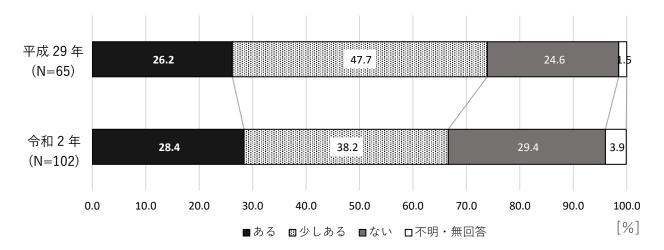
■ 経年比較(※平成 29 年の調査では、選択肢が「不明・無回答」ではなく「無回答」)



「少しある」が38.2%と最も高く、次いで「ない」が29.4%、「ある」が28.4%となっています。



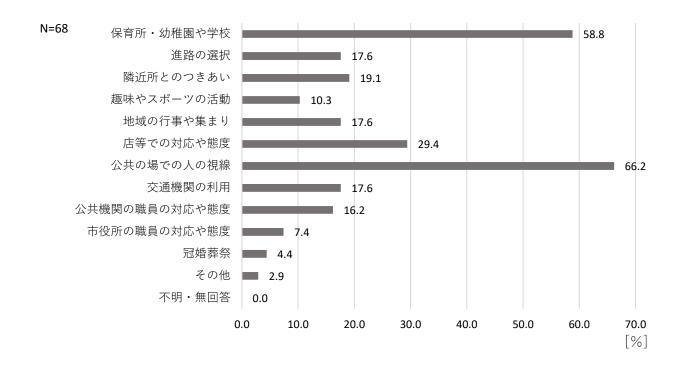
■ 経年比較(※平成29年の調査では、選択肢の「不明・無回答」は「無回答」)



【問 38 で「1 ある」または「2 少しある」を回答された方】

問 38-1 どのような場面で差別・偏見を受けましたか。(MA)

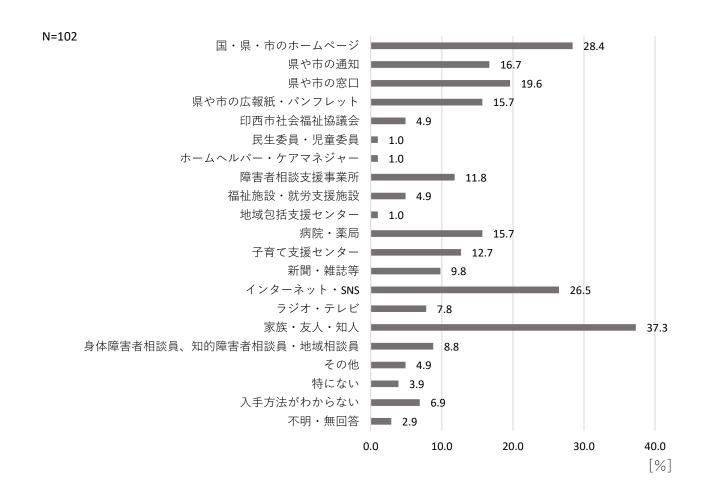
「公共の場での人の視線」が 66.2% と最も高く、次いで「保育所・幼稚園や学校」が 58.8%、「店等での 対応や態度」が 29.4% となっています。



7 情報や相談について

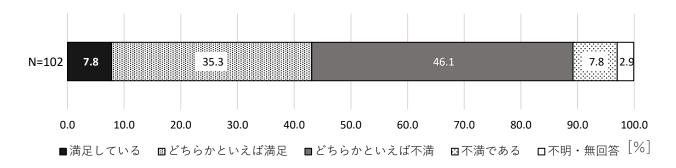
問39 障がい福祉に関する情報を、何で知りますか。(MA)

「家族・友人・知人」が 37.3% と最も高く、次いで「国・県・市のホームページ」が 28.4%、「インターネット・SNS」が 26.5% となっています。



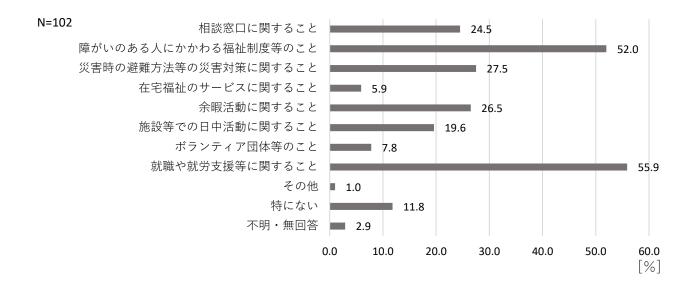
問 40 福祉に関する情報について満足していますか。(SA)

「どちらかといえば不満」が 46.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」が 35.3%となっています。



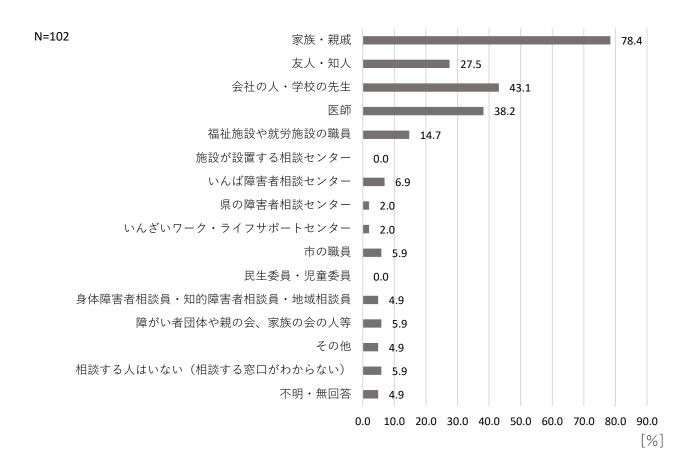
問 41 生活に関することで、どのような情報を知りたいですか。(MA)

「就職や就労支援等に関すること」が 55.9%と最も高く、次いで「障がいのある人にかかわる福祉制度 等のこと」が 52.0%、「災害時の避難方法等の災害対策に関すること」が 27.5%となっています。



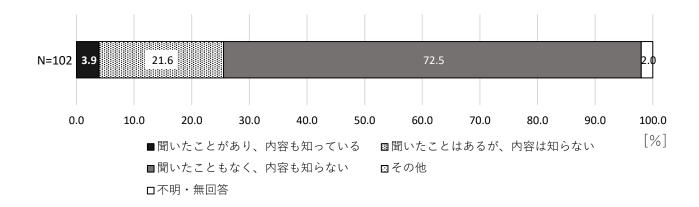
問 42 悩みや困ったことを相談するのは誰(どこ)ですか。(MA)

「家族・親戚」が 78.4% と最も高く、次いで「会社の人・学校の先生」が 43.1%、「医師」が 38.2% となっています。



問 43 「印西市障害者基本計画・印西市障害福祉計画」を知っていますか。(SA)

「聞いたこともなく、内容も知らない」が 72.5%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 21.6%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 3.9%となっています。



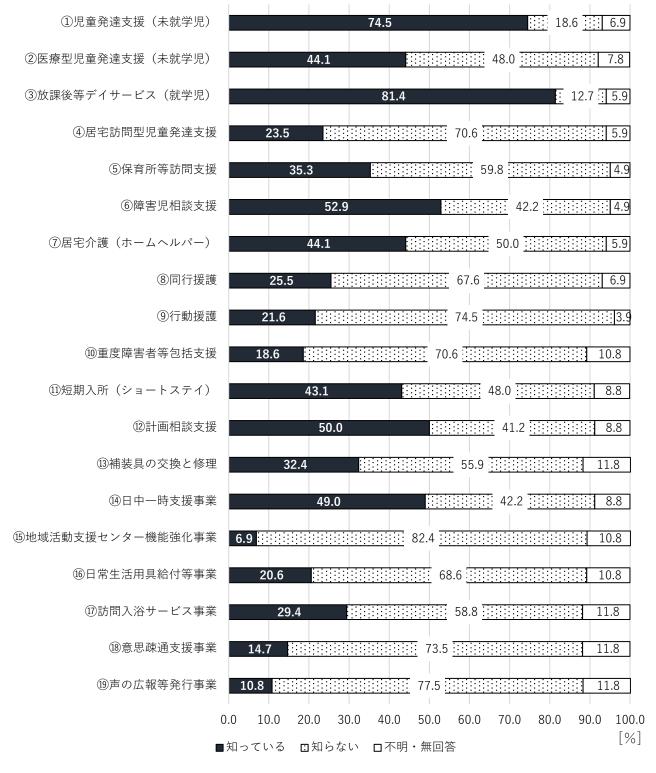
8 障がいのある人の福祉サービスについて

問 44 印西市で実施しているサービスについて、あてはまるものを選んでください。(SA)

(1) サービスの内容

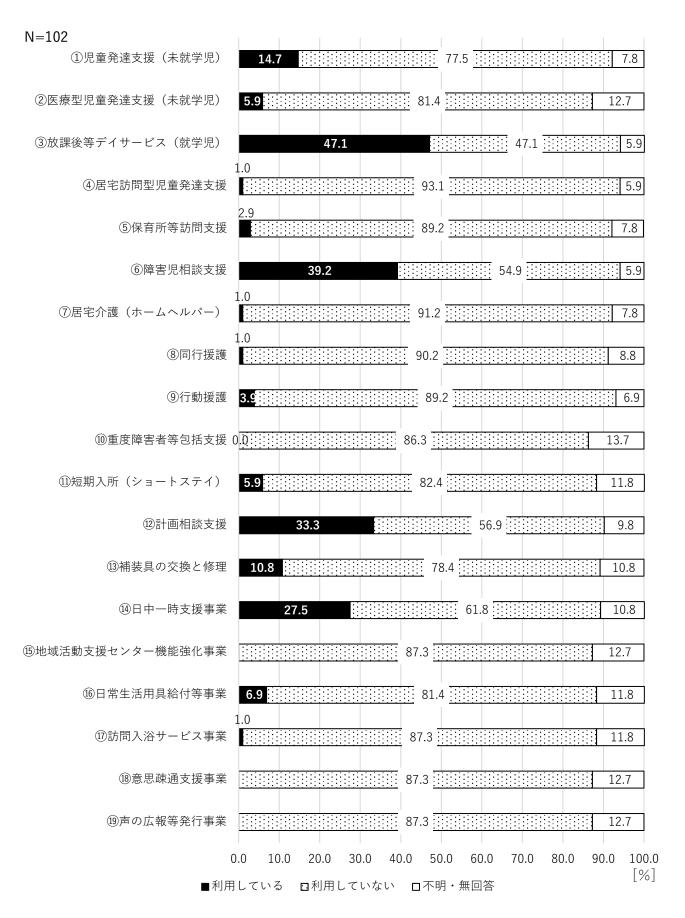
サービスを「知っている」の割合では、「③放課後等デイサービス(就学児)」が81.4%と最も高く、次いで「①児童発達支援(未就学児)」が74.5%となっています。

N=102



(2) 現在の利用状況

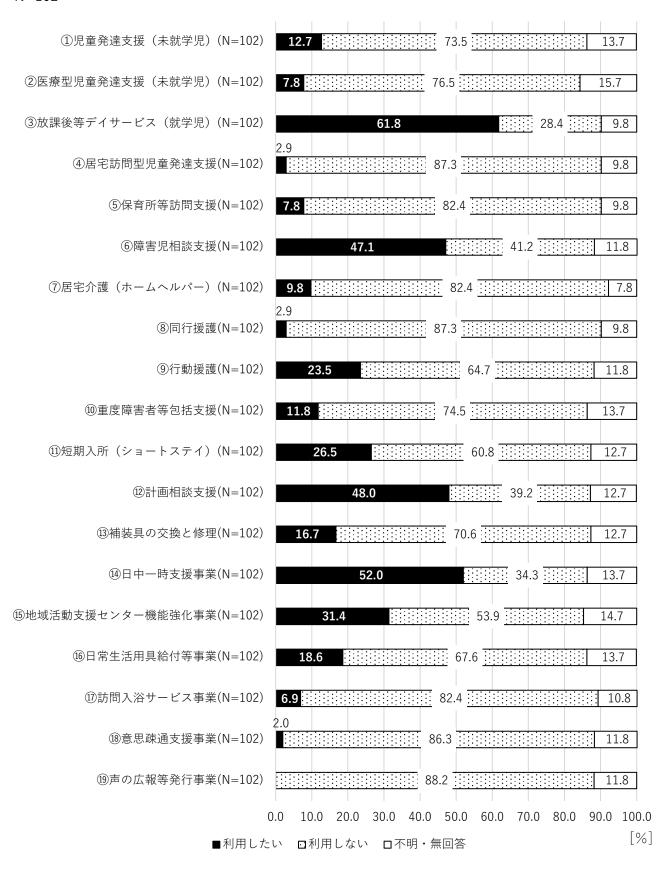
サービスを「利用している」の割合では、「③放課後等デイサービス(就学児)」が 47.1%と最も高く、次いで「⑥障害児相談支援」が 39.2%となっています。



(3) 今後の利用予定

今後サービスを「利用したい」の割合では、「③放課後等デイサービス(就学児)」が 61.8%と最も高く、次いで「⑭日中一時支援事業」が 52.0%となっています。

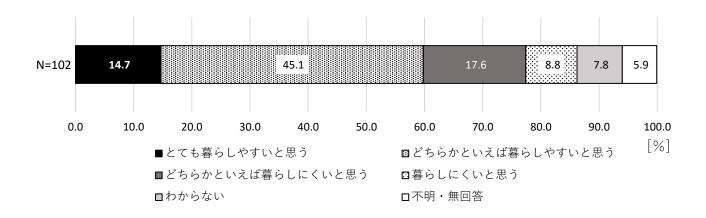
N = 102



9 障がい者施策について

問 45 印西市は暮らしやすいですか。(SA)

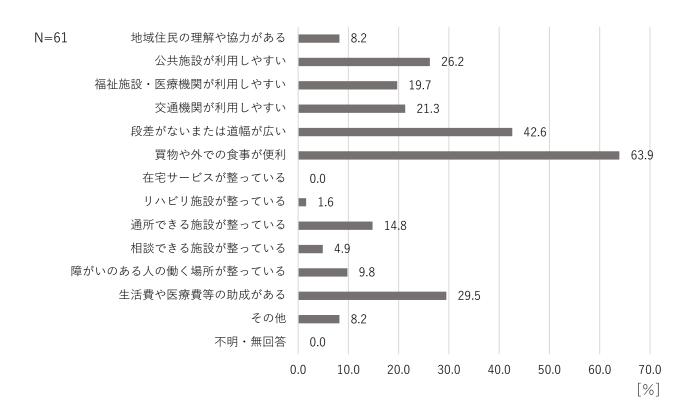
「どちらかといえば暮らしやすいと思う」が 45.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば暮らしにくいと思う」が 17.6%となっています。



【問 45 で「1 とても暮らしやすいと思う」「2 どちらかといえば暮らしやすいと思う」を回答された方】

問 45-1 どういったところが暮らしやすいと感じますか。(MA)

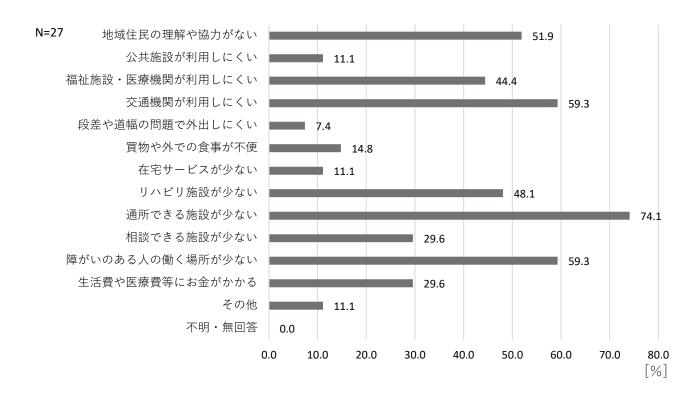
「買物や外での食事が便利」が 63.9%と最も高く、次いで「段差がないまたは道幅が広い」が 42.6%、「生活費や医療費等の助成がある」が 29.5%となっています。



【問 45 で「3 どちらかといえば暮らしにくいと思う」または「4 暮らしにくいと思う」 を回答された方】

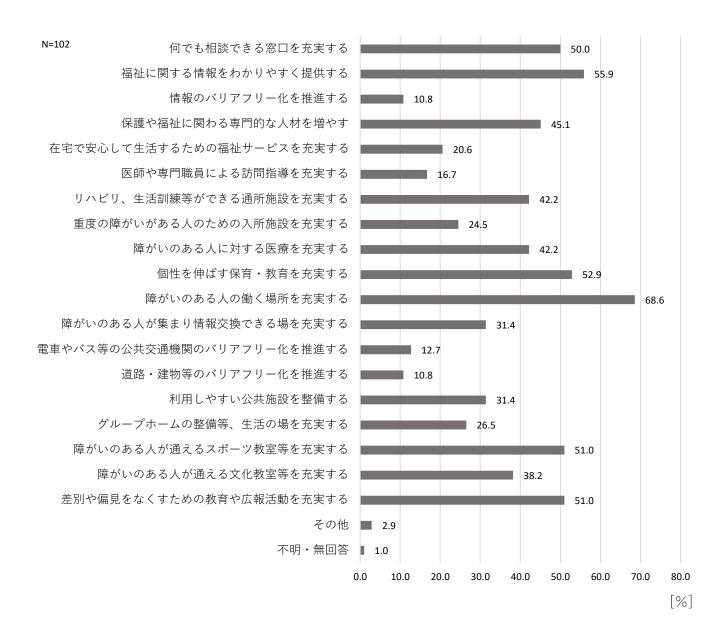
問 45-2 どういったところが暮らしにくいと感じますか。(MA)

「通所できる施設が少ない」が 74.1%と最も高く、次いで「交通機関が利用しにくい」と「障がいのある人の働く場所が少ない」が 59.3%となっています。



問 46 障がいのある人にとって暮らしやすいまちづくりのために、何を希望しますか。(MA)

「障がいのある人の働く場所を充実する」が 68.6%と最も高く、次いで「福祉に関する情報をわかりやすく提供する」が 55.9%、「個性を伸ばす保育・教育を充実する」が 52.9%となっています。

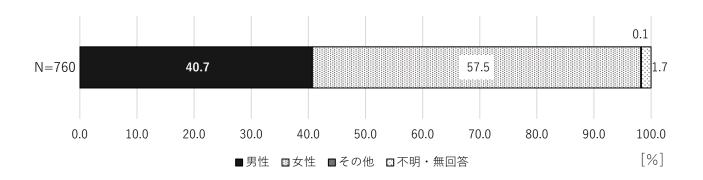


IV. 調査の結果(18 歳以上の非手帳所持者)

1 あなたのことについて

問1 性別をお答えください。(SA)

「男性」が 40.7%、「女性」が 57.5%、「その他」が 0.1%となっています。

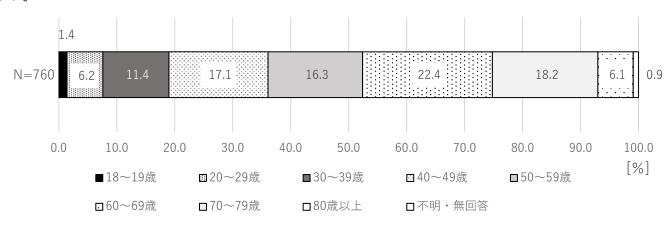


■ クロス集計:年代別(単位:%)

	男性	女性	その他	不明・無回答
全体(N=760)	40.7	57.5	0.1	1.7
18~19歳(N=11)	63.6	36.4	-	•
20~29歳(N=47)	34.0	66.0	-	•
30~39歳(N=87)	26.4	72.4	-	1.1
40~49歳(N=130)	32.3	66.2	0.8	0.8
50~59歳(N=124)	37.1	62.1	-	0.8
60~69歳(N=170)	51.8	47.1	-	1.2
70~79歳(N=138)	47.8	51.4	-	0.7
80歳以上(N=46)	45.7	54.3	-	-

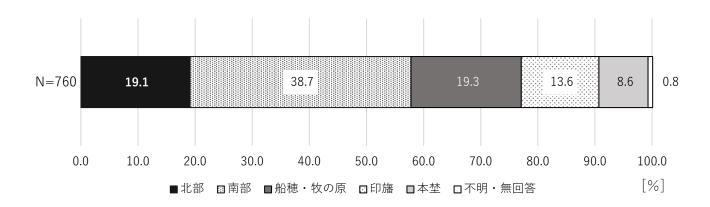
問2 年齢をお答えください。(SA)

「 $60\sim69$ 歳」が 22.4% と最も高く、次いでが「 $70\sim79$ 歳」18.2%、「 $40\sim49$ 歳」が 17.1% となっています。



問3 お住まいの地域をお選びください。(SA)

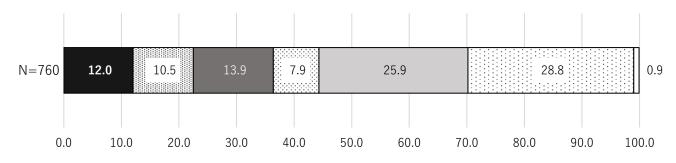
「南部」が 38.7%と最も高く、次いで、「船穂・牧の原」が 19.3%、「北部」が 19.1%となっています。



	北部	南部	船穂・牧の原	印旛	本埜	不明・無回答
全体(N=760)	19.1	38.7	19.3	13.6	8.6	0.8
18~19歳(N=11)	27.3	27.3	9.1	18.2	18.2	-
20~29歳(N=47)	14.9	31.9	17.0	17.0	17.0	2.1
30~39歳(N=87)	8.0	39.1	41.4	9.2	2.3	-
40~49歳(N=130)	13.8	39.2	27.7	12.3	6.9	-
50~59歳(N=124)	14.5	31.5	21.0	19.4	13.7	-
60~69歳(N=170)	22.9	45.3	15.3	11.8	4.7	-
70~79歳(N=138)	31.9	38.4	8.0	10.9	10.9	-
80歳以上(N=46)	15.2	47.8	6.5	21.7	8.7	-

問4 印西市にお住まいになって何年になりますか。(SA)

「30 年以上」が 28.8%と最も高く、次いで「20~30 年」が 25.9%、「10~15 年未満」が 13.9%となっています。

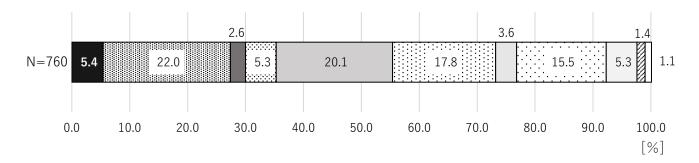


■ 5 年未満 🛮 5 ~10年未満 ■10~15年未満 🖸 15~20年未満 ■20~30年未満 🖸 30年以上 ■不明・無回答

[%]

	5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	不明・無回答
全体(N=760)	12.0	10.5	13.9	7.9	25.9	28.8	0.9
18~19歳(N=11)	9.1	9.1	9.1	63.6	9.1	ı	=
20~29歳(N=47)	14.9	12.8	10.6	8.5	53.2	ı	-
30~39歳(N=87)	44.8	18.4	11.5	2.3	8.0	14.9	-
40~49歳(N=130)	13.8	26.9	32.3	7.7	10.0	9.2	-
50~59歳(N=124)	5.6	1.6	17.7	14.5	49.2	10.5	0.8
60~69歳(N=170)	7.1	5.9	6.5	4.7	27.1	48.2	0.6
70~79歳(N=138)	3.6	7.2	9.4	3.6	23.2	52.9	-
80歳以上(N=46)	4.3	-	4.3	13.0	26.1	52.2	-

「会社員」が 22.0% と最も高く、次いで「臨時職員・パート・アルバイト・派遣等の非正規社員」が 20.1、「専業主婦(夫)」が 17.8% となっています。



- ■農林漁業・商工業・専門職等の自営業
- ■会社や団体等の法人役員
- □臨時職員・パート・アルバイト・派遣等の非正規社員
- □学生
- □無職/求職中
- □不明・無回答

- ■会社員(正規社員)
- □公務員・団体職員(正規職員)
- □専業主婦(夫)
- □年金生活者
- ☑その他

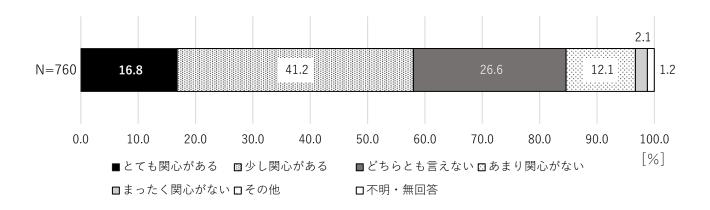
	農林漁業・商工 業・専門職等の 自営業	会社員(正規社員)	会社や団体等の 法人役員	公務員・団体職 員(正規職員)	臨時職員・パート・ アルバイト・派遣等の 非正規社員
全体(N=760)	5.4	22.0	2.6	5.3	20.1
18~19歳(N=11)	-	9.1	•	-	-
20~29歳(N=47)	-	27.7	4.3	10.6	14.9
30~39歳(N=87)	-	52.9	1.1	3.4	14.9
40~49歳(N=130)	3.8	33.1	0.8	7.7	34.6
50~59歳(N=124)	6.5	25.8	4.8	11.3	27.4
60~69歳(N=170)	7.1	15.9	4.7	4.7	22.4
70~79歳(N=138)	8.7	3.6	1.4	•	11.6
80歳以上(N=46)	6.5	-	-	-	-

	専業主婦 (夫)	学生	年金生活者	無職/求職中	その他	不明・無回答
全体(N=760)	17.8	3.6	15.5	5.3	1.4	1.1
18~19歳(N=11)	-	90.9	•	-	-	-
20~29歳(N=47)	4.3	36.2	-	2.1	-	-
30~39歳(N=87)	25.3	-	-	-	2.3	-
40~49歳(N=130)	19.2	-	-	0.8	-	-
50~59歳(N=124)	20.2	-	-	2.4	1.6	-
60~69歳(N=170)	15.3	-	19.4	8.8	1.8	-
70~79歳(N=138)	19.6	-	43.5	8.7	2.2	0.7
80歳以上(N=46)	17.4	-	54.3	15.2	2.2	4.3

2 障がいのある人とのふれあいについて

問 6 あなたは障がいや障がいのある人の福祉について関心がありますか。(SA)

「少し関心がある」が 41.2% と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 26.6%、「とても関心がある」が 16.8% となっています。

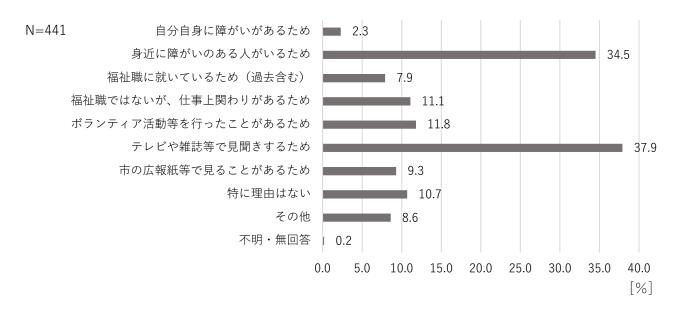


	とても関心が ある	少し関心がある	どちらとも 言えない	あまり関心が ない	まったく関心が ない	その他	不明・無回答
全体(N=760)	16.8	41.2	26.6	12.1	2.1	ı	1.2
18~19歳(N=11)	18.2	45.5	18.2	9.1	9.1	ı	-
20~29歳(N=47)	17.0	21.3	36.2	14.9	8.5	1	2.1
30~39歳(N=87)	11.5	32.2	31.0	18.4	4.6	ı	2.3
40~49歳(N=130)	10.8	44.6	28.5	15.4	0.8	ı	-
50~59歳(N=124)	18.5	42.7	29.8	6.5	1.6	ı	0.8
60~69歳(N=170)	14.7	44.7	24.1	14.7	1.2	ı	0.6
70~79歳(N=138)	22.5	48.6	19.6	8.7	0.7		-
80歳以上(N=46)	30.4	32.6	30.4	4.3	2.2	-	-

【問6で「1 とても関心がある」または「2 少し関心がある」を回答された方】

問6-1 関心がある理由やきっかけをお答えください。(MA)

「テレビや雑誌等で見聞きするため」が 37.9%と最も高く、次いで「身近に障がいのある人がいるため」が 34.5%、「ボランティア活動等を行ったことがあるため」が 11.8%となっています。



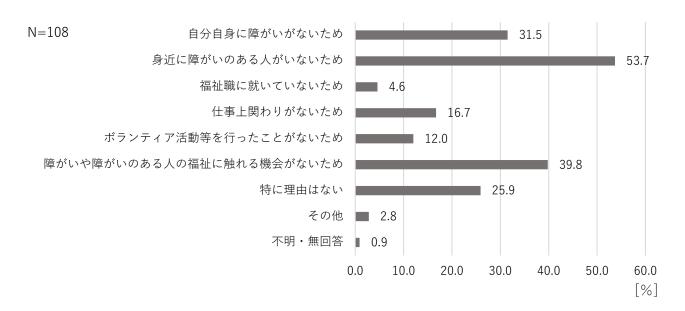
	自分自身に障がいがあるため	身近に障がいのある人がいるため	福祉職に就いているた め(過去含む)	福祉職ではない が、仕事上関わ りがあるため	ボランティア活 動等を行ったこ とがあるため
全体(N=441)	2.3	34.5	7.9	11.1	11.8
18~19歳(N=7)	14.3	-	ı	1	14.3
20~29歳(N=18)	5.6	33.3	ı	16.7	33.3
30~39歳(N=38)	-	39.5	5.3	23.7	13.2
40~49歳(N=72)	-	29.2	18.1	18.1	6.9
50~59歳(N=76)	-	47.4	10.5	15.8	9.2
60~69歳(N=101)	2.0	41.6	4.0	8.9	10.9
70~79歳(N=98)	5.1	23.5	7.1	2.0	12.2
80歳以上(N=29)	3.4	24.1	3.4	-	17.2

	テレビや雑誌等で見聞 きするため	市の広報紙等で見ることがあるため	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体(N=441)	37.9	9.3	10.7	8.6	0.2
18~19歳(N=7)	57.1	-	14.3	14.3	-
20~29歳(N=18)	27.8	11.1	5.6	11.1	-
30~39歳(N=38)	26.3	7.9	13.2	10.5	-
40~49歳(N=72)	41.7	4.2	11.1	2.8	-
50~59歳(N=76)	17.1	1.3	5.3	17.1	-
60~69歳(N=101)	32.7	4.0	16.8	8.9	-
70~79歳(N=98)	56.1	24.5	8.2	6.1	1.0
80歳以上(N=29)	58.6	13.8	10.3	3.4	-

【問6で「4 あまり関心がない」または「5 まったく関心がない」を回答された方】

問6-2 関心がない理由をお答えください。(MA)

「身近に障がいのある人がいないため」が 53.7%と最も高く、次いで「障がいや障がいのある人の福祉に触れる機会がないため」が 39.8%、「自分自身に障がいがないため」が 31.5%となっています。

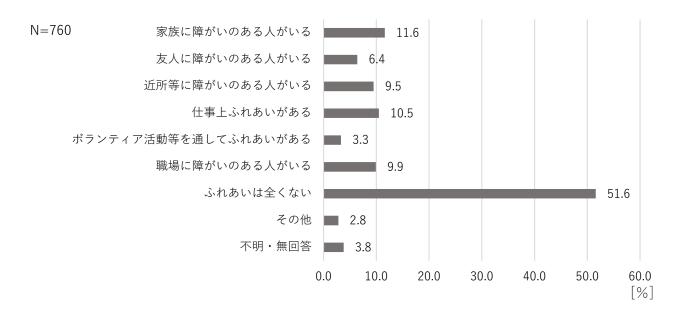


	自分自身に障がいがないため	身近に障がいの ある人がいない ため	福祉職に就いて いないため	仕事上関わりがないため	ボランティア活動等を 行ったことがないため
全体(N=108)	31.5	53.7	4.6	16.7	12.0
18~19歳(N=2)	50.0	50.0	ı	1	-
20~29歳(N=11)	54.5	36.4	9.1	18.2	27.3
30~39歳(N=20)	50.0	75.0	5.0	25.0	10.0
40~49歳(N=21)	38.1	61.9	4.8	19.0	23.8
50~59歳(N=10)	10.0	40.0	10.0	20.0	10.0
60~69歳(N=27)	18.5	59.3	1	7.4	-
70~79歳(N=13)	23.1	38.5	7.7	15.4	15.4
80歳以上(N=3)	-	-	-	-	-

	障がいや障がいのある 人の福祉に触れる機会 がないため	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体(N=108)	39.8	25.9	2.8	0.9
18~19歳(N=2)	-	•	1	-
20~29歳(N=11)	36.4	36.4	1	-
30~39歳(N=20)	65.0	10.0	1	-
40~49歳(N=21)	42.9	14.3	4.8	4.8
50~59歳(N=10)	20.0	30.0	1	-
60~69歳(N=27)	44.4	33.3	-	-
70~79歳(N=13)	23.1	38.5	7.7	-
80歳以上(N=3)	-	66.7	33.3	-

問7 日常生活の中で障がいのある人とふれあう機会がありますか。(MA)

「ふれあいは全くない」が 51.6% と最も高く、次いで「家族に障がいのある人がいる」が 11.6%、「仕事上ふれあいがある」が 10.5% となっています。

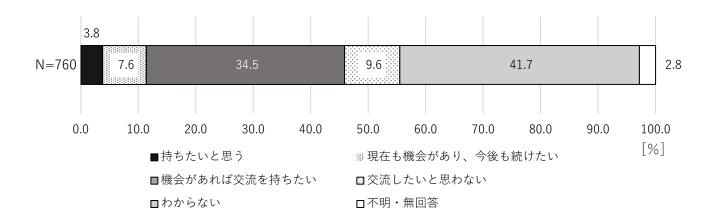


	家族に障がいのある人がいる	友人に障がいの ある人がいる	近所等に障がいのある人がいる	仕事上ふれあいがある	ボランティア 活動等を通して ふれあいがある
全体(N=760)	11.6	6.4	9.5	10.5	3.3
18~19歳(N=11)	-	ı	ı	ı	-
20~29歳(N=47)	8.5	8.5	2.1	12.8	6.4
30~39歳(N=87)	17.2	4.6	3.4	18.4	3.4
40~49歳(N=130)	12.3	7.7	8.5	12.3	1.5
50~59歳(N=124)	15.3	6.5	12.9	17.7	3.2
60~69歳(N=170)	10.0	7.1	11.2	7.1	2.4
70~79歳(N=138)	8.0	7.2	13.0	5.1	5.8
80歳以上(N=46)	10.9	-	8.7	-	2.2

	職場に障がいの ある人がいる	ふれあいは 全くない	その他	不明・無回答
全体(N=760)	9.9	51.6	2.8	3.8
18~19歳(N=11)	-	100.0	-	-
20~29歳(N=47)	4.3	55.3	2.1	-
30~39歳(N=87)	13.8	48.3	1.1	2.3
40~49歳(N=130)	14.6	51.5	0.8	1.5
50~59歳(N=124)	17.7	40.3	2.4	3.2
60~69歳(N=170)	10.0	52.4	4.7	1.2
70~79歳(N=138)	2.2	55.8	4.3	5.8
80歳以上(N=46)	-	63.0	2.2	15.2

問8 障がいのある人と交流する機会を持ちたいと思いますか。(SA)

「わからない」が 41.7% と最も高く、次いで「機会があれば交流を持ちたい」が 34.5%、「交流したいと思わない」が 9.6% となっています。

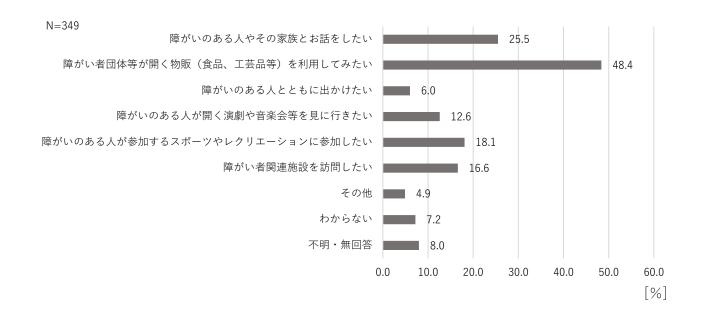


	持ちたいと思う	現在も機会があり、 今後も続けたい	機会があれば 交流を持ちたい	交流したいと 思わない	わからない	不明・無回答
全体(N=760)	3.8	7.6	34.5	9.6	41.7	2.8
18~19歳(N=11)	9.1	-	63.6	9.1	18.2	-
20~29歳(N=47)	4.3	8.5	51.1	10.6	25.5	-
30~39歳(N=87)	5.7	2.3	37.9	12.6	39.1	2.3
40~49歳(N=130)	3.1	6.2	36.9	8.5	43.8	1.5
50~59歳(N=124)	5.6	17.7	29.8	8.1	35.5	3.2
60~69歳(N=170)	1.8	5.3	32.4	11.2	46.5	2.9
70~79歳(N=138)	3.6	7.2	35.5	8.7	43.5	1.4
80歳以上(N=46)	4.3	4.3	19.6	8.7	60.9	2.2

【問8で「1 持ちたいと思う」~「3 機会があれば交流を持ちたい」を回答された方】

問8-1 どのような交流を図りたいと思いますか。(MA)

「障がい者団体等が開く物販を利用してみたい」が 48.4%と最も高く、次いで「障がいのある人やその家族とお話をしたい」が 25.5%、「障がいのある人が参加するスポーツやレクリエーションに参加したい」が 18.1%となっています。



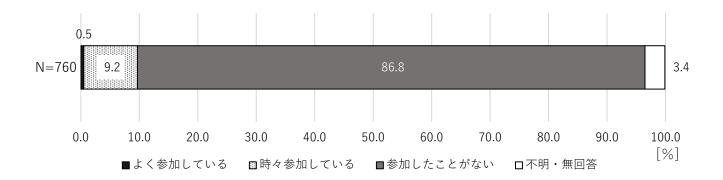
	障がいのある人 やその家族と お話をしたい	障がい者団体等が開く 物販(食品、工芸品 等)を利用してみたい	障がいのある人 とともに出かけ たい	障がいのある人が 開く演劇や音楽会等を 見に行きたい	障がいのある人が参加 するスポーツやレクリ エーションに参加した い
全体(N=349)	25.5	48.4	6.0	12.6	18.1
18~19歳(N=8)	50.0	12.5	12.5	-	37.5
20~29歳(N=30)	30.0	40.0	1	10.0	23.3
30~39歳(N=40)	22.5	52.5	5.0	15.0	20.0
40~49歳(N=60)	28.3	53.3	6.7	13.3	21.7
50~59歳(N=66)	28.8	48.5	7.6	13.6	18.2
60~69歳(N=67)	28.4	44.8	6.0	13.4	14.9
70~79歳(N=64)	14.1	59.4	6.3	10.9	9.4
80歳以上(N=13)	23.1	23.1	7.7	15.4	30.8

	障がい者関連施 設を訪問したい	その他	わからない	不明・無回答
全体(N=349)	16.6	4.9	7.2	8.0
18~19歳(N=8)	25.0	-	-	12.5
20~29歳(N=30)	6.7	3.3	6.7	6.7
30~39歳(N=40)	20.0	5.0	5.0	-
40~49歳(N=60)	18.3	5.0	10.0	3.3
50~59歳(N=66)	22.7	9.1	10.6	4.5
60~69歳(N=67)	16.4	3.0	6.0	11.9
70~79歳(N=64)	10.9	3.1	4.7	15.6
80歳以上(N=13)	15.4	7.7	7.7	7.7

3 社会参加・ボランティアについて

問9 あなたは、障がいのある人に対するボランティア活動に参加していますか。(SA)

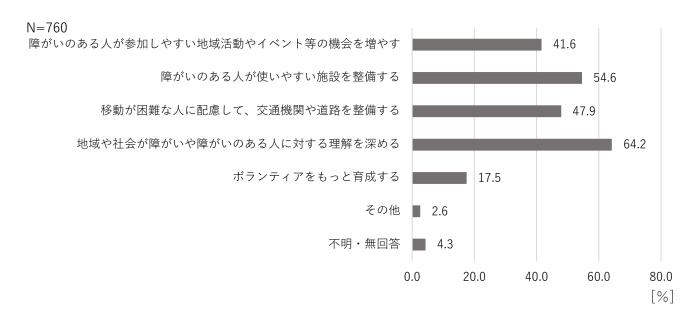
「参加したことがない」が 86.8%と最も高く、次いで「時々参加している」が 9.2%、「よく参加している」が 0.5%となっています。



	よく参加	時々参加	参加したことが	不明・無回答
	している	している	ない	小明・無凹合
全体(N=760)	0.5	9.2	86.8	3.4
18~19歳(N=11)	-	9.1	90.9	-
20~29歳(N=47)	-	19.1	76.6	4.3
30~39歳(N=87)	•	11.5	87.4	1.1
40~49歳(N=130)	•	6.2	92.3	1.5
50~59歳(N=124)	0.8	11.3	87.1	0.8
60~69歳(N=170)	1.2	5.9	88.8	4.1
70~79歳(N=138)	0.7	12.3	81.2	5.8
80歳以上(N=46)	-	2.2	89.1	8.7

問 10 障がいのある人が社会に積極的に参加するために重要だと思うことはどれですか。(MA)

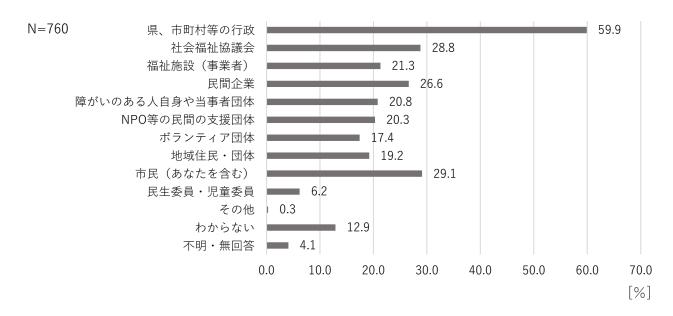
「地域や社会が障がいや障がいのある人に対する理解を深める」が 64.2%と最も高く、次いで「障がいのある人が使いやすい施設を整備する」が 54.6%、「移動が困難な人に配慮して、交通機関や道路を整備する」が 47.9%となっています。



	障がいのある人が参加 しやすい地域活動やイ ベント等の機会を増や す	障がいのある人 が使いやすい施 設を整備する	移動が困難な人に配慮 して、交通機関や道路 を整備する	地域や社会が障がいや 障がいのある人に対す る 理解を深める	ボランティアを もっと育成する	その他	不明・無回答
全体(N=760)	41.6	54.6	47.9	64.2	17.5	2.6	4.3
18~19歳(N=11)	63.6	54.5	27.3	72.7	36.4	1	-
20~29歳(N=47)	36.2	57.4	40.4	66.0	12.8	1	2.1
30~39歳(N=87)	41.4	62.1	51.7	60.9	8.0	2.3	ı
40~49歳(N=130)	43.1	56.2	50.0	74.6	15.4	3.8	0.8
50~59歳(N=124)	45.2	58.9	48.4	67.7	20.2	4.8	1.6
60~69歳(N=170)	37.6	54.1	52.9	64.7	21.8	2.9	5.3
70~79歳(N=138)	42.0	44.9	42.0	60.1	19.6	1.4	9.4
80歳以上(N=46)	45.7	54.3	47.8	41.3	10.9	-	13.0

問 11 障がいのある人の社会参加を進めるために、もっと活動・取り組みを充実してほしい と思う組織・主体はどこですか。(MA)

「県、市町村等の行政」が 59.9% と最も高く、次いで「市民(あなたを含む)」が 29.1%、「社会福祉協議会」が 28.8% となっています。

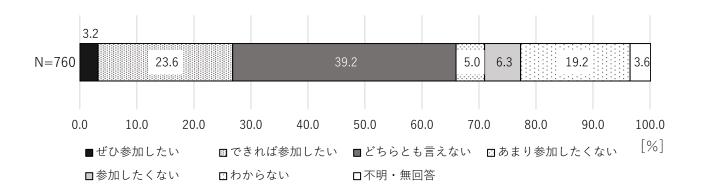


	県、市町村等 の行政	社会福祉協議会	福祉施設 (事業者)	民間企業	障がいのある 人自身や当事 者団体	NPO等の民間 の支援団体	ボランティア 団体
全体(N=760)	59.9	28.8	21.3	26.6	20.8	20.3	17.4
18~19歳(N=11)	45.5	27.3	18.2	18.2	18.2	18.2	45.5
20~29歳(N=47)	40.4	21.3	14.9	27.7	10.6	14.9	6.4
30~39歳(N=87)	59.8	21.8	23.0	37.9	19.5	17.2	8.0
40~49歳(N=130)	64.6	23.1	21.5	40.0	24.6	22.3	16.9
50~59歳(N=124)	62.9	28.2	24.2	32.3	25.8	16.9	16.9
60~69歳(N=170)	64.7	33.5	21.2	22.4	17.6	23.5	19.4
70~79歳(N=138)	58.7	35.5	21.7	14.5	22.5	21.0	22.5
80歳以上(N=46)	50.0	26.1	19.6	6.5	19.6	21.7	17.4

	地域住民・団体	市民 (あなたを含む)	民生委員・ 児童委員	その他	わからない	不明・無回答
全体(N=760)	19.2	29.1	6.2	0.3	12.9	4.1
18~19歳(N=11)	36.4	54.5	9.1	ı	•	-
20~29歳(N=47)	19.1	34.0	4.3	ı	14.9	2.1
30~39歳(N=87)	14.9	29.9	•	ı	23.0	-
40~49歳(N=130)	17.7	37.7	9.2	0.8	10.8	0.8
50~59歳(N=124)	25.8	29.0	2.4	ı	12.9	2.4
60~69歳(N=170)	18.2	25.9	7.6	0.6	10.0	4.7
70~79歳(N=138)	18.1	21.7	8.0	-	10.1	8.7
80歳以上(N=46)	19.6	28.3	10.9	-	21.7	8.7

問12 今後、障がいのある人に対するボランティア活動に参加してみたいと思いますか。(SA)

「どちらとも言えない」が 39.2%と最も高く、次いで「できれば参加したい」が 23.6%、「わからない」が 19.2%となっています。

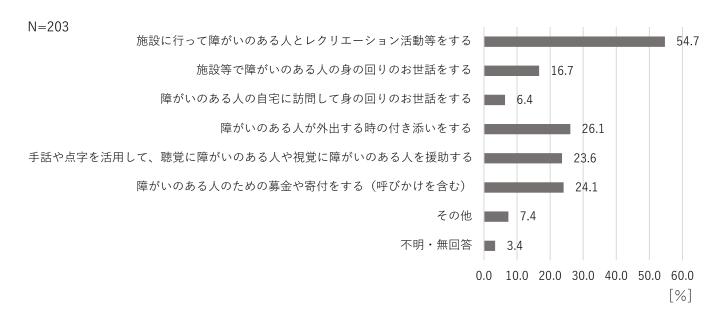


	ぜひ参加したい	できれば参加 したい	どちらとも 言えない	あまり参加 したくない	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体(N=760)	3.2	23.6	39.2	5.0	6.3	19.2	3.6
18~19歳(N=11)	9.1	45.5	9.1	ı	9.1	27.3	-
20~29歳(N=47)	4.3	34.0	36.2	10.6	4.3	8.5	2.1
30~39歳(N=87)	6.9	27.6	32.2	5.7	10.3	16.1	1.1
40~49歳(N=130)	3.1	23.1	40.0	6.9	5.4	20.0	1.5
50~59歳(N=124)	2.4	24.2	44.4	2.4	8.1	17.7	0.8
60~69歳(N=170)	1.8	21.8	44.7	2.9	8.8	15.9	4.1
70~79歳(N=138)	1.4	21.7	42.0	5.8	2.9	21.0	5.1
80歳以上(N=46)	4.3	8.7	23.9	6.5	-	43.5	13.0

【問 12 で「1 ぜひ参加したい」または「2 できれば参加したい」を回答された方】

問 12-1 どのような交流を図りたいと思いますか。(MA)

「施設に行って障がいのある人とレクリエーション活動等をする」が 54.7% と最も高く、次いで「障がいのある人が外出する時の付き添いをする」が 26.1%、「障がいのある人のための募金や寄付をする(呼びかけを含む)」が 24.1% となっています。



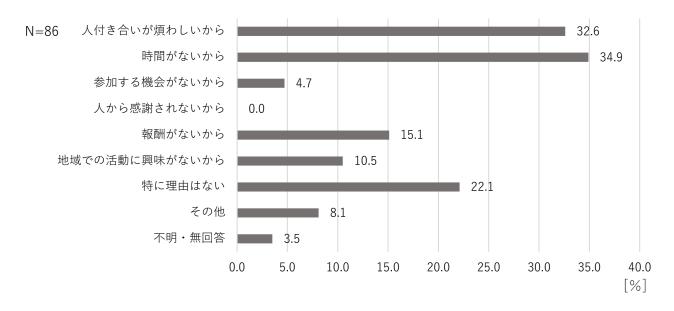
	施設に行って障がいの ある人とレクリエー ション活動等をする	施設等で障がいの ある人の身の回りの お世話をする	障がいのある人の自宅 に訪問して身の回りの お世話をする	障がいのある人が 外出する時の 付き添いをする
全体(N=203)	54.7	16.7	6.4	26.1
18~19歳(N=6)	83.3	16.7	16.7	16.7
20~29歳(N=18)	50.0	5.6	11.1	22.2
30~39歳(N=30)	53.3	16.7	13.3	20.0
40~49歳(N=34)	50.0	17.6	-	26.5
50~59歳(N=33)	69.7	24.2	3.0	33.3
60~69歳(N=40)	45.0	12.5	7.5	27.5
70~79歳(N=32)	53.1	18.8	6.3	28.1
80歳以上(N=6)	66.7	16.7		-

	手話や点字を活用して、聴覚に障がいのある人や視覚に障がいのある人を援助する	障がいのある人のため の募金や寄付をする (呼びかけを含む)	その他	不明・無回答
全体(N=203)	23.6	24.1	7.4	3.4
18~19歳(N=6)	16.7	66.7	-	-
20~29歳(N=18)	33.3	27.8	5.6	-
30~39歳(N=30)	33.3	6.7	3.3	3.3
40~49歳(N=34)	38.2	14.7	11.8	-
50~59歳(N=33)	18.2	36.4	-	-
60~69歳(N=40)	22.5	20.0	12.5	2.5
70~79歳(N=32)	6.3	37.5	9.4	9.4
80歳以上(N=6)	-	16.7	16.7	16.7

【問 12 で「4 あまり参加したくない」または「5 参加したくない」を回答された方】

問 12 − 2 どのような交流を図りたいと思いますか。(MA)

「時間がないから」が 34.9% と最も高く、次いで「人付き合いが煩わしいから」が 32.6%、「特に理由はない」が 22.1% となっています。



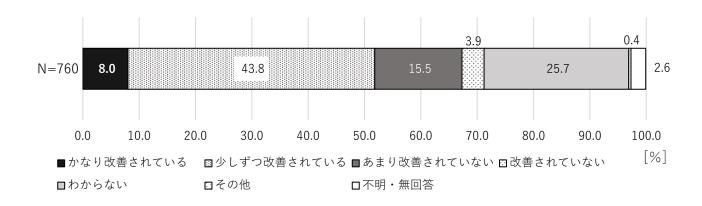
	人付き合いが 煩わしいから	時間がないから	参加する機会 がないから	人から感謝さ れないから	報酬がないから
全体(N=86)	32.6	34.9	4.7	-	15.1
18~19歳(N=1)	-	-	-	1	-
20~29歳(N=7)	28.6	42.9	14.3	1	42.9
30~39歳(N=14)	28.6	57.1	-	1	28.6
40~49歳(N=16)	25.0	50.0	6.3	1	25.0
50~59歳(N=13)	30.8	46.2	1	1	15.4
60~69歳(N=20)	40.0	15.0	-		-
70~79歳(N=12)	50.0	16.7	16.7		-
80歳以上(N=3)	-	-		-	-

	地域での活動に 興味がないから	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体(N=86)	10.5	22.1	8.1	3.5
18~19歳(N=1)	1	100.0	ı	-
20~29歳(N=7)	14.3	1	14.3	-
30~39歳(N=14)	14.3	7.1	7.1	-
40~49歳(N=16)	1	6.3	6.3	12.5
50~59歳(N=13)	15.4	23.1	7.7	-
60~69歳(N=20)	15.0	35.0	10.0	5.0
70~79歳(N=12)	8.3	33.3	1	-
80歳以上(N=3)	-	66.7	33.3	-

4 障がいへの理解について

問 13 $5 \sim 10$ 年前と比べ、障がいのある人に対する差別や偏見は改善していると思いますか。(SA)

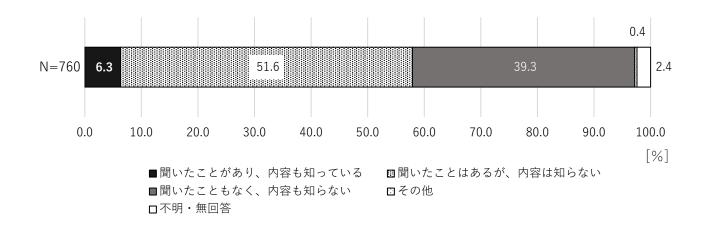
「少しずつ改善されている」が 43.8% と最も高く、次いで「わからない」が 25.7%、「あまり改善されていない」が 15.5% となっています。



	かなり改善 されている	少しずつ改善 されている	あまり改善 されていない	改善されて いない	わからない	その他	不明・無回答
全体(N=760)	8.0	43.8	15.5	3.9	25.7	0.4	2.6
18~19歳(N=11)	18.2	18.2	9.1	-	54.5	·	ı
20~29歳(N=47)	8.5	46.8	10.6	2.1	27.7	2.1	2.1
30~39歳(N=87)	8.0	39.1	16.1	3.4	33.3	ı	-
40~49歳(N=130)	3.8	40.0	18.5	4.6	31.5	0.8	0.8
50~59歳(N=124)	8.9	46.8	16.9	6.5	20.2	·	0.8
60~69歳(N=170)	5.3	47.6	20.0	4.1	20.6	0.6	1.8
70~79歳(N=138)	12.3	41.3	11.6	3.6	23.9	-	7.2
80歳以上(N=46)	13.0	52.2	2.2	-	26.1	-	6.5

問 14 「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」を知っていますか。(SA)

「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 51.6% と最も高く、次いで「聞いたこともなく、内容も知らない」が 39.3%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 6.3%となっています。

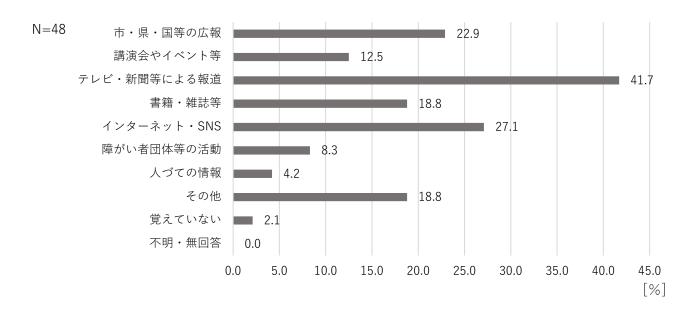


	聞いたことがあ	聞いたことはあ	聞いたこともな		
	り、内容も	るが、内容は	く、内容も	その他	不明・無回答
	知っている	知らない	知らない		
全体(N=760)	6.3	51.6	39.3	0.4	2.4
18~19歳(N=11)	9.1	27.3	63.6	-	-
20~29歳(N=47)	8.5	44.7	44.7	-	2.1
30~39歳(N=87)	5.7	31.0	62.1	-	1.1
40~49歳(N=130)	7.7	43.8	46.9	-	1.5
50~59歳(N=124)	6.5	59.7	33.1	-	0.8
60~69歳(N=170)	6.5	56.5	35.3	-	1.8
70~79歳(N=138)	6.5	58.7	29.0	0.7	5.1
80歳以上(N=46)	-	63.0	28.3	4.3	4.3

【問14で「1 聞いたことがあり、内容も知っている」を回答された方】

問 14-1 どのようなものから知りましたか。(MA)

「テレビ・新聞等による報道」が 41.7%と最も高く、次いで「インターネット・SNS」が 27.1%、「市・県・国等の広報」が 22.9%となっています。

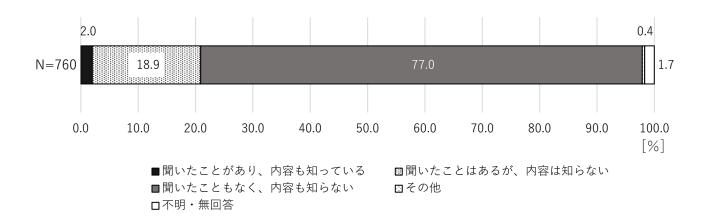


	市・県・国等の広報	講演会や イベント等	テレビ・新聞等 による報道	書籍・雑誌等	インターネッ ト・SNS
全体(N=48)	22.9	12.5	41.7	18.8	27.1
18~19歳(N=1)	1	1	ı	100.0	-
20~29歳(N=4)	-	25.0	ı	ı	25.0
30~39歳(N=5)	20.0	1	20.0	ı	40.0
40~49歳(N=10)	-	30.0	40.0	10.0	20.0
50~59歳(N=8)	25.0	12.5	62.5	25.0	50.0
60~69歳(N=11)	36.4	9.1	36.4	18.2	27.3
70~79歳(N=9)	44.4	•	66.7	33.3	11.1
80歳以上(N=0)	-	-	-	-	-

	障がい者団体 等の活動	人づての情報	その他	覚えていない	不明・無回答
全体(N=48)	8.3	4.2	18.8	2.1	-
18~19歳(N=1)	•	-	-	•	-
20~29歳(N=4)	1	ı	25.0	25.0	-
30~39歳(N=5)	1	ı	40.0	1	-
40~49歳(N=10)	20.0	10.0	20.0	-	-
50~59歳(N=8)	-	-	25.0	-	-
60~69歳(N=11)	18.2	9.1	9.1	1	-
70~79歳(N=9)	-	-	11.1	-	-
80歳以上(N=0)	•	-	-	-	-

問 15 「印西市障害者基本計画」及び「印西市障害福祉計画」を知っていますか。(SA)

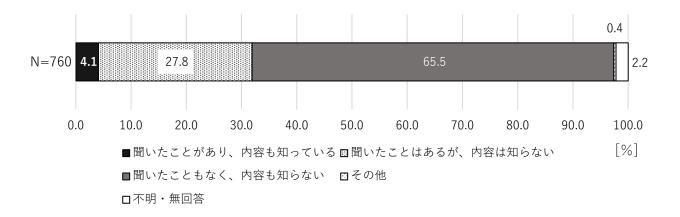
「聞いたこともなく、内容も知らない」が 77.0% と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 18.9% となっています。



	聞いたことがあ り、内容も 知っている	聞いたことはあ るが、内容は 知らない	聞いたこともな く、内容も 知らない	その他	不明・無回答
全体(N=760)	2.0	18.9	77.0	0.4	1.7
18~19歳(N=11)	-	1	100.0	-	-
20~29歳(N=47)	2.1	19.1	76.6	-	2.1
30~39歳(N=87)	1.1	4.6	93.1	-	1.1
40~49歳(N=130)	1.5	14.6	82.3	-	1.5
50~59歳(N=124)	3.2	16.1	77.4	-	3.2
60~69歳(N=170)	1.2	19.4	78.2	0.6	0.6
70~79歳(N=138)	2.9	31.9	63.8	0.7	0.7
80歳以上(N=46)	2.2	28.3	60.9	2.2	6.5

問 16 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を知っていますか。(SA)

「聞いたこともなく、内容も知らない」が65.5%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が27.8%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が4.1%となっています。

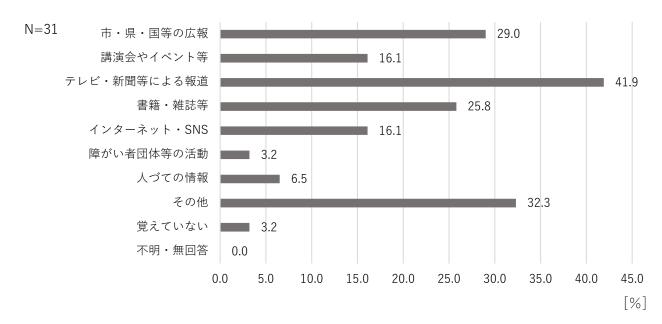


	聞いたことがあ り、内容も 知っている	聞いたことはあ るが、内容は 知らない	聞いたこともな く、内容も 知らない	その他	不明・無回答
全体(N=760)	4.1	27.8	65.5	0.4	2.2
18~19歳(N=11)	9.1	27.3	63.6		-
20~29歳(N=47)	6.4	25.5	66.0		2.1
30~39歳(N=87)	3.4	17.2	78.2	-	1.1
40~49歳(N=130)	4.6	23.1	71.5	-	0.8
50~59歳(N=124)	4.8	31.5	61.3	-	2.4
60~69歳(N=170)	3.5	27.6	67.1	0.6	1.2
70~79歳(N=138)	4.3	36.2	55.1	0.7	3.6
80歳以上(N=46)	-	28.3	63.0	2.2	6.5

【問 16 で「1 聞いたことがあり、内容も知っている」を回答された方】

問 16-1 どのようなものから知りましたか。(MA)

「テレビ・新聞等による報道」が 41.9% と最も高く、次いで「その他」が 32.3%、「市・県・国等の広報」が 29.0% となっています。

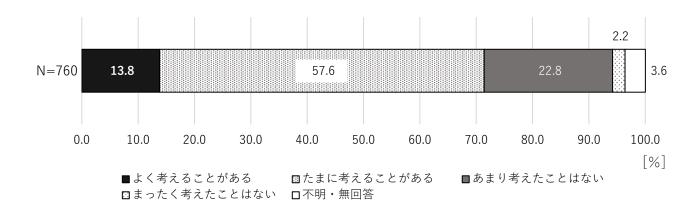


	市・県・国等	講演会や	テレビ・新聞等	書籍・雑誌等	インターネッ	障がい者団体
	の広報	イベント等	による報道	1111 1111 11	⊦ · SNS	等の活動
全体(N=31)	29.0	16.1	41.9	25.8	16.1	3.2
18~19歳(N=1)	-	1	-	100.0	-	-
20~29歳(N=3)	-	66.7	-	33.3	-	-
30~39歳(N=3)	ı	1	1	33.3	ı	-
40~49歳(N=6)	ı	16.7	33.3	1	ı	16.7
50~59歳(N=6)	66.7	16.7	50.0	16.7	50.0	-
60~69歳(N=6)	16.7	16.7	50.0	50.0	ı	-
70~79歳(N=6)	66.7	ı	83.3	16.7	33.3	-
80歳以上(N=0)	ı	1	1	1	ı	-

	人づての情報	その他	覚えていない	不明・無回答
全体(N=31)	6.5	32.3	3.2	-
18~19歳(N=1)	1	1	-	-
20~29歳(N=3)	1	33.3	-	-
30~39歳(N=3)	-	66.7	-	-
40~49歳(N=6)	-	33.3	16.7	-
50~59歳(N=6)	-	33.3	-	-
60~69歳(N=6)	33.3	33.3	-	-
70~79歳(N=6)	-	16.7	-	-
80歳以上(N=0)	-	-	-	-

問 17 事故や病気等で将来障がいを持つかもしれないと考えることはありますか。(SA)

「たまに考えることがある」が 57.6%と最も高く、次いで「あまり考えたことはない」が 22.8%、「よく考えたことがある」が 13.8%となっています。

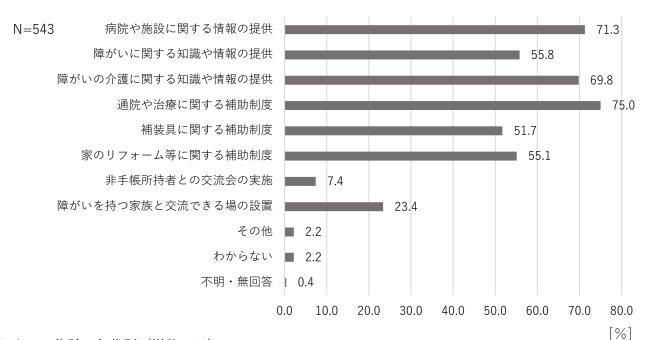


	よく考える	たまに考える	あまり考えた	まったく考えた	不 明
	ことがある	ことがある	ことはない	ことはない	不明・無回答
全体(N=760)	13.8	57.6	22.8	2.2	3.6
18~19歳(N=11)	9.1	27.3	45.5	9.1	9.1
20~29歳(N=47)	12.8	57.4	21.3	2.1	6.4
30~39歳(N=87)	14.9	62.1	17.2	1	5.7
40~49歳(N=130)	10.0	62.3	21.5	2.3	3.8
50~59歳(N=124)	12.1	54.0	28.2	2.4	3.2
60~69歳(N=170)	15.9	59.4	21.8	1.8	1.2
70~79歳(N=138)	13.0	56.5	23.9	2.9	3.6
80歳以上(N=46)	19.6	52.2	19.6	4.3	4.3

【問 17 で「1 よく考えることがある」または「2 たまに考えることがある」を回答された方】

17-1 将来障がいを持った場合、どのような支援があるとよいと思いますか。(MA)

「通院や治療に関する補助制度」が 75.0% と最も高く、次いで「病院や施設に関する情報の提供」が 71.3%、「障がいの介護に関する知識や情報の提供」が 69.8% となっています。

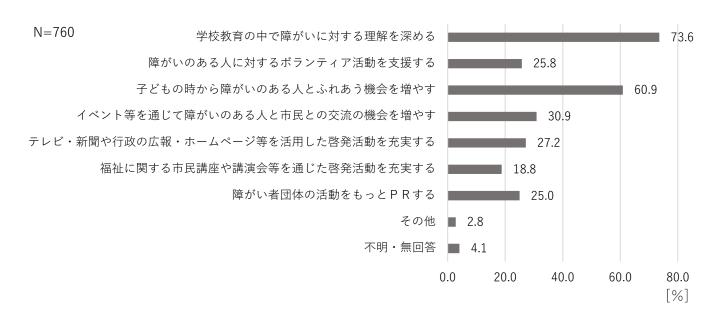


	病院や施設に関する情報の提供	障がいに関する 知識や情報の 提供	障がいの介護に 関する知識や 情報の提供	通院や治療に 関する補助制度	補装具に関する 補助制度	家のリフォーム 等に関する補助 制度
全体(N=543)	71.3	55.8	69.8	75.0	51.7	55.1
18~19歳(N=4)	75.0	75.0	75.0	75.0	25.0	50.0
20~29歳(N=33)	69.7	54.5	57.6	87.9	60.6	48.5
30~39歳(N=67)	64.2	53.7	62.7	74.6	70.1	71.6
40~49歳(N=94)	71.3	60.6	75.5	76.6	59.6	59.6
50~59歳(N=82)	70.7	62.2	75.6	82.9	59.8	54.9
60~69歳(N=128)	72.7	57.0	68.8	73.4	49.2	59.4
70~79歳(N=96)	77.1	51.0	70.8	66.7	32.3	41.7
80歳以上(N=33)	72.7	42.4	66.7	66.7	33.3	36.4

	非手帳所持者との交流会の実施	障がいを持つ家 族と交流できる 場の設置	その他	わからない	不明・無回答
全体(N=543)	7.4	23.4	2.2	2.2	0.4
18~19歳(N=4)	-	-	-	-	-
20~29歳(N=33)	6.1	21.2	-	-	-
30~39歳(N=67)	9.0	32.8	6.0	4.5	1.5
40~49歳(N=94)	8.5	35.1	3.2	1.1	-
50~59歳(N=82)	6.1	17.1	2.4	1.2	-
60~69歳(N=128)	8.6	22.7	0.8	1.6	-
70~79歳(N=96)	5.2	17.7	1.0	1.0	1.0
80歳以上(N=33)	9.1	9.1	3.0	9.1	-

問 18 障がいのある人に対する理解を深めるために、今後、どのような取り組みが必要だと 思いますか。(MA)

「学校教育の中で障がいに対する理解を深める」が 73.6%と最も高く、次いで「子どもの時から障がいのある人とふれあう機会を増やす」が 60.9%となっています。

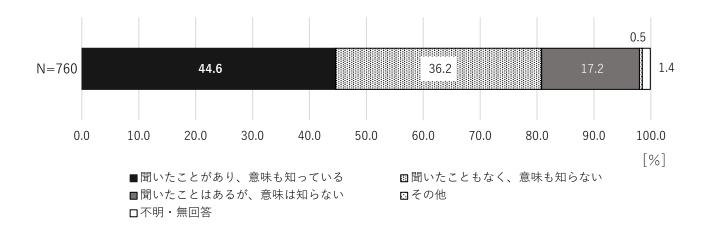


	学校教育の中で 障がいに対する 理解を深める	障がいのある人に対す るボランティア活動を 支援する	子どもの時から障がい のある人とふれあう機 会を増やす	イベント等を通じて障 がいのある人と市民と の交流の機会を増やす	テレビ・新聞や行政の 広報・ホームページ等 を活用した啓発活動を 充実する
全体(N=760)	73.6	25.8	60.9	30.9	27.2
18~19歳(N=11)	90.9	9.1	45.5	36.4	18.2
20~29歳(N=47)	72.3	14.9	53.2	31.9	19.1
30~39歳(N=87)	79.3	16.1	66.7	36.8	21.8
40~49歳(N=130)	82.3	21.5	77.7	27.7	28.5
50~59歳(N=124)	75.8	26.6	67.7	27.4	25.8
60~69歳(N=170)	74.7	27.1	60.6	32.9	31.2
70~79歳(N=138)	60.9	37.0	51.4	34.8	26.8
80歳以上(N=46)	65.2	28.3	28.3	21.7	37.0

	福祉に関する市民講座 や講演会等を通じた啓 発活動を充実する	障がい者団体の 活動をもっと P R する	その他	不明・無回答
全体(N=760)	18.8	25.0	2.8	4.1
18~19歳(N=11)	27.3	18.2	-	-
20~29歳(N=47)	8.5	12.8	2.1	2.1
30~39歳(N=87)	10.3	24.1	5.7	1.1
40~49歳(N=130)	11.5	14.6	0.8	-
50~59歳(N=124)	21.8	24.2	4.8	4.0
60~69歳(N=170)	24.7	32.9	2.9	1.8
70~79歳(N=138)	23.2	31.2	2.2	8.7
80歳以上(N=46)	21.7	23.9	-	15.2

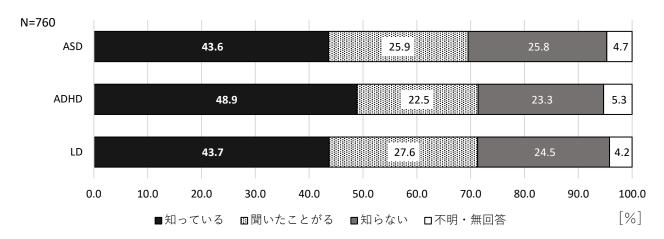
問 19 「大人の発達障がい」という言葉を知っていますか。(SA)

「聞いたことがあり、意味も知っている」が 44.6%と最も高く、、次いで「聞いたこともなく、意味も知らない」が 36.2%、「聞いたことはあるが、意味は知らない」が 17.2%となっています。



	聞いたことがあ	聞いたこともな	聞いたことはあ		
	り、意味も	く、意味も	るが、意味は	その他	不明・無回答
	知っている	知らない	知らない		
全体(N=760)	44.6	36.2	17.2	0.5	1.4
18~19歳(N=11)	27.3	27.3	45.5	•	•
20~29歳(N=47)	31.9	46.8	19.1	•	2.1
30~39歳(N=87)	60.9	27.6	11.5	•	•
40~49歳(N=130)	56.2	33.1	10.8	•	•
50~59歳(N=124)	53.2	29.8	14.5	0.8	1.6
60~69歳(N=170)	44.1	39.4	15.9	1	0.6
70~79歳(N=138)	28.3	42.0	25.4	0.7	3.6
80歳以上(N=46)	26.1	39.1	26.1	4.3	4.3

いずれも「知っている」が最も高くなっています。



■ クロス集計:年代別(単位:%)

①ASD

<u>UASD</u>				
	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	43.6	25.9	25.8	4.7
18~19歳(N=11)	18.2	36.4	45.5	-
20~29歳(N=47)	59.6	12.8	25.5	2.1
30~39歳(N=87)	67.8	20.7	11.5	-
40~49歳(N=130)	50.8	33.1	14.6	1.5
50~59歳(N=124)	53.2	22.6	23.4	0.8
60~69歳(N=170)	37.6	29.4	29.4	3.5
70~79歳(N=138)	27.5	26.8	38.4	7.2
80歳以上(N=46)	13.0	23.9	37.0	26.1

②ADHD

CADID				
	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	48.9	22.5	23.3	5.3
18~19歳(N=11)	54.5	18.2	27.3	1
20~29歳(N=47)	66.0	19.1	12.8	2.1
30~39歳(N=87)	75.9	16.1	8.0	•
40~49歳(N=130)	63.1	26.9	10.0	•
50~59歳(N=124)	62.1	15.3	21.0	1.6
60~69歳(N=170)	41.2	27.6	27.1	4.1
70~79歳(N=138)	23.9	26.1	41.3	8.7
80歳以上(N=46)	10.9	17.4	39.1	32.6

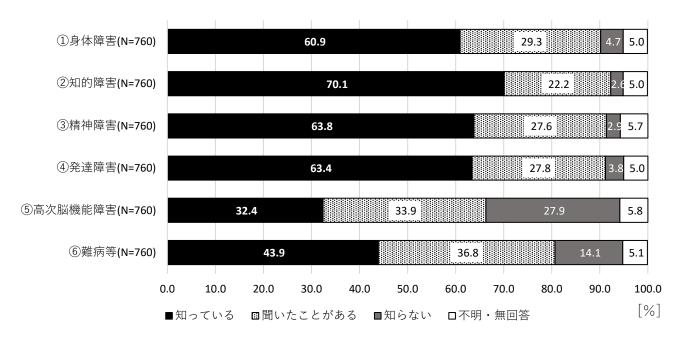
3LD

	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	43.7	27.6	24.5	4.2
18~19歳(N=11)	36.4	36.4	27.3	-
20~29歳(N=47)	53.2	19.1	25.5	2.1
30~39歳(N=87)	59.8	23.0	17.2	-
40~49歳(N=130)	54.6	26.2	17.7	1.5
50~59歳(N=124)	57.3	18.5	24.2	-
60~69歳(N=170)	38.2	35.3	22.9	3.5
70~79歳(N=138)	26.1	32.6	34.1	7.2
80歳以上(N=46)	13.0	26.1	34.8	26.1

5 障がいの啓発について

問 21 次の①~⑥の項目で、それぞれあてはまるものを選んでください。(SA)

①~④と⑥では「知っている」が最も高く、⑤では「聞いたことがある」が最も高くなっています。



■ クロス集計:年代別(単位:%)

①身体障害

	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	60.9	29.3	4.7	5.0
18~19歳(N=11)	90.9	9.1	-	-
20~29歳(N=47)	78.7	21.3	-	-
30~39歳(N=87)	78.2	16.1	3.4	2.3
40~49歳(N=130)	68.5	27.7	2.3	1.5
50~59歳(N=124)	64.5	32.3	2.4	0.8
60~69歳(N=170)	55.3	37.1	5.3	2.4
70~79歳(N=138)	47.8	31.9	9.4	10.9
80歳以上(N=46)	34.8	30.4	8.7	26.1

②知的障害

公州 的学士				
	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	70.1	22.2	2.6	5.0
18~19歳(N=11)	100.0	1	1	-
20~29歳(N=47)	76.6	21.3	2.1	-
30~39歳(N=87)	86.2	10.3	1.1	2.3
40~49歳(N=130)	73.8	23.1	0.8	2.3
50~59歳(N=124)	79.0	20.2	•	0.8
60~69歳(N=170)	69.4	27.1	1.8	1.8
70~79歳(N=138)	57.2	26.1	7.2	9.4
80歳以上(N=46)	39.1	23.9	8.7	28.3

③精神障害

	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	63.8	27.6	2.9	5.7
18~19歳(N=11)	100.0	ı	•	•
20~29歳(N=47)	78.7	21.3	•	•
30~39歳(N=87)	80.5	17.2	•	2.3
40~49歳(N=130)	69.2	29.2	•	1.5
50~59歳(N=124)	71.8	26.6	0.8	0.8
60~69歳(N=170)	62.4	33.5	1.2	2.9
70~79歳(N=138)	47.8	29.7	10.1	12.3
80歳以上(N=46)	32.6	28.3	10.9	28.3
		1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

④発達障害

U / L / L				
	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	63.4	27.8	3.8	5.0
18~19歳(N=11)	72.7	27.3	•	-
20~29歳(N=47)	76.6	21.3	2.1	-
30~39歳(N=87)	80.5	17.2	•	2.3
40~49歳(N=130)	73.8	23.8	0.8	1.5
50~59歳(N=124)	71.0	26.6	1.6	0.8
60~69歳(N=170)	59.4	33.5	4.7	2.4
70~79歳(N=138)	51.4	31.2	8.7	8.7
80歳以上(N=46)	21.7	37.0	10.9	30.4
——————————————————————————————————————				

⑤高次脳機能障害

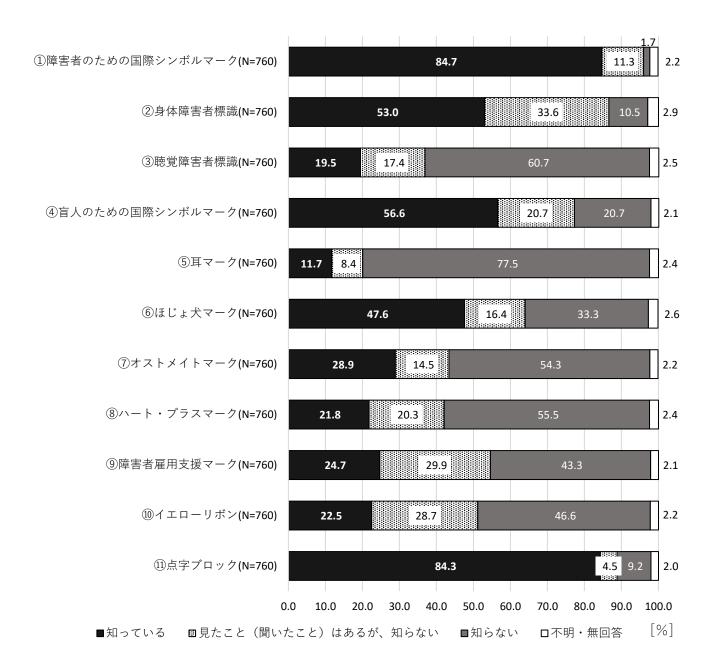
	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答
全体(N=760)	32.4	33.9	27.9	5.8
18~19歳(N=11)	18.2	45.5	36.4	-
20~29歳(N=47)	36.2	27.7	36.2	-
30~39歳(N=87)	34.5	41.4	21.8	2.3
40~49歳(N=130)	37.7	40.0	20.8	1.5
50~59歳(N=124)	41.1	37.9	20.2	0.8
60~69歳(N=170)	30.6	32.9	32.9	3.5
70~79歳(N=138)	26.1	27.5	36.2	10.1
80歳以上(N=46)	17.4	19.6	30.4	32.6
/ //		l		

⑥難病等

5 Xt / 1 / 1							
	知っている	聞いたことが ある	知らない	不明・無回答			
全体(N=760)	43.9	36.8	14.1	5.1			
18~19歳(N=11)	72.7	18.2	9.1	-			
20~29歳(N=47)	44.7	29.8	25.5	-			
30~39歳(N=87)	52.9	34.5	10.3	2.3			
40~49歳(N=130)	51.5	36.2	10.8	1.5			
50~59歳(N=124)	47.6	42.7	8.9	0.8			
60~69歳(N=170)	38.8	45.3	13.5	2.4			
70~79歳(N=138)	42.0	26.8	20.3	10.9			
80歳以上(N=46)	13.0	41.3	17.4	28.3			

問 22 次の①~⑪の項目で、それぞれのマークについて、お答えください。(SA)

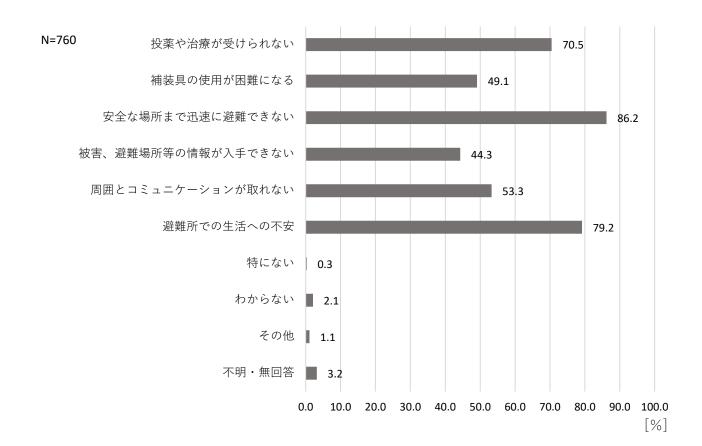
「知っている」の割合では、「①障害者のための国際シンボルマーク」が84.7%と最も高く、次いで「⑪ 点字ブロック」が84.3%となっています。



6 福祉のまちづくりについて

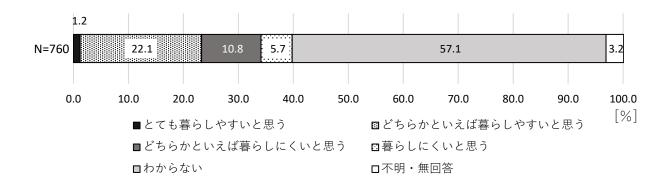
問 23 障がいのある人が災害時に困ることは何だと思いますか。(MA)

「安全な場所まで迅速に避難できない」が86.2%と最も高く、次いで「避難所での生活への不安」が79.2%となっています。



問 24 印西市は、障がいのある人にとって暮らしやすいと思いますか。(SA)

「わからない」が 57.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば暮らしやすいと思う」が 22.1%となっています。

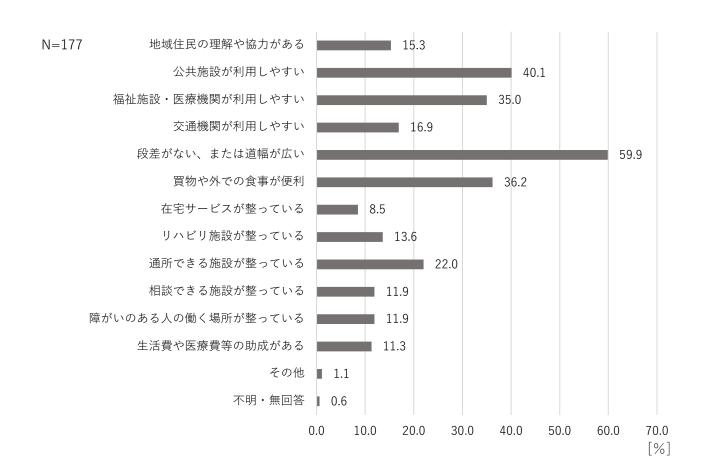


	とても暮らし やすいと思う	どちらかといえば 暮らしやすいと思う	どちらかといえば 暮らしにくいと思う	暮らしに くいと思う	わからない	不明・無回答
全体(N=760)	1.2	22.1	10.8	5.7	57.1	3.2
18~19歳(N=11)	1	18.2	18.2	9.1	54.5	-
20~29歳(N=47)	2.1	46.8	6.4	2.1	38.3	4.3
30~39歳(N=87)	1.1	21.8	8.0	8.0	60.9	-
40~49歳(N=130)	3.1	20.8	12.3	4.6	57.7	1.5
50~59歳(N=124)	•	28.2	8.9	4.0	58.9	-
60~69歳(N=170)	1.8	14.7	15.3	8.2	57.6	2.4
70~79歳(N=138)	ı	21.7	10.9	5.1	55.1	7.2
80歳以上(N=46)	-	13.0	4.3	4.3	69.6	8.7

【問 24 で「1 とても暮らしやすいと思う」または「2 どちらかといえば暮らしやすいと思う」を回答された方】

問 24-1 どういったところが暮らしやすいと思いますか。(MA)

「段差がない、または道幅が広い」が 59.9%と最も高く、次いで「公共施設が利用しやすい」が 40.1% となっています。



	地域住民の理解	公共施設が利	福祉施設・医療機関が	交通機関が利	段差がない、ま
	や協力がある	用しやすい	利用しやすい	用しやすい	たは道幅が広い
全体(N=177)	15.3	40.1	35.0	16.9	59.9
18~19歳(N=2)	-	50.0	-	•	50.0
20~29歳(N=23)	8.7	26.1	21.7	13.0	69.6
30~39歳(N=20)	5.0	45.0	10.0	15.0	65.0
40~49歳(N=31)	3.2	45.2	35.5	9.7	64.5
50~59歳(N=35)	20.0	40.0	31.4	11.4	62.9
60~69歳(N=28)	17.9	28.6	39.3	25.0	57.1
70~79歳(N=30)	26.7	56.7	56.7	26.7	43.3
80歳以上(N=6)	50.0	16.7	66.7	33.3	66.7

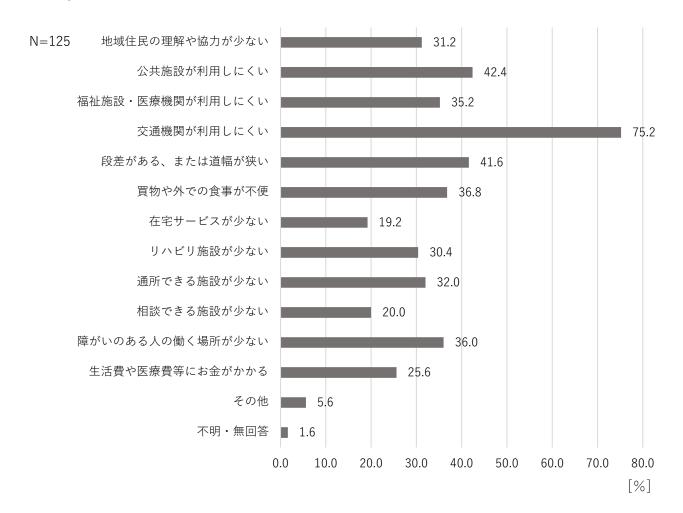
	買物や外での	在宅サービス	リハビリ施設	通所できる施設	相談できる施設
	食事が便利	が整っている	が整っている	が整っている	が整っている
全体(N=177)	36.2	8.5	13.6	22.0	11.9
18~19歳(N=2)	ı	ı	ı	50.0	-
20~29歳(N=23)	39.1	4.3	8.7	13.0	4.3
30~39歳(N=20)	35.0	5.0	1	15.0	5.0
40~49歳(N=31)	38.7	9.7	6.5	25.8	9.7
50~59歳(N=35)	28.6	1	8.6	22.9	11.4
60~69歳(N=28)	28.6	10.7	17.9	21.4	14.3
70~79歳(N=30)	46.7	16.7	33.3	30.0	26.7
80歳以上(N=6)	33.3	16.7	33.3	16.7	-

	障がいのある人の働く 場所が整っている	生活費や医療費 等の助成がある	その他	不明・無回答
全体(N=177)	11.9	11.3	1.1	0.6
18~19歳(N=2)	-	50.0	-	-
20~29歳(N=23)	8.7	1	-	-
30~39歳(N=20)	15.0	15.0	-	-
40~49歳(N=31)	19.4	12.9	3.2	-
50~59歳(N=35)	11.4	11.4	-	2.9
60~69歳(N=28)	10.7	10.7	-	-
70~79歳(N=30)	10.0	16.7	3.3	-
80歳以上(N=6)	-	-	-	-

【問 24 で「3 どちらかといえば暮らしにくいと思う」または「4 暮らしにくいと思う」 を回答された方】

問 24-2 どういったところが暮らしにくいと思いますか。(MA)

「交通機関が利用しにくい」が 75.2%と最も高く、次いで「公共施設が利用しにくい」が 42.4%となっています。



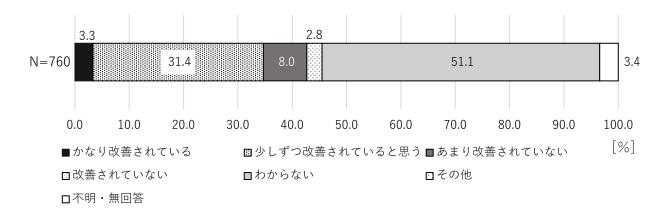
	地域住民の理解	公共施設が利	福祉施設・医療機関が	交通機関が利	段差がある、ま
	や協力が少ない	用しにくい	利用しにくい	用しにくい	たは道幅が狭い
全体(N=125)	31.2	42.4	35.2	75.2	41.6
18~19歳(N=3)	33.3	•	-	33.3	33.3
20~29歳(N=4)	25.0	25.0	-	75.0	25.0
30~39歳(N=14)	21.4	50.0	14.3	92.9	42.9
40~49歳(N=22)	36.4	50.0	31.8	63.6	40.9
50~59歳(N=16)	25.0	37.5	43.8	75.0	31.3
60~69歳(N=40)	35.0	37.5	40.0	75.0	47.5
70~79歳(N=22)	36.4	54.5	45.5	77.3	45.5
80歳以上(N=4)	1	25.0	50.0	100.0	25.0

	買物や外での	在宅サービス	リハビリ施設	通所できる施	相談できる施
	食事が不便	が少ない	が少ない	設が少ない	設が少ない
全体(N=125)	36.8	19.2	30.4	32.0	20.0
18~19歳(N=3)	•	33.3	-	33.3	33.3
20~29歳(N=4)	•	25.0	-	•	25.0
30~39歳(N=14)	21.4	28.6	14.3	21.4	7.1
40~49歳(N=22)	40.9	9.1	22.7	36.4	9.1
50~59歳(N=16)	50.0	25.0	37.5	31.3	18.8
60~69歳(N=40)	32.5	15.0	37.5	37.5	30.0
70~79歳(N=22)	50.0	22.7	36.4	27.3	13.6
80歳以上(N=4)	50.0	25.0	50.0	50.0	50.0

	障がいのある人の働く 場所が少ない	生活費や医療費等にお金がかかる	その他	不明・無回答
全体(N=125)	36.0	25.6	5.6	1.6
18~19歳(N=3)	66.7	1	33.3	1
20~29歳(N=4)	25.0	25.0	25.0	1
30~39歳(N=14)	28.6	7.1	14.3	7.1
40~49歳(N=22)	31.8	31.8	9.1	•
50~59歳(N=16)	31.3	25.0	6.3	•
60~69歳(N=40)	45.0	27.5	-	2.5
70~79歳(N=22)	31.8	27.3	-	-
80歳以上(N=4)	25.0	50.0	-	•

問 25 5 \sim 10 年前と比べて、福祉・教育・雇用・まちづくり等、障がいのある人に対する行政の取り組みは改善されていると思いますか。(SA)

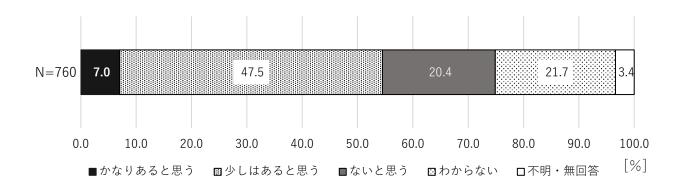
「わからない」が最も高く 51.1%となっており、次いで「少しずつ改善されていると思う」が 31.4%となっています。



	かなり改善 されている	少しずつ改善 されていると思う	あまり改善 されていない	改善されて いない	わからない	その他	不明・無回答
全体(N=760)	3.3	31.4	8.0	2.8	51.1	-	3.4
18~19歳(N=11)	ı	36.4	ı	9.1	54.5	ı	-
20~29歳(N=47)	2.1	25.5	8.5	2.1	59.6	ı	2.1
30~39歳(N=87)	4.6	20.7	6.9	1.1	65.5	-	1.1
40~49歳(N=130)	2.3	28.5	5.4	3.1	59.2	-	1.5
50~59歳(N=124)	4.8	32.3	7.3	6.5	49.2	-	-
60~69歳(N=170)	2.4	34.1	12.9	1.8	46.5	-	2.4
70~79歳(N=138)	3.6	37.7	8.0	2.2	41.3	ı	7.2
80歳以上(N=46)	2.2	37.0	2.2	-	45.7	-	13.0

問26 障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。(MA)

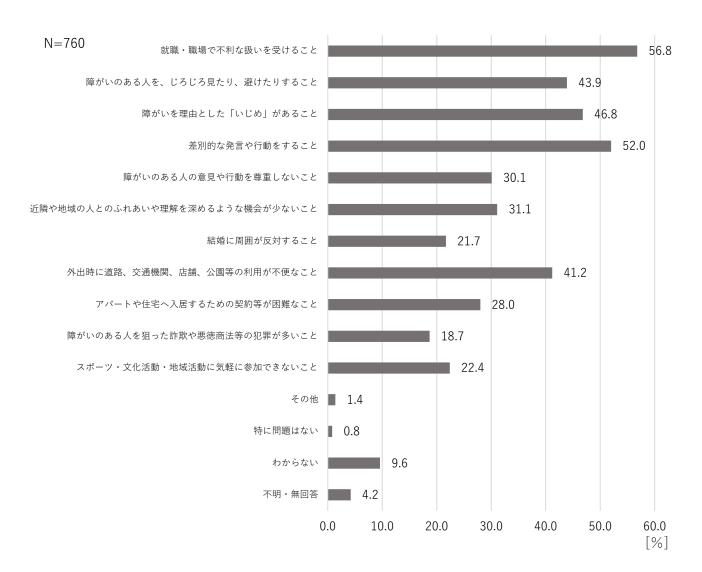
「少しはあると思う」が 47.5%と最も高く、次いで「わからない」が 21.7%、「ないと思う」が 20.4% となっています。



	かなりあると 思う	少しはあると 思う	ないと思う	わからない	不明・無回答
全体(N=760)	7.0	47.5	20.4	21.7	3.4
18~19歳(N=11)	-	45.5	45.5	9.1	-
20~29歳(N=47)	4.3	40.4	34.0	19.1	2.1
30~39歳(N=87)	9.2	49.4	18.4	21.8	1.1
40~49歳(N=130)	6.9	58.5	16.2	16.9	1.5
50~59歳(N=124)	10.5	52.4	16.1	21.0	-
60~69歳(N=170)	8.2	51.8	16.5	20.6	2.9
70~79歳(N=138)	4.3	37.7	25.4	26.1	6.5
80歳以上(N=46)	2.2	23.9	28.3	37.0	8.7

問 27 障がいのある人が地域で生活するとき、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(MA)

「就職・職場で不利な扱いを受けること」が最も高く 56.8%となっており、次いで「差別的な発言や行動をすること」が 52.0%となっています。



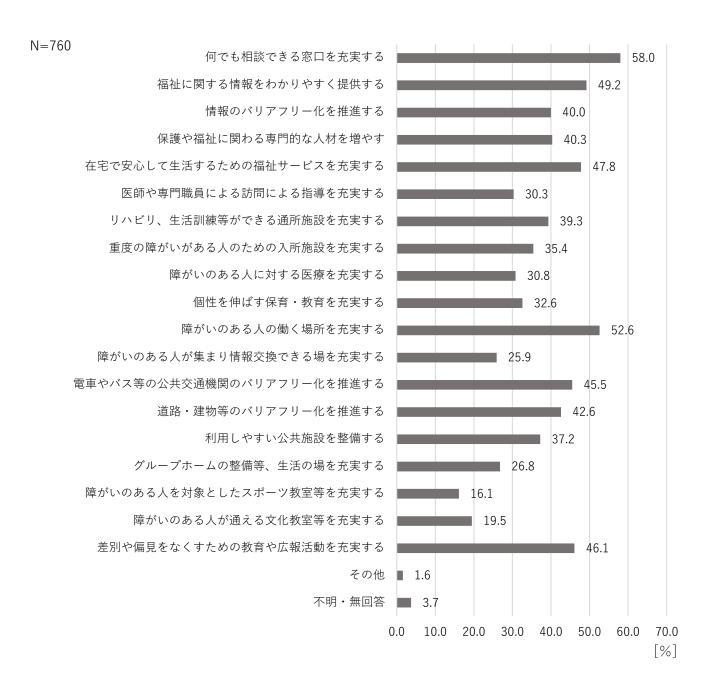
	就職・職場で不 利な扱いを受け ること	障がいのある人を、 じろじろ見たり、 避けたりすること	障がいを理由と した「いじめ」 があること	差別的な発言や 行動をすること	障がいのある人 の意見や行動を 尊重しないこと
全体(N=760)	56.8	43.9	46.8	52.0	30.1
18~19歳(N=11)	36.4	45.5	54.5	45.5	18.2
20~29歳(N=47)	72.3	46.8	68.1	66.0	34.0
30~39歳(N=87)	54.0	44.8	55.2	57.5	32.2
40~49歳(N=130)	64.6	56.2	60.8	67.7	37.7
50~59歳(N=124)	61.3	47.6	51.6	61.3	33.1
60~69歳(N=170)	63.5	47.1	47.6	46.5	35.9
70~79歳(N=138)	42.8	29.7	28.3	39.9	19.6
80歳以上(N=46)	37.0	26.1	10.9	19.6	8.7

	近隣や地域の人との ふれあいや理解を 深めるような機会が 少ないこと	結婚に周囲が反 対すること	外出時に道路、交通機 関、店舗、公園等の 利用が不便なこと	アパートや住宅へ入居 するための契約等が 困難なこと	障がいのある人を 狙った詐欺や悪徳商法 等の犯罪が多いこと
全体(N=760)	31.1	21.7	41.2	28.0	18.7
18~19歳(N=11)	36.4	45.5	36.4	18.2	9.1
20~29歳(N=47)	14.9	23.4	27.7	25.5	25.5
30~39歳(N=87)	26.4	26.4	37.9	26.4	26.4
40~49歳(N=130)	27.7	26.9	34.6	28.5	25.4
50~59歳(N=124)	26.6	16.9	41.9	29.0	19.4
60~69歳(N=170)	35.9	24.1	52.4	35.9	18.8
70~79歳(N=138)	42.0	16.7	42.8	23.9	10.1
80歳以上(N=46)	30.4	8.7	39.1	15.2	6.5

	スポーツ・文化活動・ 地域活動に気軽に 参加できないこと	その他	特に問題はない	わからない	不明・無回答
全体(N=760)	22.4	1.4	0.8	9.6	4.2
18~19歳(N=11)	36.4	ı	-	18.2	-
20~29歳(N=47)	19.1	2.1	2.1	6.4	2.1
30~39歳(N=87)	23.0	1.1	1.1	6.9	2.3
40~49歳(N=130)	22.3	3.1	-	6.2	1.5
50~59歳(N=124)	13.7	-	-	5.6	-
60~69歳(N=170)	26.5	1.8	-	6.5	2.9
70~79歳(N=138)	26.1	1.4	2.2	17.4	8.7
80歳以上(N=46)	21.7	-	2.2	26.1	13.0

問 28 障がいのある人にとって暮らしやすいまちづくりのために、行政はどのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。(MA)

「何でも相談できる窓口を充実する」が最も高く 58.0%となっており、次いで「障がいのある人の働く場所を充実する」が 52.6%となっています。



	何でも相談できる窓口 を充実する	福祉に関する 情報をわかり やすく提供する	情報の バリアフリー化 を推進する	保護や福祉に関わる専門的な人 材を増やす	在宅で安心して生活す るための福祉サービス を充実する	医師や専門職員による 訪問による指導を 充実する
全体(N=760)	58.0	49.2	40.0	40.3	47.8	30.3
18~19歳(N=11)	54.5	63.6	27.3	27.3	45.5	18.2
20~29歳(N=47)	46.8	40.4	46.8	29.8	29.8	19.1
30~39歳(N=87)	43.7	50.6	49.4	28.7	41.4	31.0
40~49歳(N=130)	54.6	52.3	41.5	46.2	43.8	32.3
50~59歳(N=124)	58.1	46.8	41.1	41.1	48.4	25.8
60~69歳(N=170)	62.4	49.4	38.2	44.7	50.0	27.1
70~79歳(N=138)	62.3	47.8	37.0	40.6	55.8	37.0
80歳以上(N=46)	76.1	54.3	28.3	39.1	58.7	39.1

	リハビリ、生活訓練等 ができる通所施設を 充実する	重度の障がいがある人 のための入所施設を 充実する	障がいのある人 に対する医療を 充実する	個性を伸ばす保 育・教育を 充実する	障がいのある人 の働く場所を 充実する	障がいのある人が集まり情報交換できる場を 充実する
全体(N=760)	39.3	35.4	30.8	32.6	52.6	25.9
18~19歳(N=11)	27.3	18.2	36.4	27.3	45.5	27.3
20~29歳(N=47)	29.8	29.8	23.4	42.6	53.2	19.1
30~39歳(N=87)	41.4	32.2	31.0	43.7	60.9	26.4
40~49歳(N=130)	41.5	36.2	35.4	35.4	56.9	28.5
50~59歳(N=124)	36.3	32.3	21.0	27.4	47.6	24.2
60~69歳(N=170)	40.0	38.2	33.5	31.2	53.5	27.1
70~79歳(N=138)	42.0	37.7	31.9	29.7	49.3	25.4
80歳以上(N=46)	37.0	39.1	34.8	21.7	47.8	26.1

	電車やバス等の公共交 通機関のバリアフリー 化を推進する	道路・建物等の バリアフリー化 を推進する	利用しやすい公共施設 を整備する	グループホーム の整備等、生活 の場を充実する	障がいのある人を対象 としたスポーツ教室等 を充実する
全体(N=760)	45.5	42.6	37.2	26.8	16.1
18~19歳(N=11)	45.5	45.5	27.3	18.2	27.3
20~29歳(N=47)	48.9	42.6	42.6	17.0	25.5
30~39歳(N=87)	49.4	49.4	46.0	27.6	18.4
40~49歳(N=130)	46.2	44.6	43.1	29.2	19.2
50~59歳(N=124)	42.7	39.5	33.1	22.6	9.7
60~69歳(N=170)	47.6	45.3	35.9	27.6	14.7
70~79歳(N=138)	44.2	41.3	37.0	32.6	18.1
80歳以上(N=46)	39.1	28.3	19.6	21.7	6.5

	障がいのある人 が通える文化教 室等を充実する	差別や偏見をなくすた めの教育や広報活動を 充実する	その他	不明・無回答
全体(N=760)	19.5	46.1	1.6	3.7
18~19歳(N=11)	27.3	36.4	•	18.2
20~29歳(N=47)	17.0	36.2	2.1	4.3
30~39歳(N=87)	20.7	52.9	2.3	•
40~49歳(N=130)	22.3	57.7	3.1	0.8
50~59歳(N=124)	12.9	41.9	1.6	1.6
60~69歳(N=170)	19.4	44.1	0.6	2.9
70~79歳(N=138)	23.2	40.6	1.4	8.0
80歳以上(N=46)	13.0	47.8	1	8.7

印西市障がい者福祉に関する アンケート調査報告書

千葉県印西市障がい福祉課

〒270-1396 千葉県印西市大森 2364-2 TEL 0476-42-5111(代表)

令和2年9月